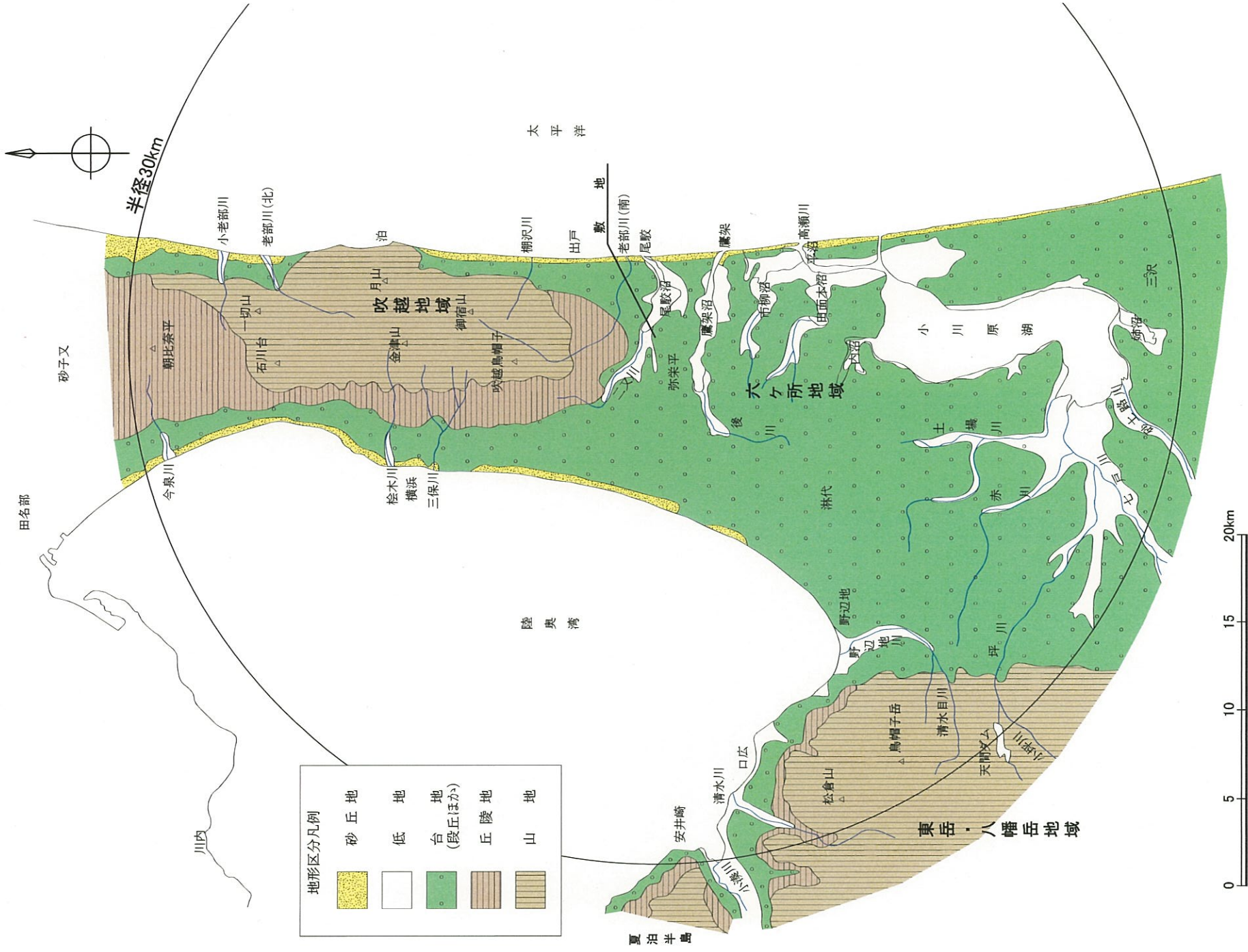


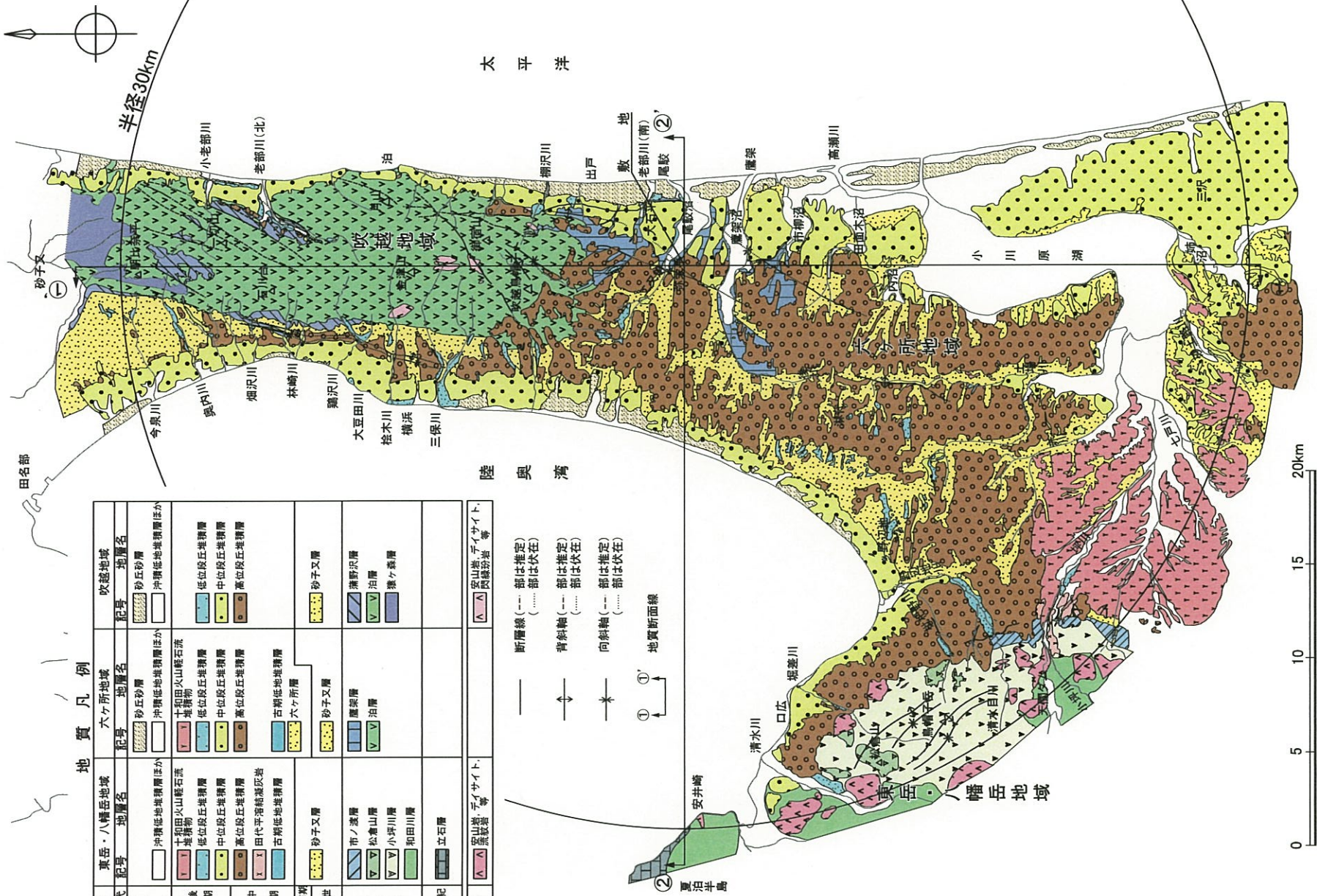
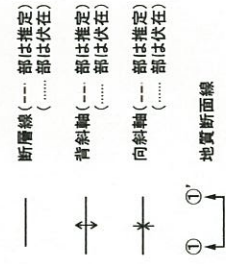
第3.2-1 敷地周辺陸域の地形図



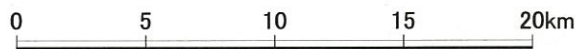
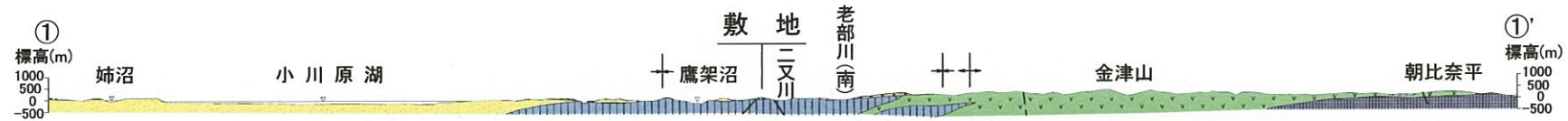
第3.2-2図 敷地周辺陸域の地形区分図

地質凡例

地質時代	東岳・八幡岳地域	六ヶ所地域	吹越地域
記号	記号	記号	記号
地層名	地層名	地層名	地層名
第四紀	沖積低地堆積層ほか 和田火山軽石流 堆積物 低位段丘陵堆積層 中位段丘陵堆積層 高位段丘陵堆積層 田代平帯融結灰岩 古期低地堆積層	砂丘砂層 沖積低地堆積層ほか 低位段丘陵堆積層 中位段丘陵堆積層 高位段丘陵堆積層 古期低地堆積層 六ヶ所層	砂丘砂層 沖積低地堆積層ほか 低位段丘陵堆積層 中位段丘陵堆積層 高位段丘陵堆積層
第三紀	砂子又層 市ノ邊層 松島山層 小坪川層 和田川層	砂子又層 蘆葉層 泊層 礫ヶ森層	砂子又層 蘆葉層 泊層 礫ヶ森層
先新第三紀	立石層		
買入地	△ ▲ 安山岩、デイサイト、 閃緑岩等	△ ▲ 安山岩、デイサイト、 閃緑岩等	△ ▲ 安山岩、デイサイト、 閃緑岩等



第3.2-3 図 敷地周辺陸域の地質平面図

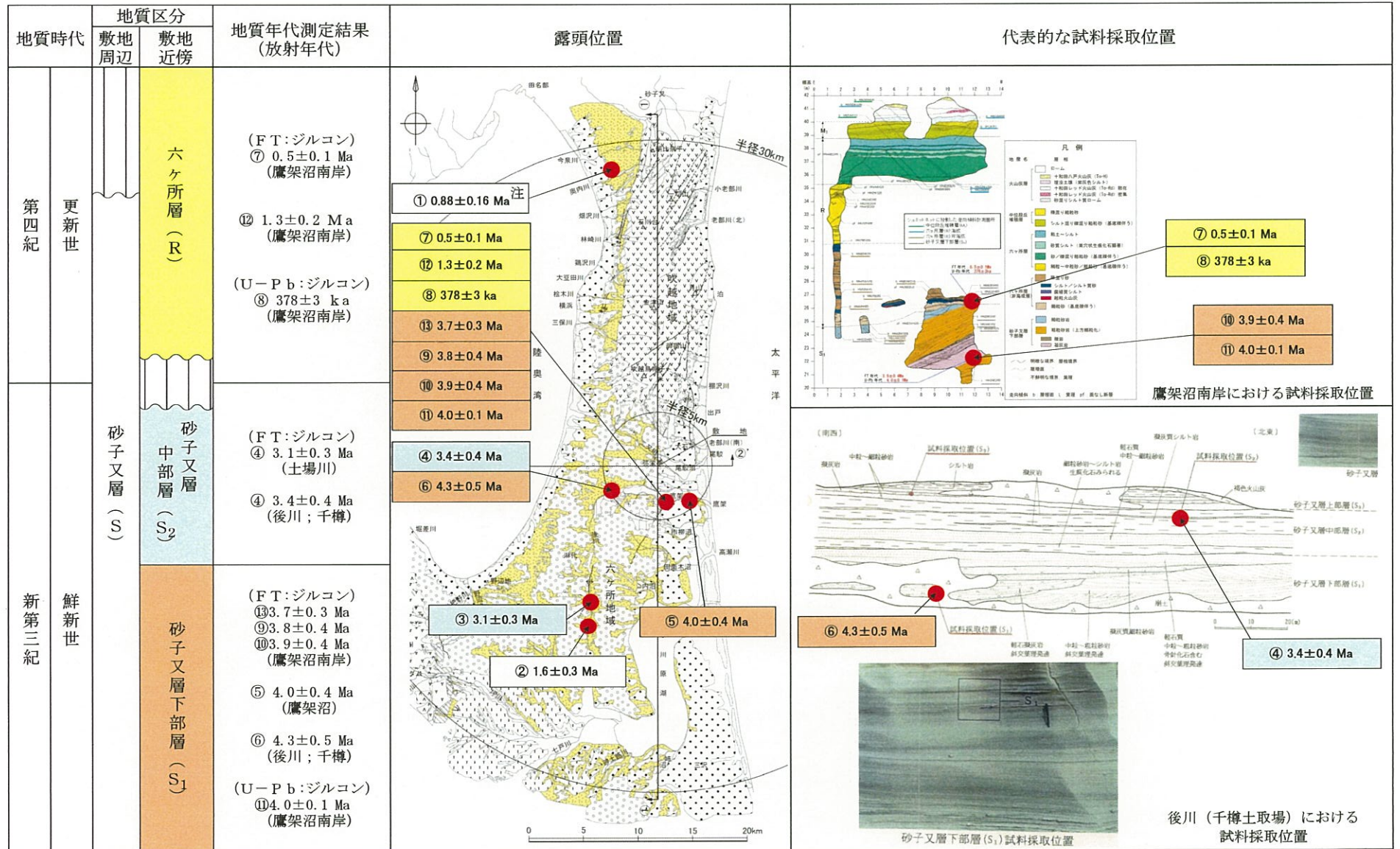


+ 背斜軸 | 断 層
 + 向斜軸 | 推 定 断 層

地 質 凡 例

地 域	東岳・八幡岳地域	六ヶ所地域	吹越地域
地質時代	記号 地層名	記号 地層名	記号 地層名
第 三 紀	完新世 □ 沖積低地堆積層ほか	□ 砂丘砂層 □ 沖積低地堆積層ほか	□ 砂丘砂層 □ 沖積低地堆積層ほか
	後期 Y Y 十和田火山軽石流堆積物 ■ 低位段丘堆積層 ● 中位段丘堆積層 ○ 高位段丘堆積層	Y Y 十和田火山軽石流堆積物 ■ 低位段丘堆積層 ● 中位段丘堆積層 ○ 高位段丘堆積層	■ 低位段丘堆積層 ● 中位段丘堆積層 ○ 高位段丘堆積層
四 更 新 世	中期 X X 田代平清結凝灰岩 ■ 古期低地堆積層	■ 古期低地堆積層	
	前期 ■ 砂子又層	■ 六ヶ所層 ■ 砂子又層	■ 砂子又層
新 鮮 新 世	市ノ波層 V V 松倉山層 V V 小坪川層 和田川層	鷹架層 泊層	蒲野沢層 泊層 猿ヶ森層
	立石層		
	貫入岩	△ 安山岩、デイサイト、流紋岩 等	△ 安山岩、デイサイト、閃緑斑岩 等

第3.2-4図 敷地周辺陸域の地質断面図



~~~~~ は不整合関係を示す。

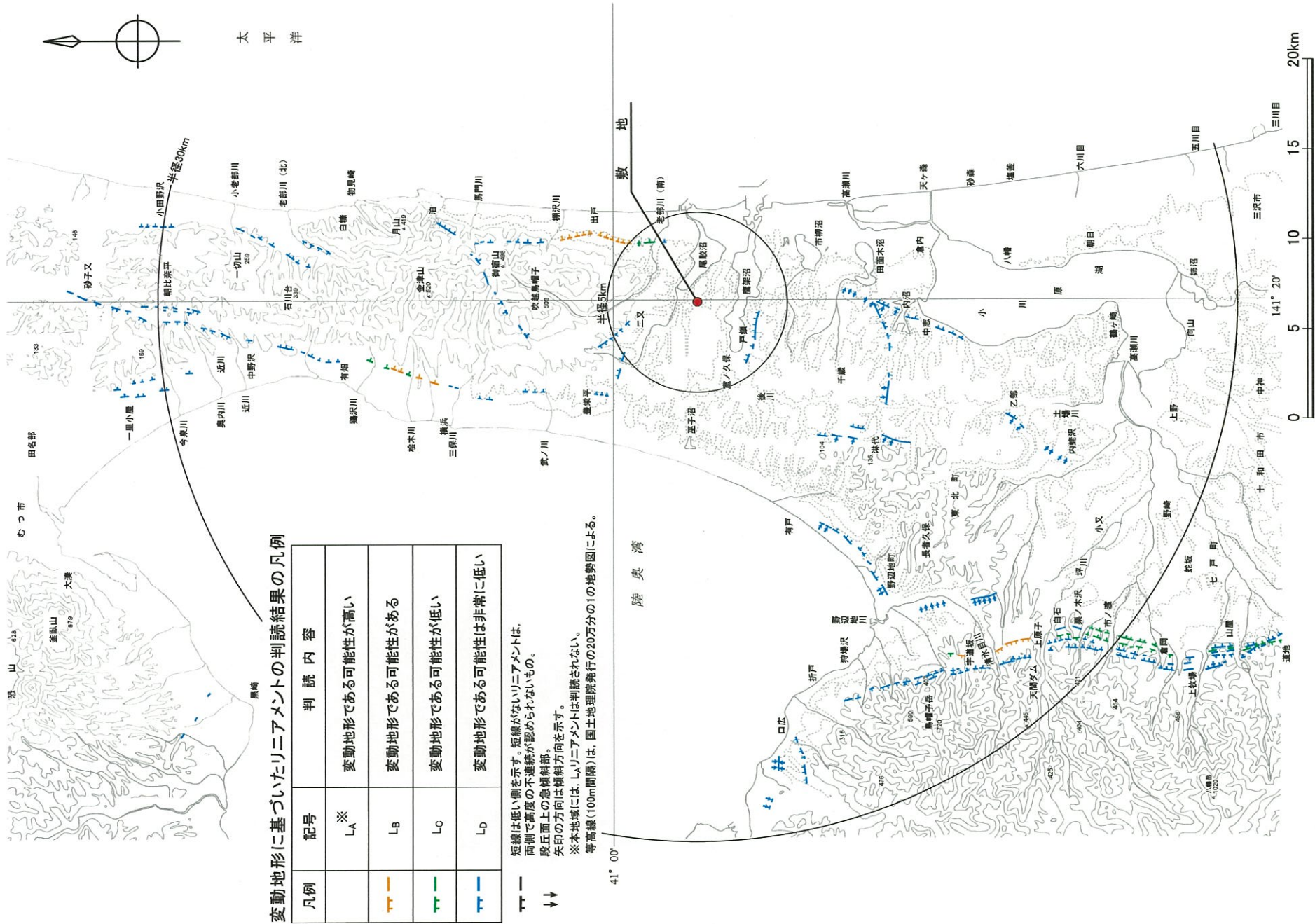
注) 芳賀・山口 (1990) から引用。

第3.2-5図 六ヶ所層及び砂子又層の地質年代測定結果図









太平洋

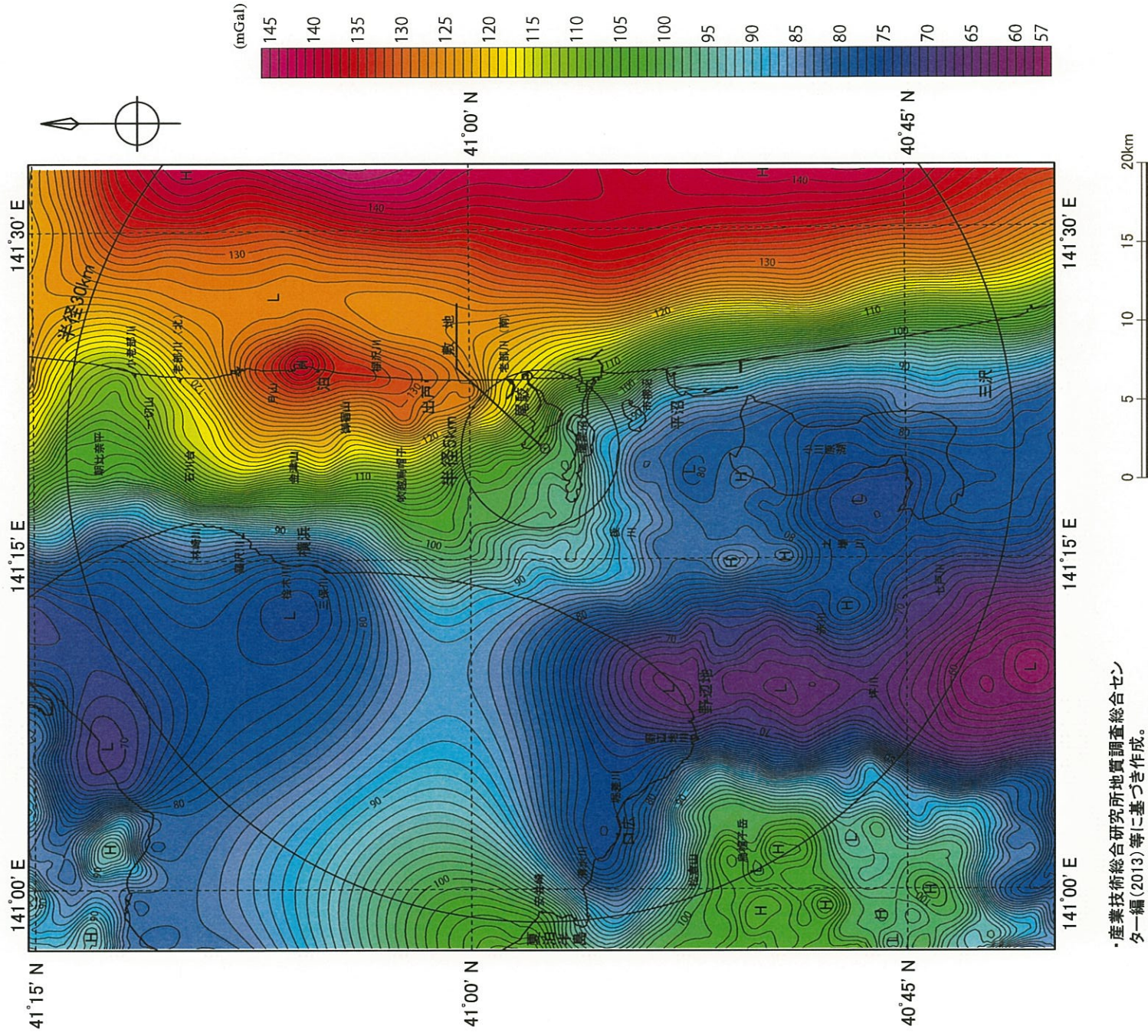
変動地形に基づいたリアメントの判読結果の凡例

| 凡例 | 記号                  | 判読内容             |
|----|---------------------|------------------|
|    | ※<br>L <sub>A</sub> | 変動地形である可能性が高い    |
|    | L <sub>B</sub>      | 変動地形である可能性がある    |
|    | L <sub>C</sub>      | 変動地形である可能性が低い    |
|    | L <sub>D</sub>      | 変動地形である可能性は非常に低い |

短線は低い側を示す。短線がないリアメントは、両側で高度の不連続が認められないもの。  
 段丘面上の急傾斜部。  
 矢印の方向は傾斜方向を示す。  
 ※本地域には、L<sub>A</sub>リアメントは判読されない。  
 ※等高線(100m間隔)は、国土地理院発行の20万分の1の地勢図による。

第3.2-7図 敷地周辺陸域のリアメント・変動地形の分布図

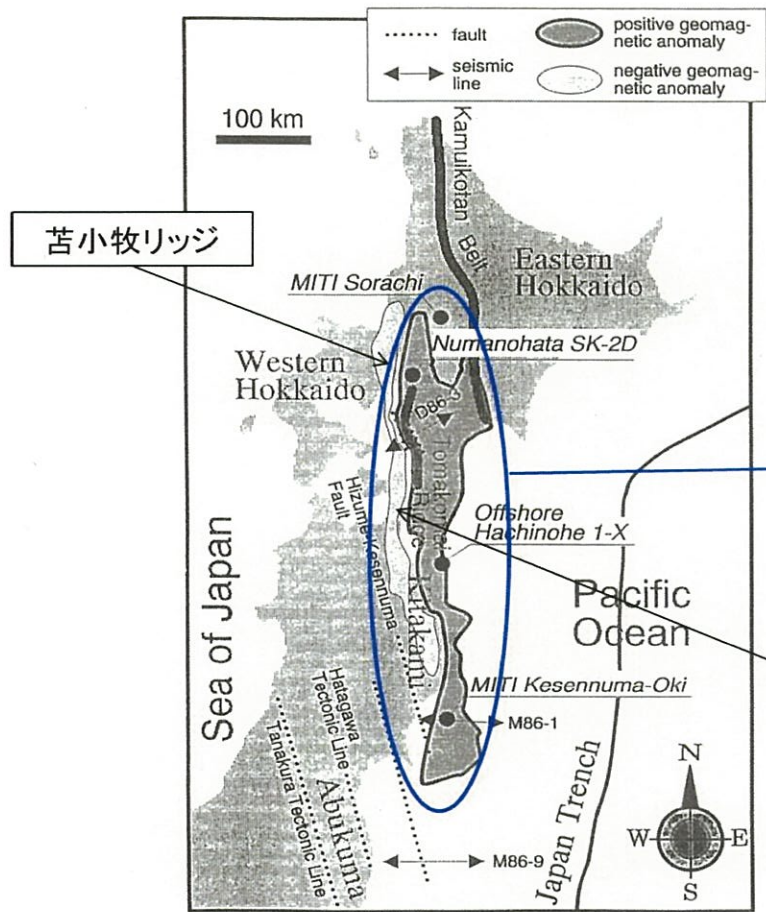




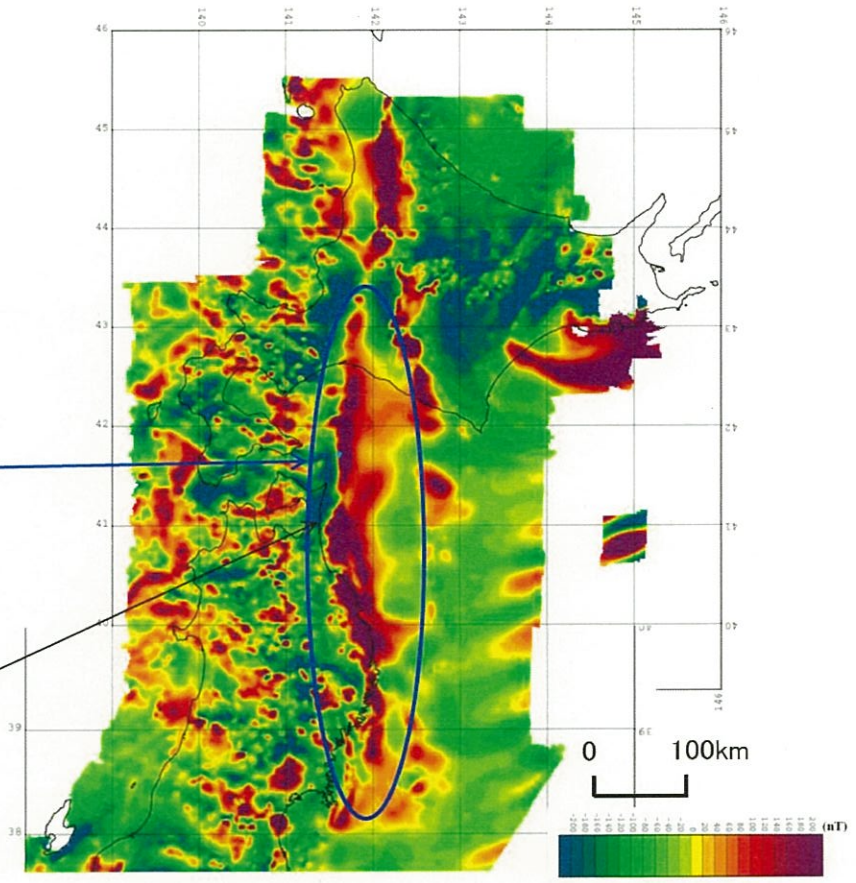
- 産業技術総合研究所地質調査総合センター編(2013)等に基づき作成。
- ブーゲー異常値のコンタール間隔は1mgal。
- ブーゲー密度値は、 $2.67 \text{ g/cm}^3$  を使用。
- 座標原点が、北緯 $40^{\circ}00'$  東経 $140^{\circ}50'$  の平面直角座標系で製図。

第3.2-8 敷地周辺の重力異常図 (ブーゲー異常図)





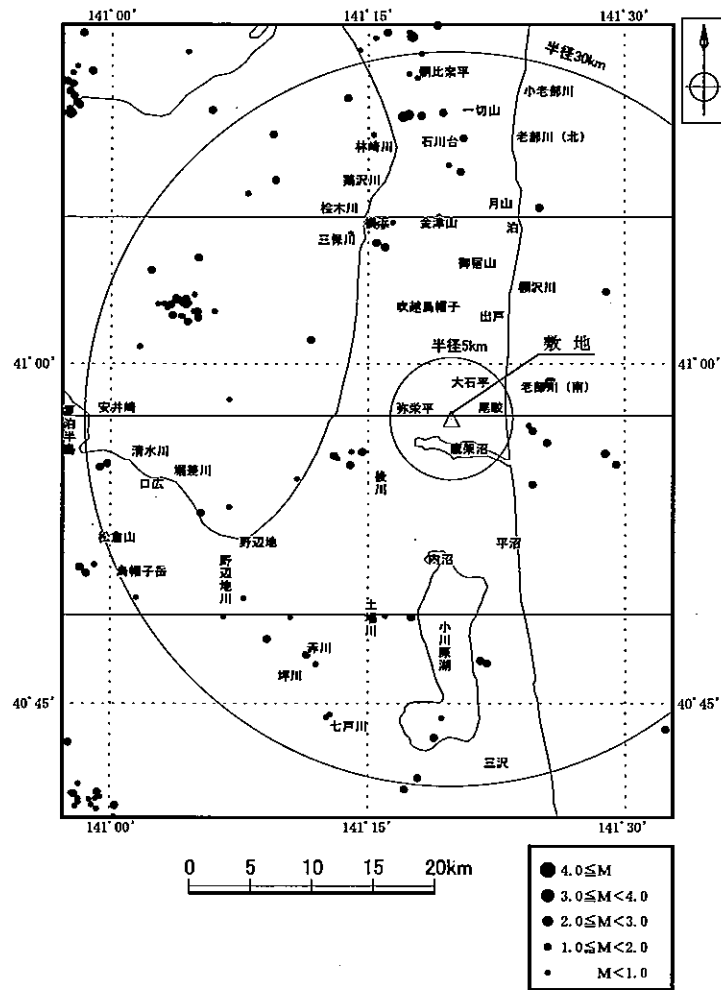
長崎(1997)より抜粋・一部加筆  
北海道・東北日本のインデックス・マップ



中塚・大熊(2009)より抜粋・一部加筆  
磁気異常分布

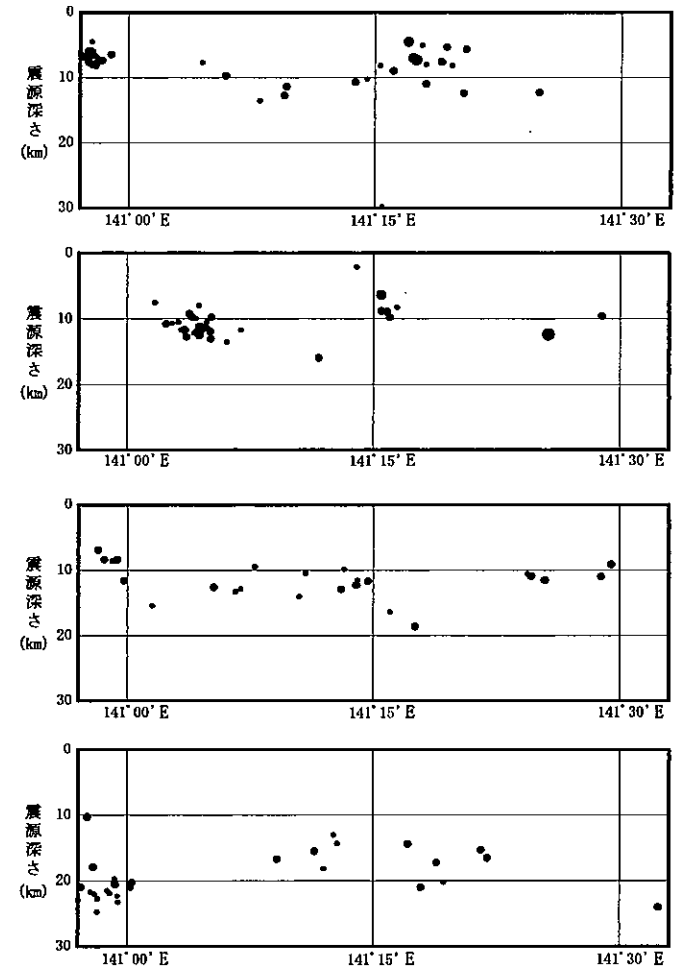
第3.2-9図 敷地周辺の磁気異常図





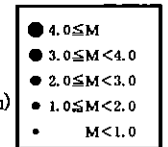
小・微小地震分布平面図

(東経140° 57' ~141° 33', 北緯40° 40' ~41° 15'  
2009年1月1日~2015年7月31日,  $M \leq 5$ , 震源深さ $\leq 30$ km)



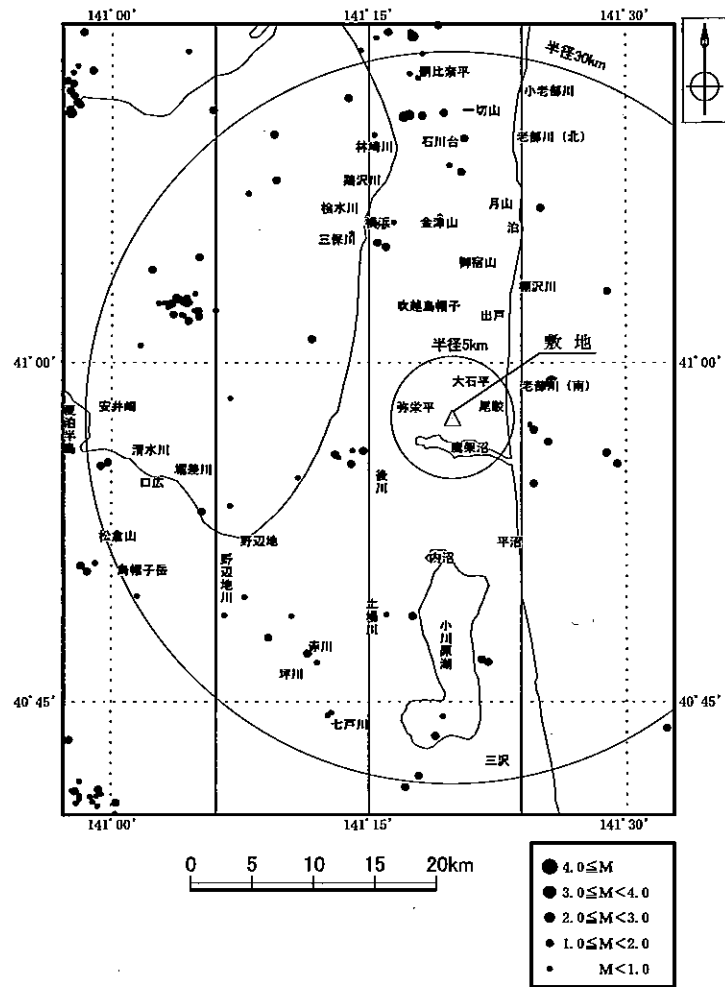
小・微小地震分布断面図

(東経140° 57' ~141° 33', 北緯40° 40' ~41° 15'  
2009年1月1日~2015年7月31日,  $M \leq 5$ , 震源深さ $\leq 30$ km)



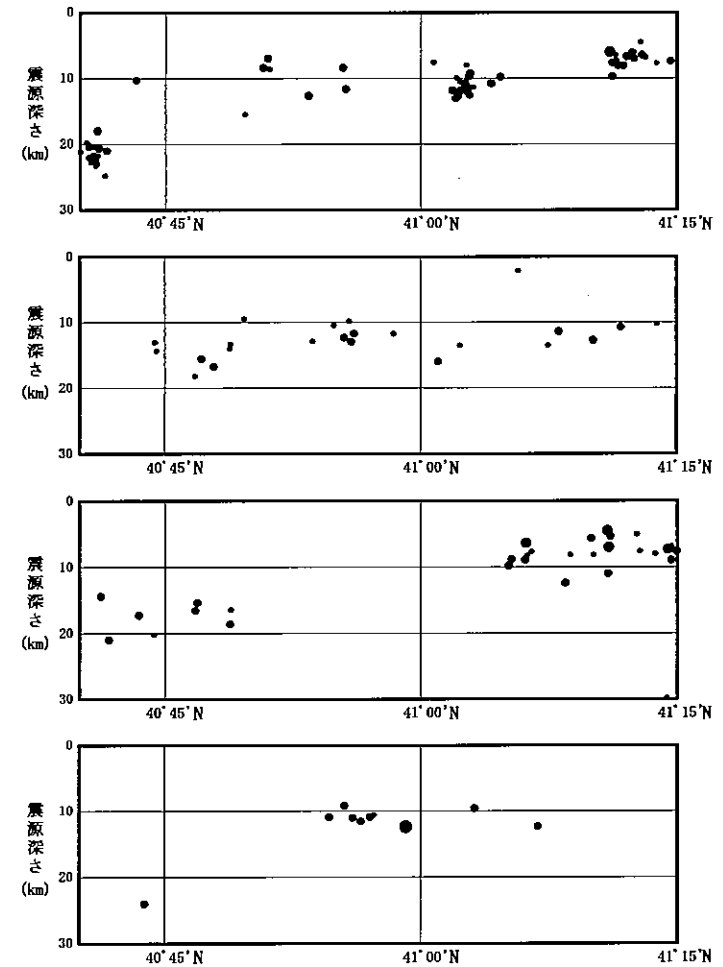
第3.2-10図(1) 敷地周辺の小・微小地震分布図(東西方向)





小・微小地震分布平面図

(東経140° 57' ~141° 33', 北緯40° 40' ~41° 15'  
2009年1月1日~2015年7月31日,  $M \leq 5$ , 震源深さ $\leq 30$ km)

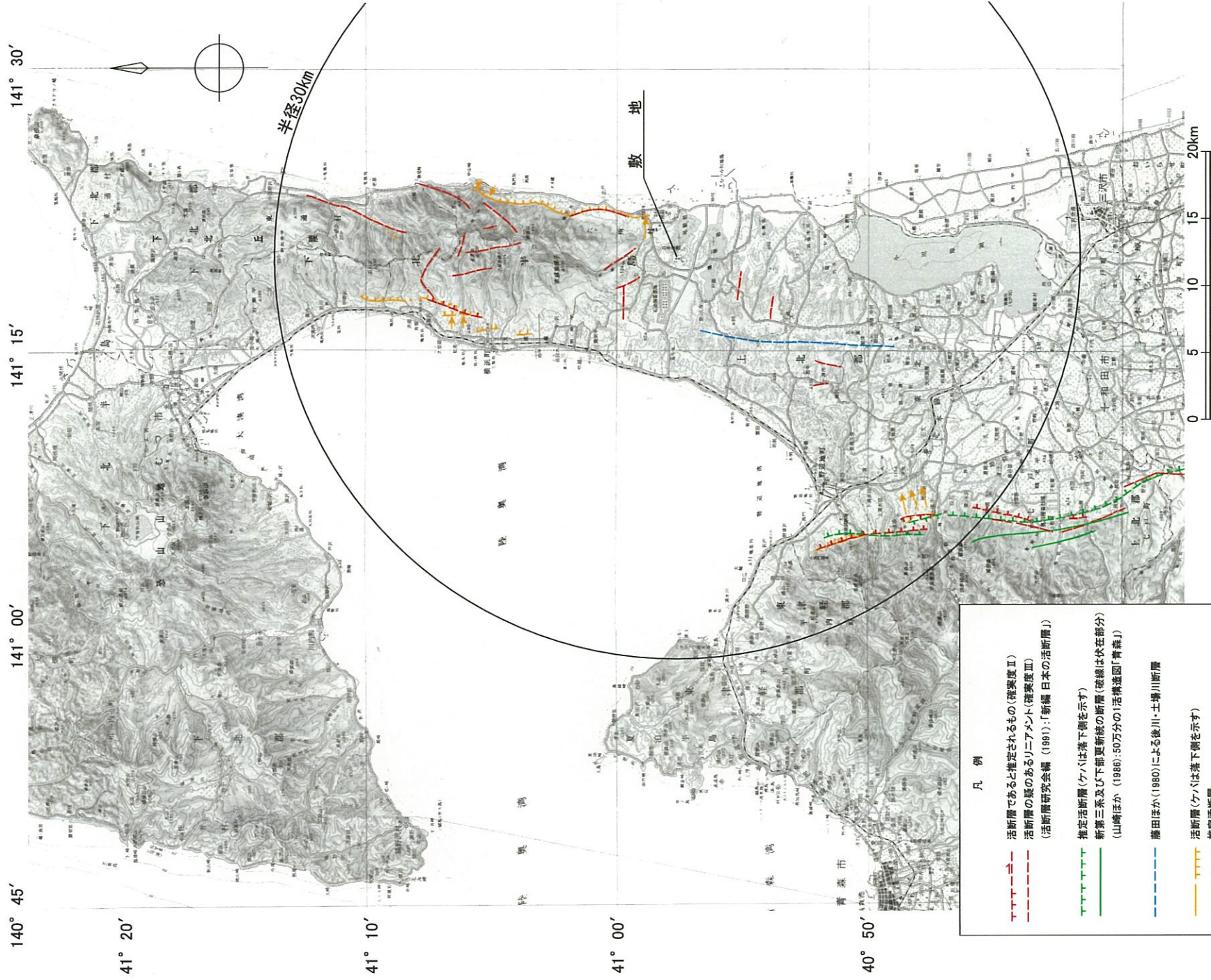


小・微小地震分布断面図

(東経140° 57' ~141° 33', 北緯40° 40' ~41° 15'  
2009年1月1日~2015年7月31日,  $M \leq 5$ , 震源深さ $\leq 30$ km)

第3.2-10図(2) 敷地周辺の小・微小地震分布図(南北方向)





凡例

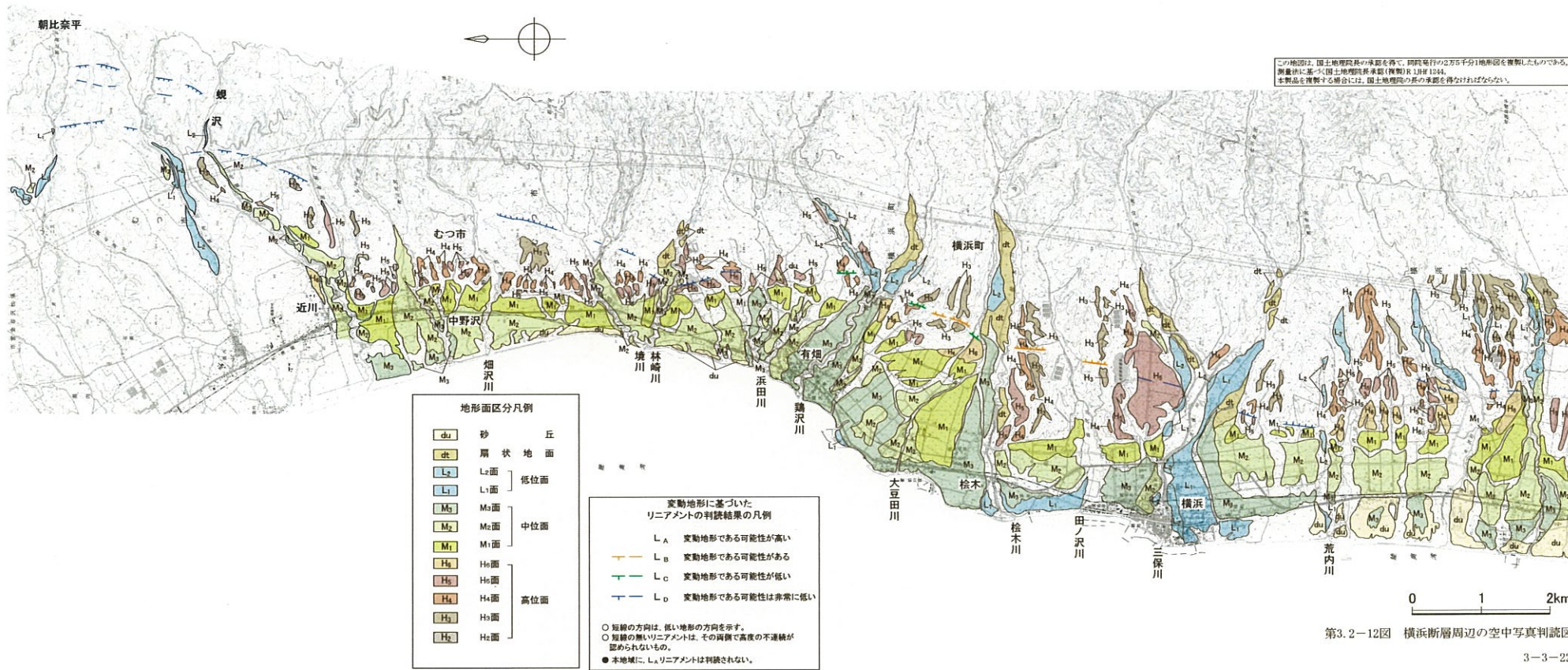
- 活断層であると推定されるもの(深奥度Ⅱ)
- - - 活断層の疑いのあるリニアメント(深奥度Ⅲ)  
(活断層研究会編(1991):「新編 日本の活断層」)
- 推定活断層(ケバは落下側を示す)
- 新第三系及び下部更新統の断層(深線は伏在部分)  
(山崎ほか(1986):50万分の1活断層図「青森」)
- - - 藤田ほか(1980)による後川・土埴川断層
- 活断層(ケバは落下側を示す)
- - - 推定活断層
- 傾動

(今泉他編(2018):活断層詳細デジタルマップ[新編])  
注)本図は、上記文献の断層等をトレースしたものである。

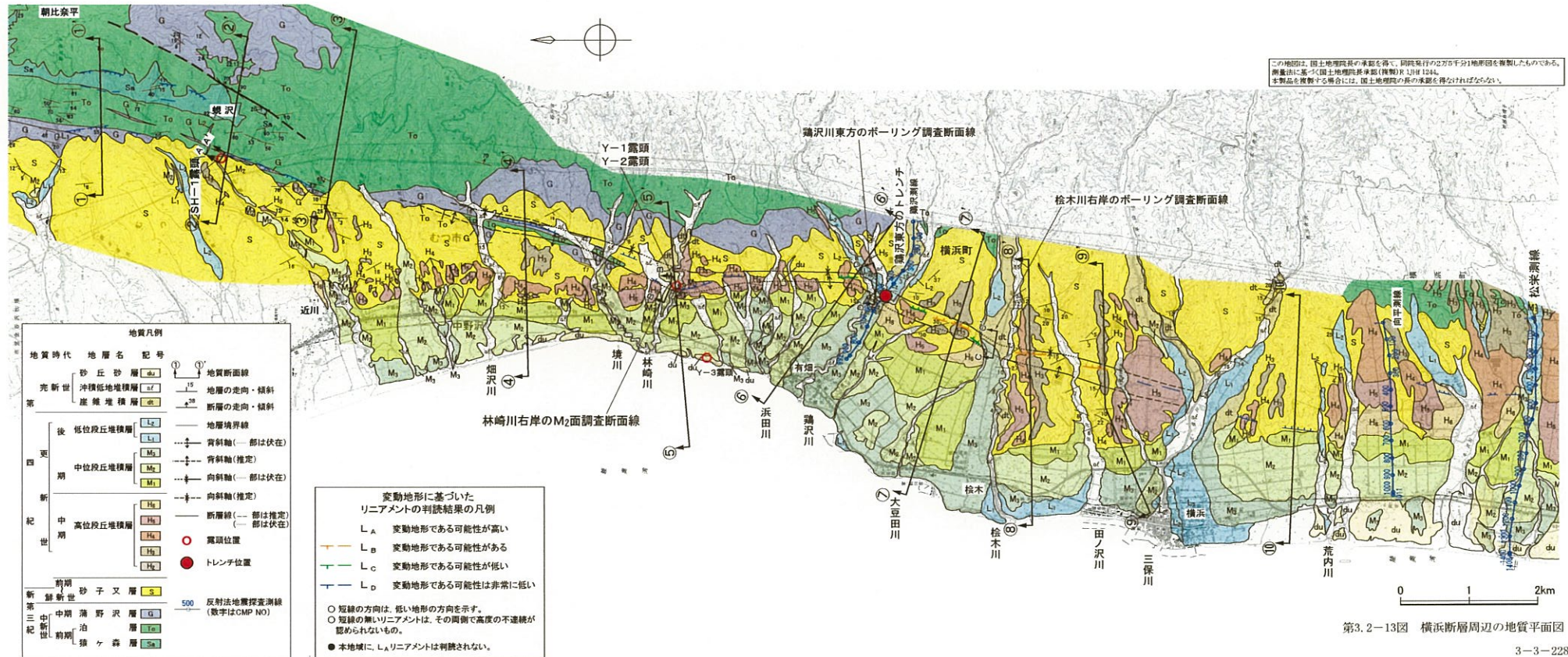
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分1地勢図を複製したものである。  
測量法に基づき(国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。  
本製図を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならぬ。

第3.2-11図 敷地周辺陸域の活断層分布図(半径30km範囲)



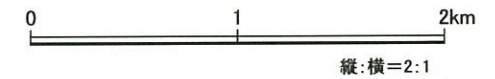
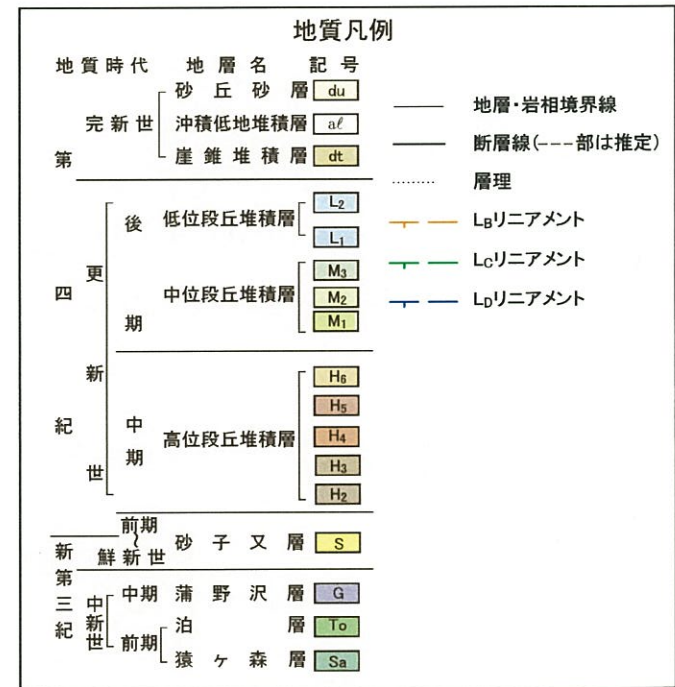
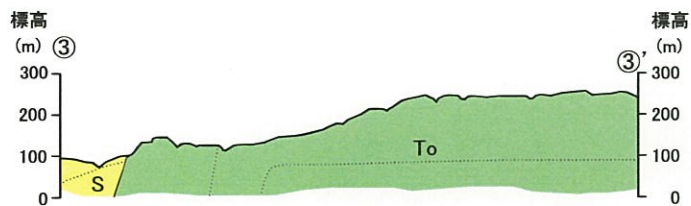
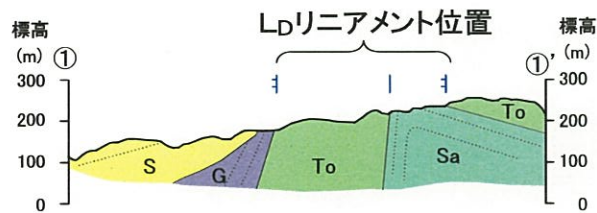




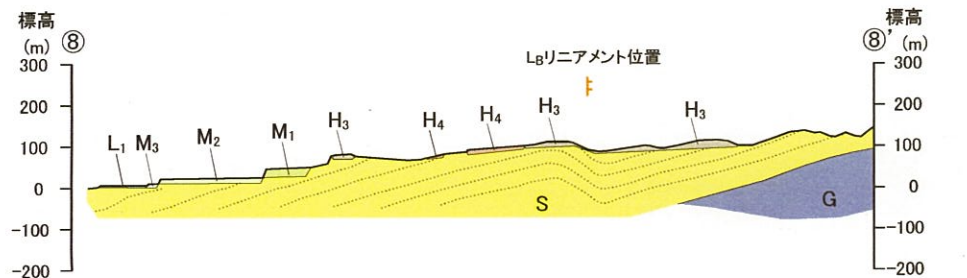
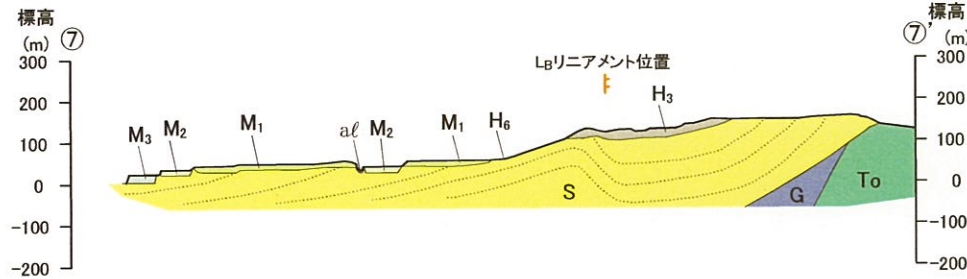
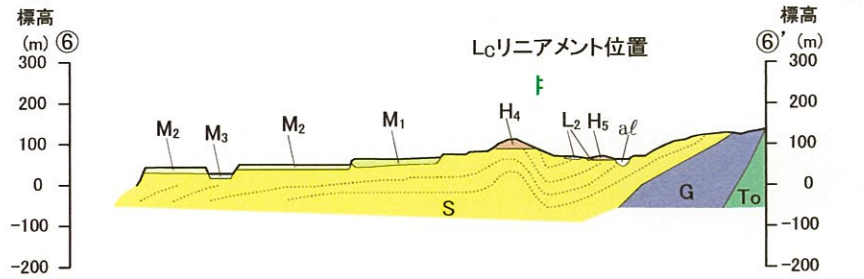
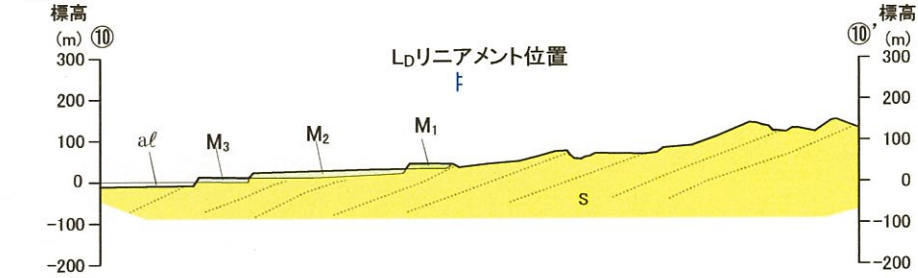
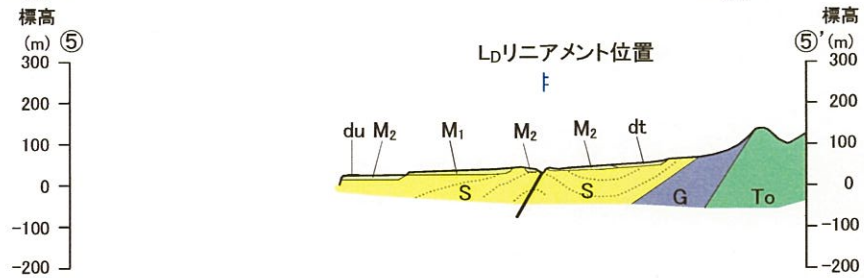
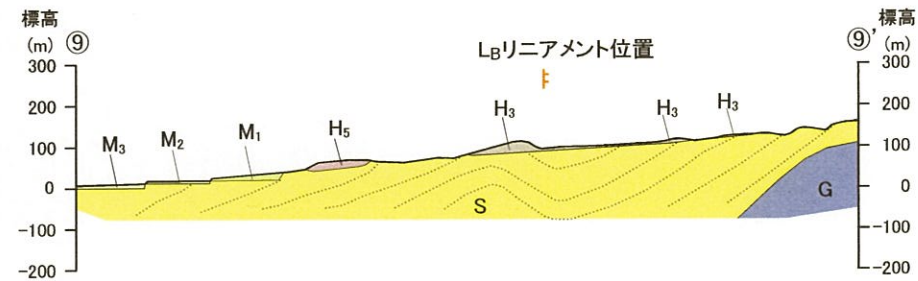
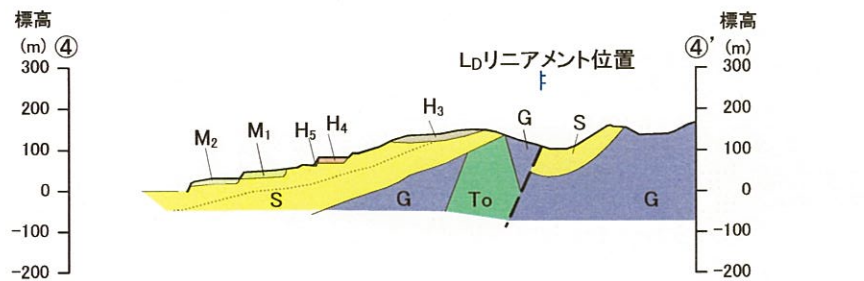


第3.2-13図 横浜断層周辺の地質平面図





第3.2-14図(1) 横浜断層周辺の地質断面図  
3-3-229



| 地質凡例 |            |    |
|------|------------|----|
| 地質時代 | 地層名        | 記号 |
| 完新世  | 砂丘砂層       | du |
|      | 沖積低地堆積層    | al |
|      | 崖錐堆積層      | dt |
| 更新世  | 後 低位段丘堆積層  |    |
|      |            | L2 |
|      |            | L1 |
|      | 中位段丘堆積層    |    |
|      |            | M3 |
|      |            | M2 |
| 新世   | 中期 高位段丘堆積層 |    |
|      |            | H6 |
|      |            | H5 |
|      |            | H4 |
|      |            | H3 |
| 鮮新世  | 砂子又層       | S  |
|      | 中期 蒲野沢層    | G  |
|      | 前期 泊層      | To |
| 前期   | 猿ヶ森層       | Sa |

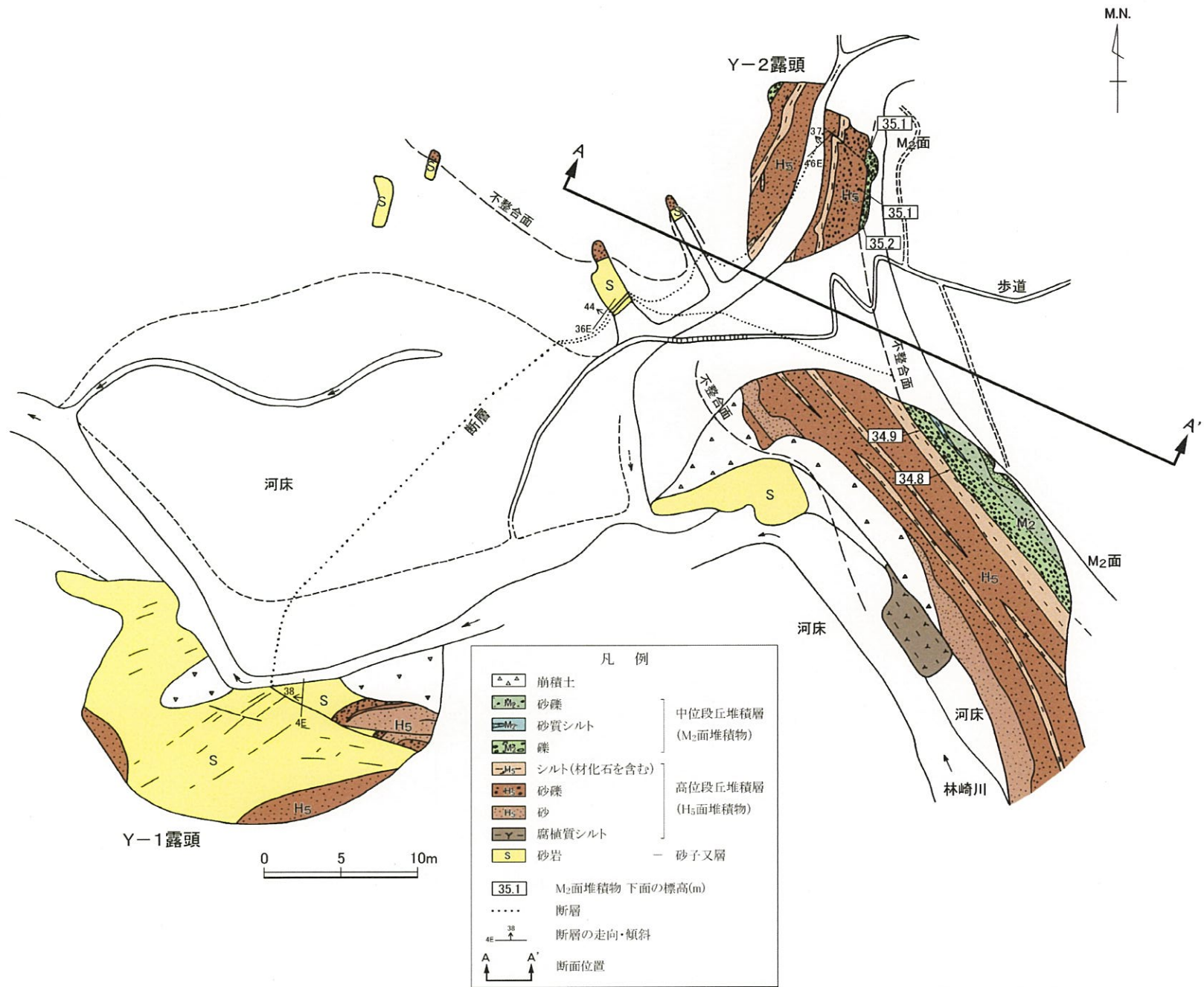
  

| 記号    | 説明           |
|-------|--------------|
| —     | 地層・岩相境界線     |
| ---   | 断層線(---部は推定) |
| ..... | 層理           |
| —+—   | L_Bリニアメント    |
| —+—   | L_Cリニアメント    |
| —+—   | L_Dリニアメント    |

第3.2-14図(2) 横浜断層周辺の地質断面図







第3.2-16図 横浜町林崎川の断層露頭周辺ルートマップ  
3-3-232

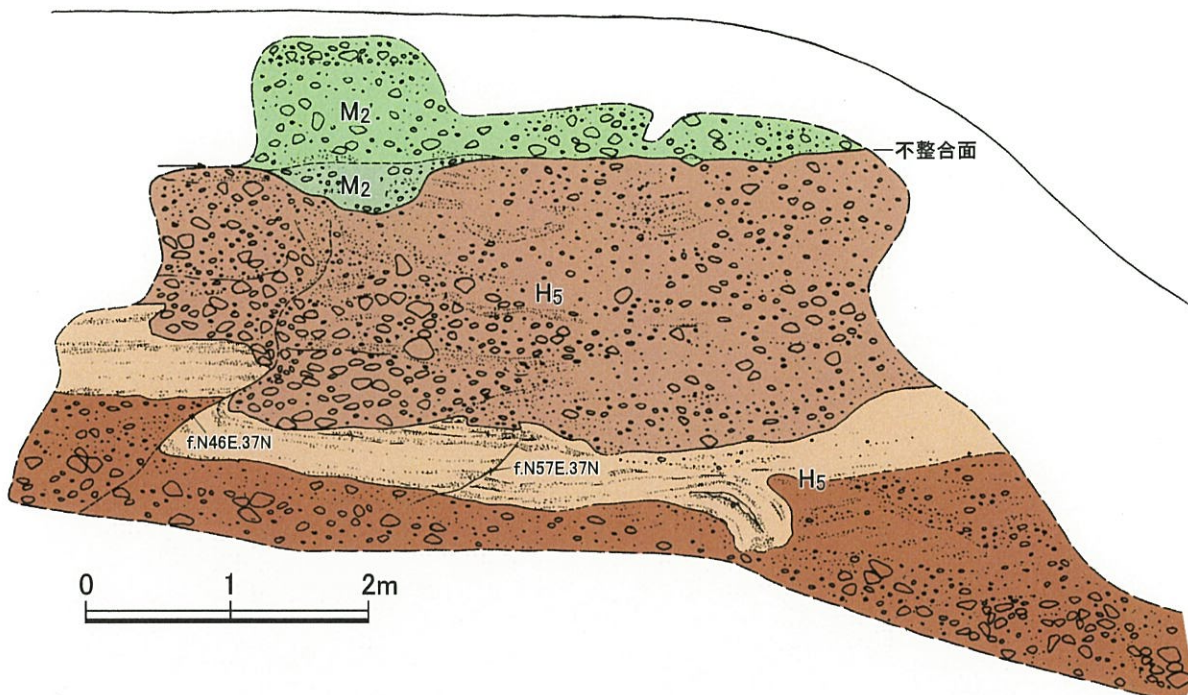




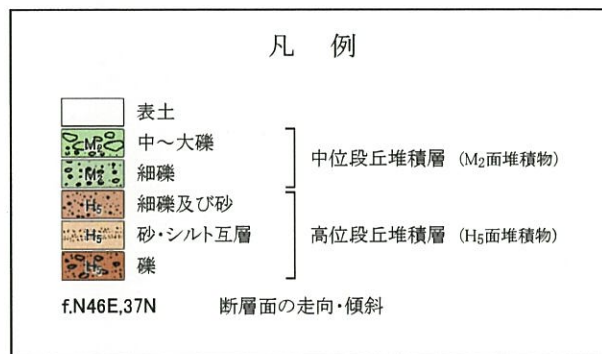
Y-2 露頭

N 

 S

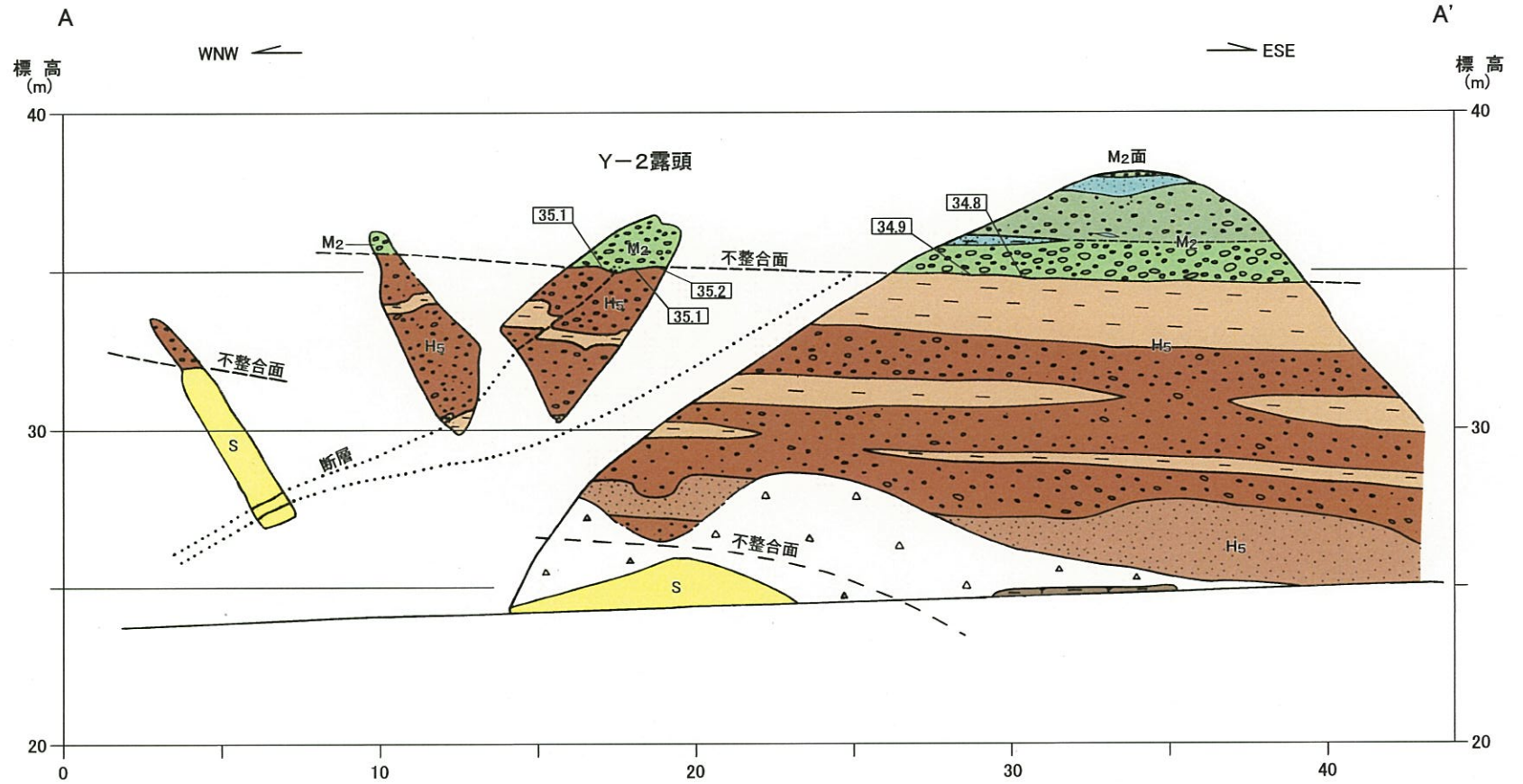


高位段丘堆積層(H<sub>5</sub>面堆積物)に変位を与える逆断層である。  
 H<sub>5</sub>面堆積物中の砂・シルト互層に約40cmの北西上がりの変位が認められるが、その上位の中位段丘堆積層(M<sub>2</sub>面堆積物)下面に変位・変形は認められない。

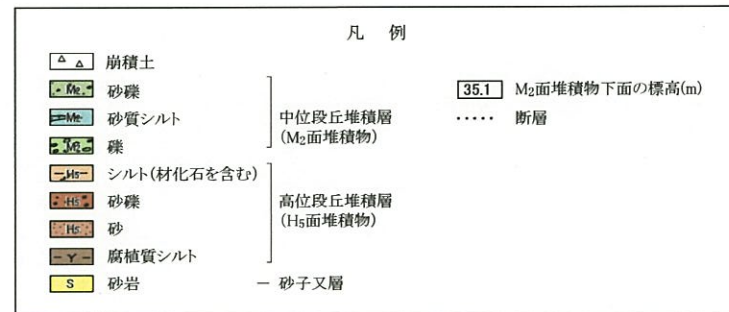


第3.2-18図 横浜町林崎川右岸の断層露頭スケッチ図 (Y-2 露頭)

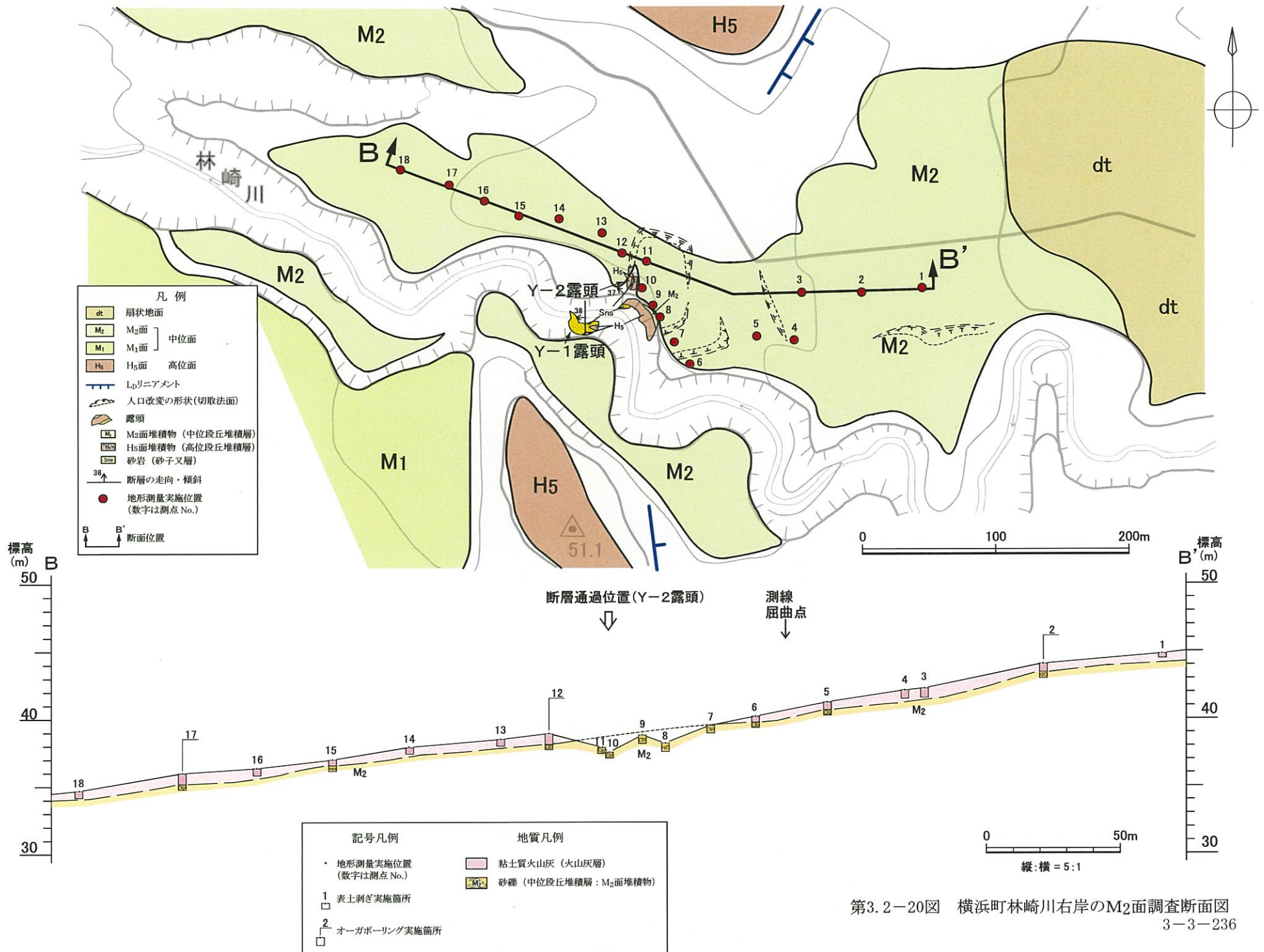




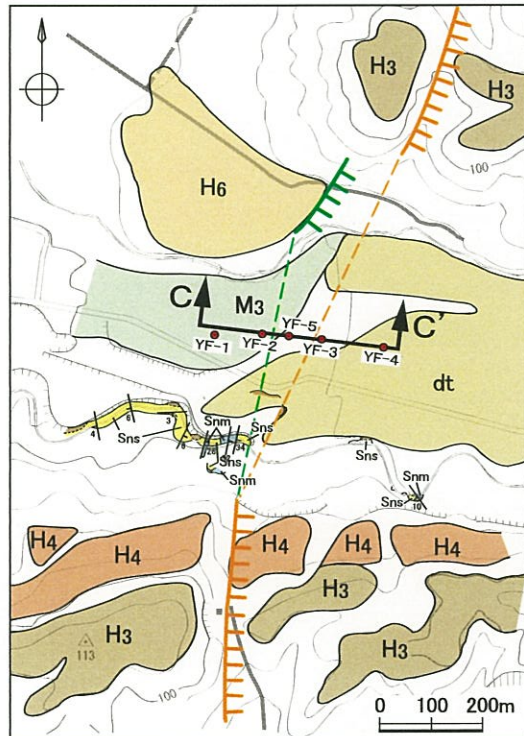
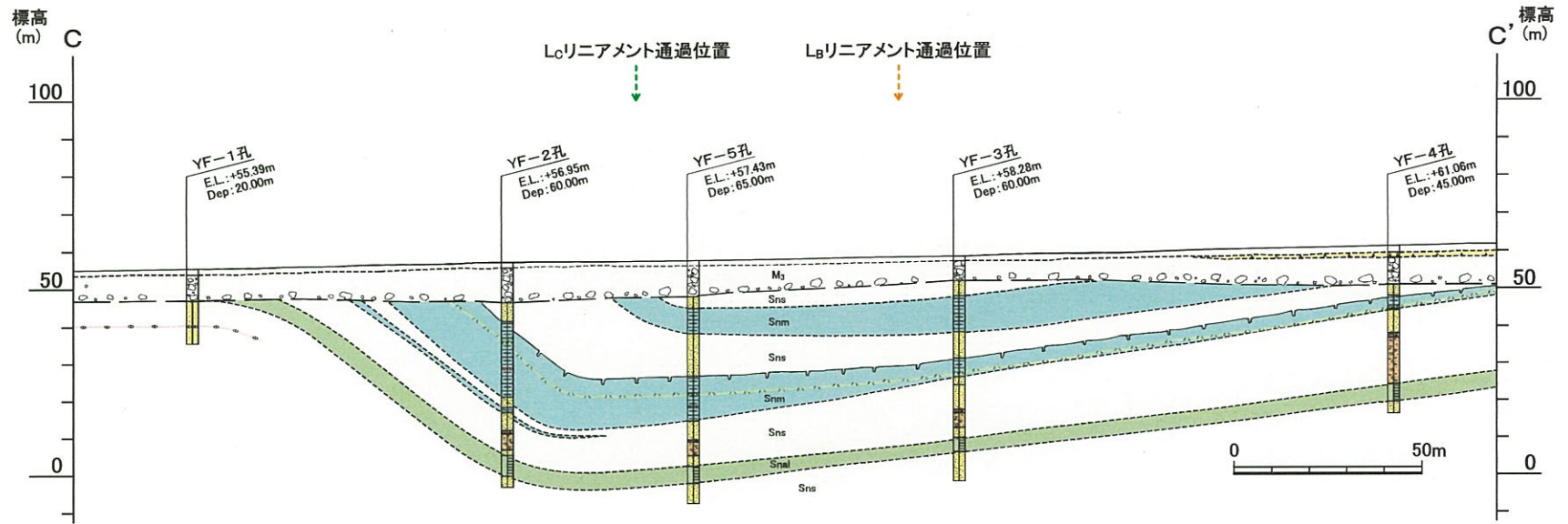
断面位置を横浜町林崎川の断層露頭周辺ルートマップに示す。



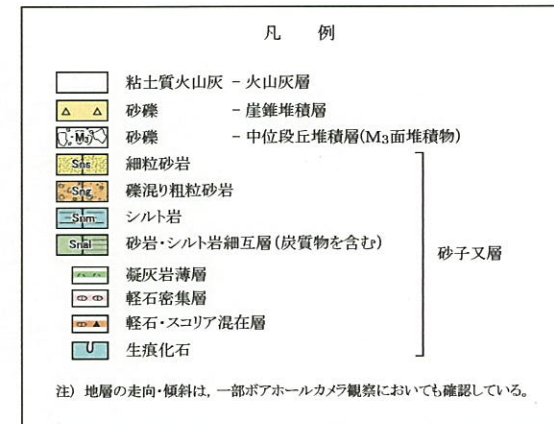
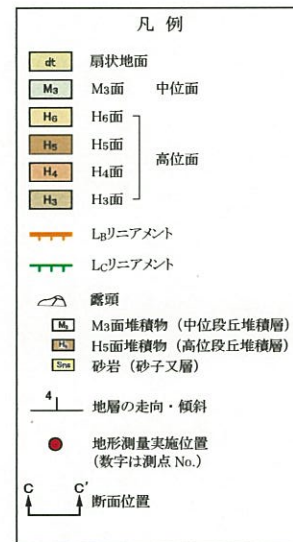
第3.2-19図 横浜町林崎川の断層露頭周辺A-A'断面図  
3-3-235



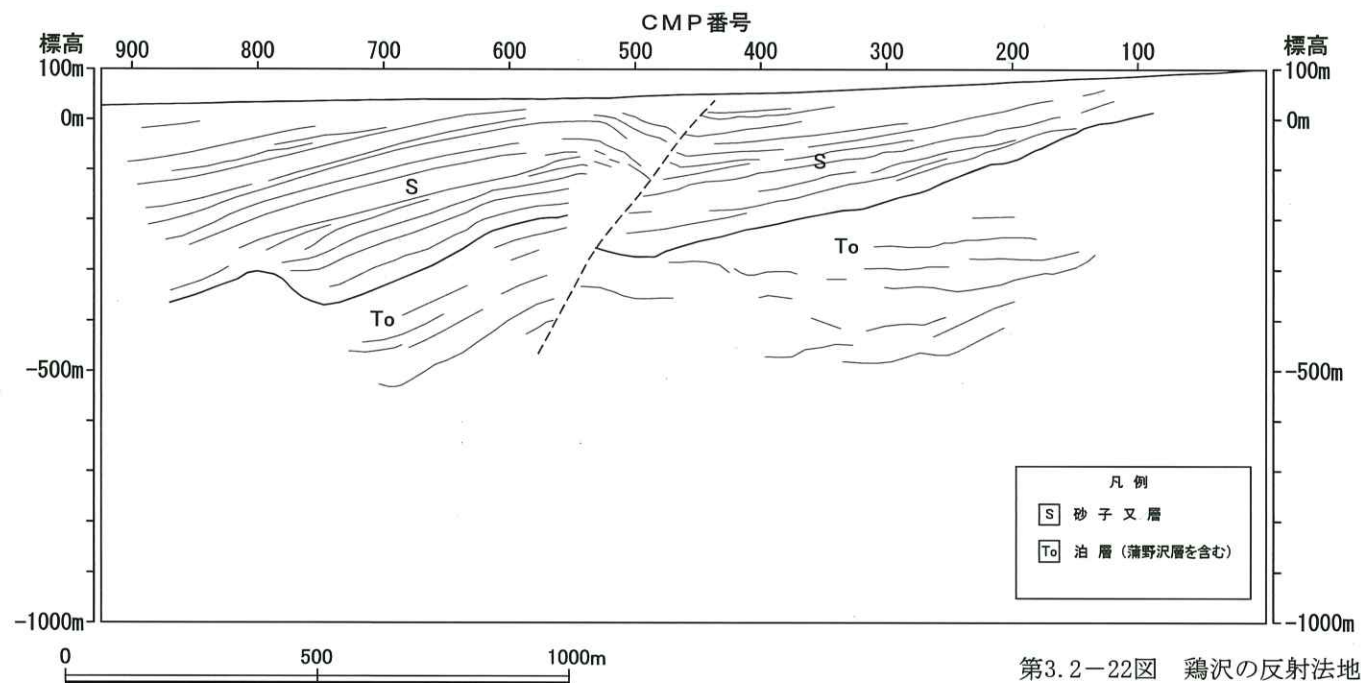
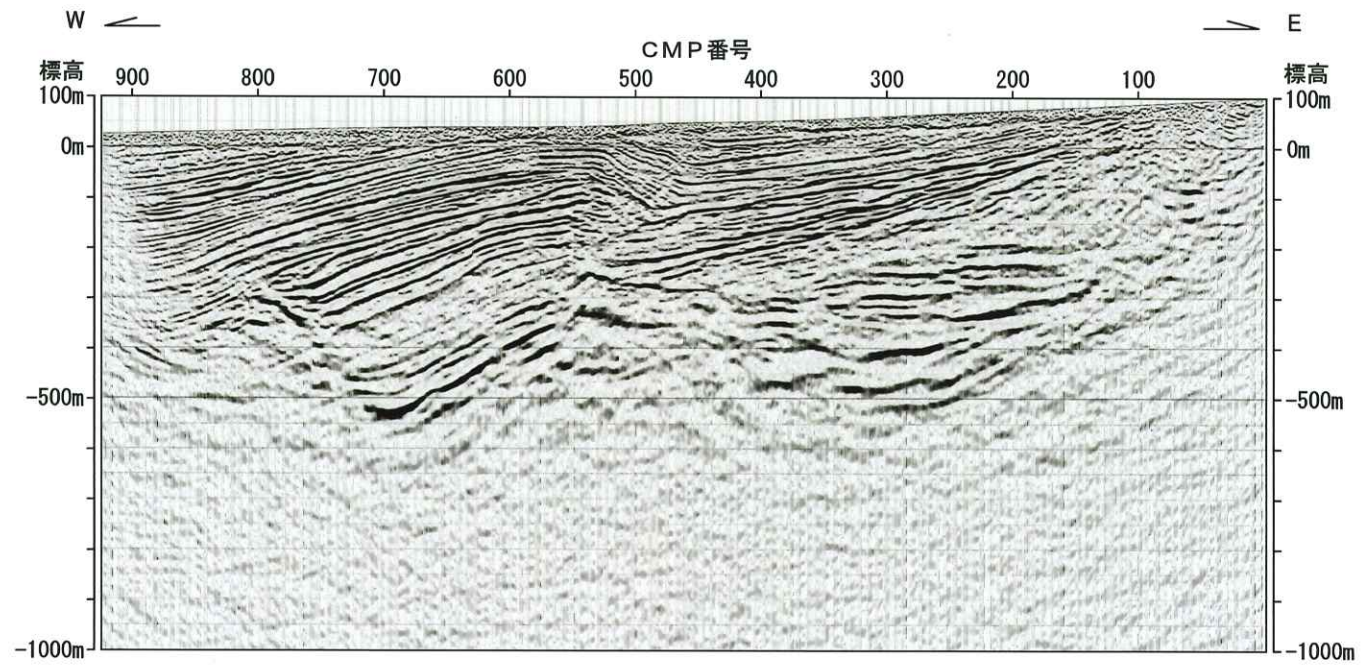




調査地点位置図

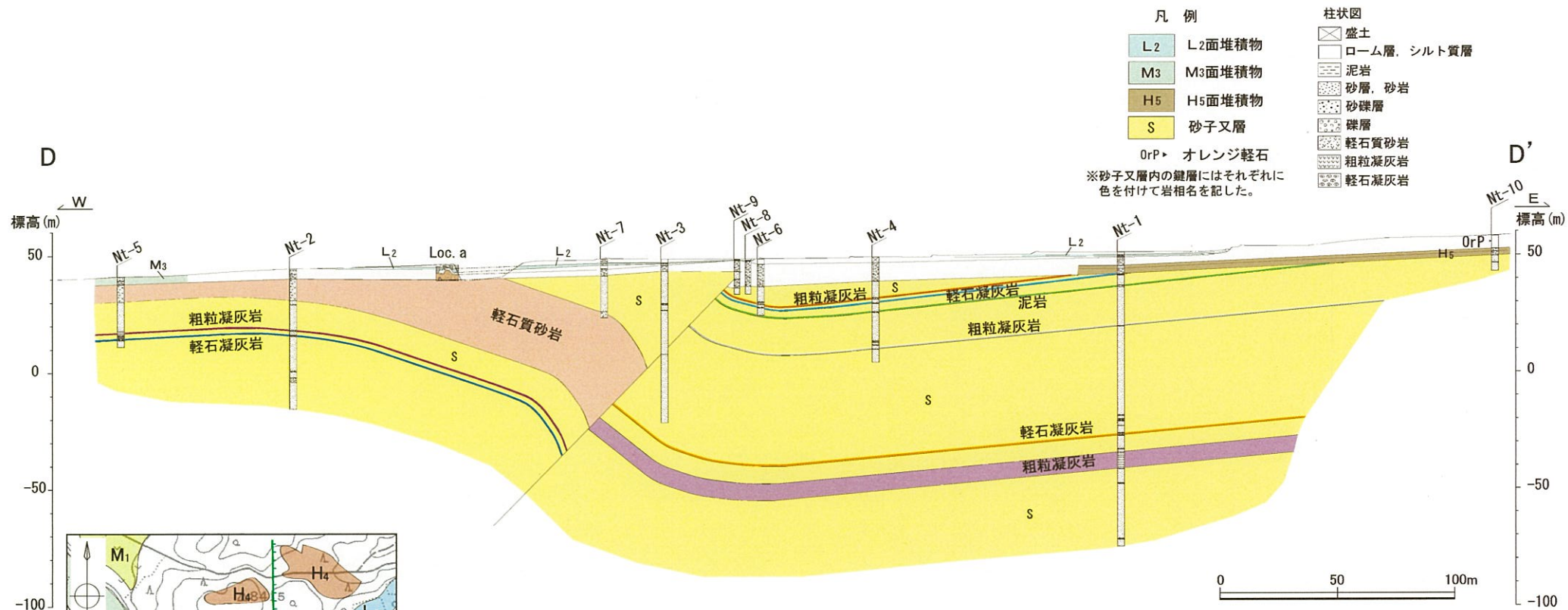


第3.2-21図 横浜町榎木川右岸のボーリング調査結果図  
3-3-237

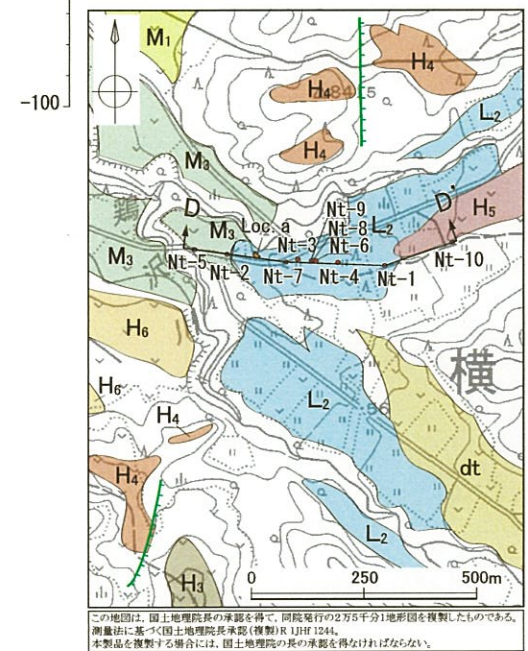


第3.2-22図 鶏沢の反射法地震探査結果図(深度断面)

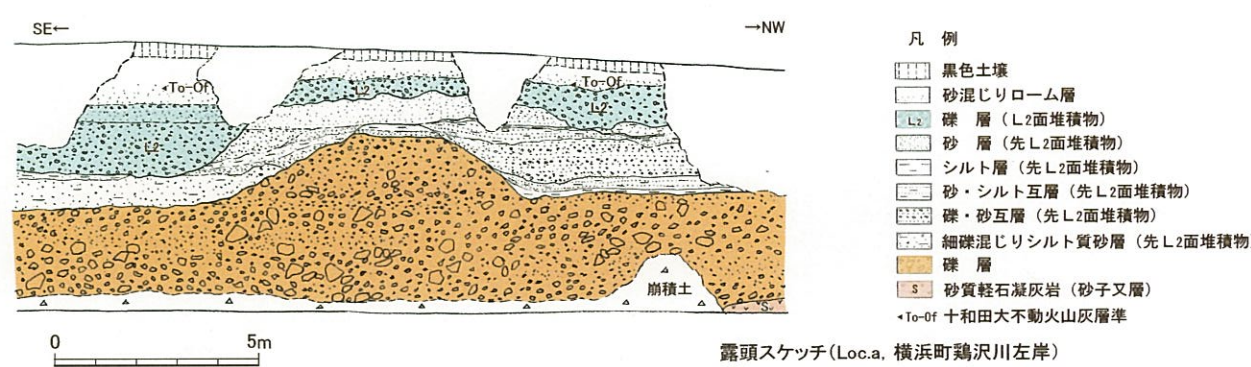




- 凡例
- L2 L2面堆積物
  - M3 M3面堆積物
  - H5 H5面堆積物
  - S 砂子又層
- OrP▶ オレンジ軽石  
※砂子又層内の鍵層にはそれぞれに色を付けて岩相名を記した。
- 柱状図
- 盛土
  - ローム層, シルト質層
  - 泥岩
  - 砂層, 砂岩
  - 砂礫層
  - 礫層
  - 軽石質砂岩
  - 粗粒凝灰岩
  - 軽石凝灰岩



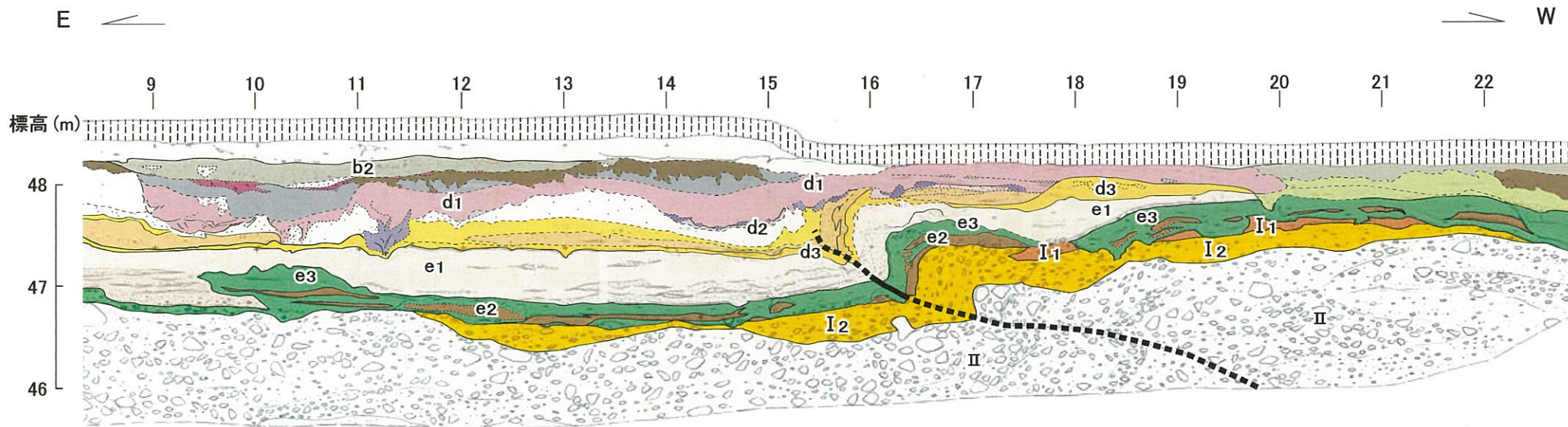
- 凡例
- L2 L2面
  - M3 M3面
  - M1 M1面
  - H6 H6面
  - H5 H5面
  - H4 H4面
  - H3 H3面
  - dt 土石流状扇状地面
  - LCリニアメント
  - 露頭位置
  - Nt-1 ボーリング位置・番号
  - D D' 断面位置



露頭スケッチ (Loc.a, 横浜町鶏沢川左岸)

第3.2-23図 鶏沢川東方のボーリング調査結果図  
3-3-239

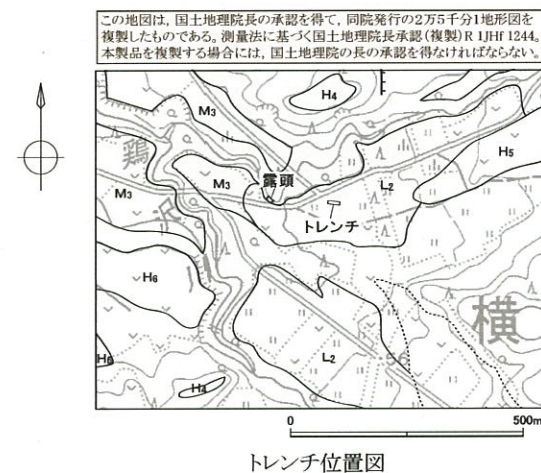




- 凡例
- 耕作土
  - 盛土
  - 黒色土壤
  - 暗褐色ローム質シルト層～砂層 -- L2面堆積物
  - 腐植質砂層 (— 火山灰質部)
  - 灰色ローム質砂層
  - 暗褐色シルト
  - 暗灰色砂質シルト層
  - 腐植質砂層 (— 砂, — 強腐植, — 火山灰質部)
  - 腐植質礫層
  - 灰褐色シルト層
  - 褐色砂質ローム層 (— シルト部)
  - 淡灰色ローム質砂質シルト層  
(— 桃灰色火山灰質シルト: Aso-4テフラを含む)
  - 茶褐色ローム質砂層
  - 黄色ローム質砂層
  - 黒灰色砂層
  - 黄褐色ローム質砂層
  - 肌色ローム質シルト層
  - 黒褐色砂層
  - 白色～灰褐色シルト層

- 砂層
  - 礫混じり砂層
  - 赤褐色砂礫層
  - 砂質シルト層
  - 礫層
- 砂礫層 I  
砂礫層 II

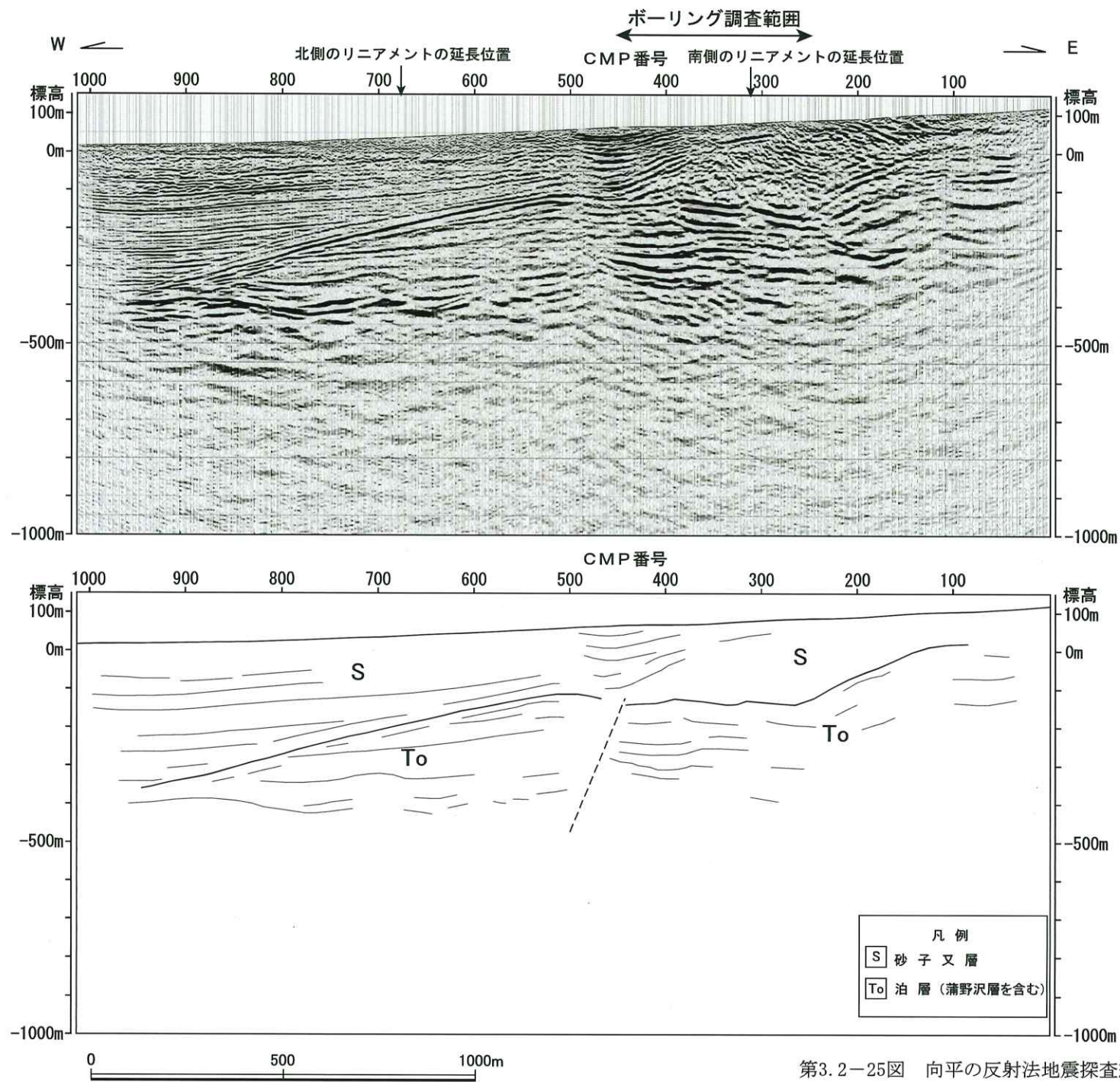
f. : 断層面の走向・傾斜



凡例は空中写真判読図参照

第3.2-24図 鶏沢川東方のトレンチ調査結果図(南側法面断層付近のスケッチ)

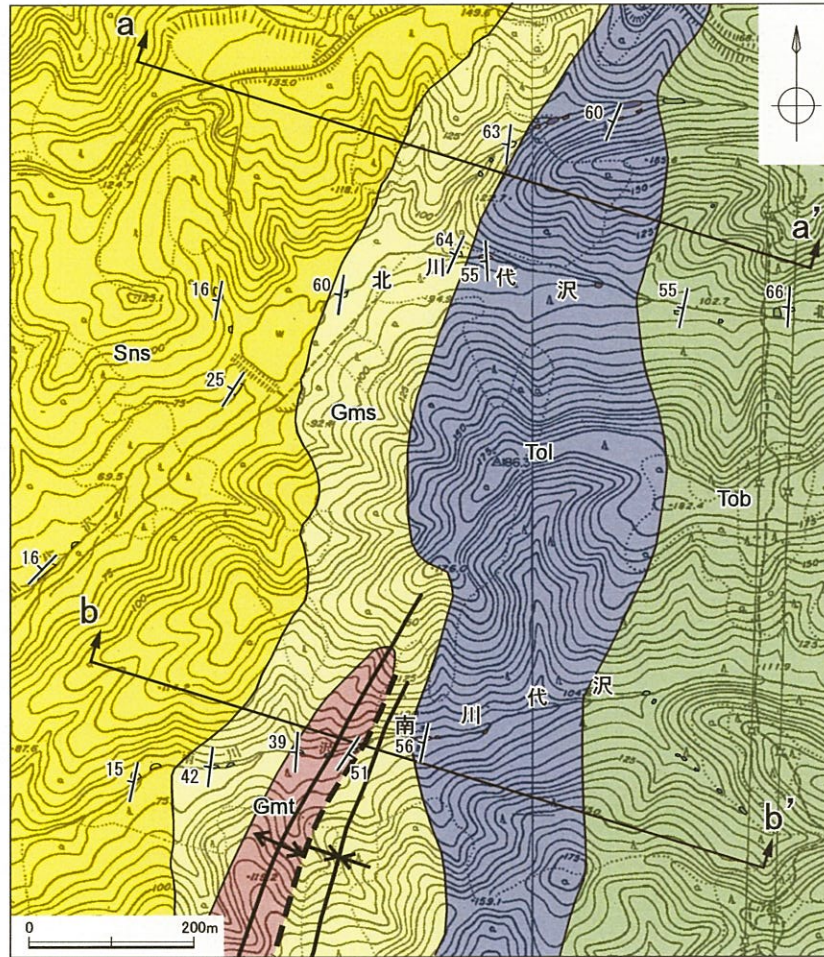




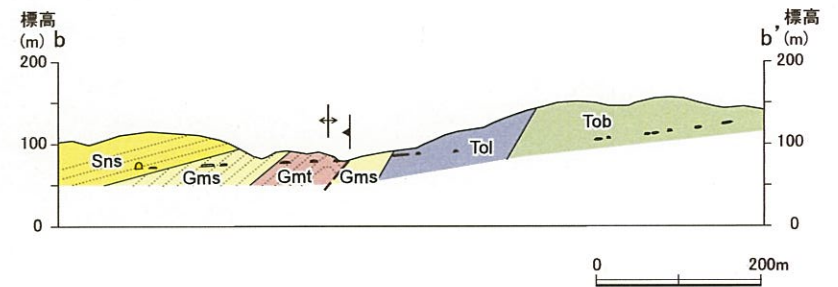
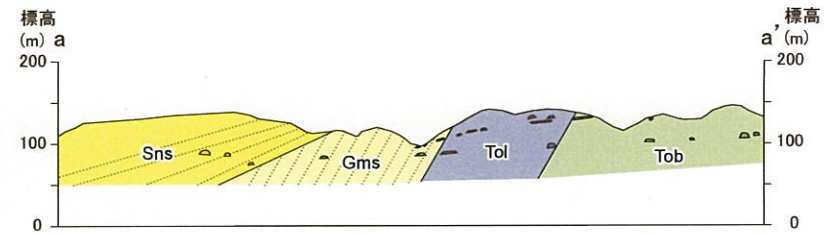
第3.2-25図 向平の反射法地震探査結果図 (深度断面)





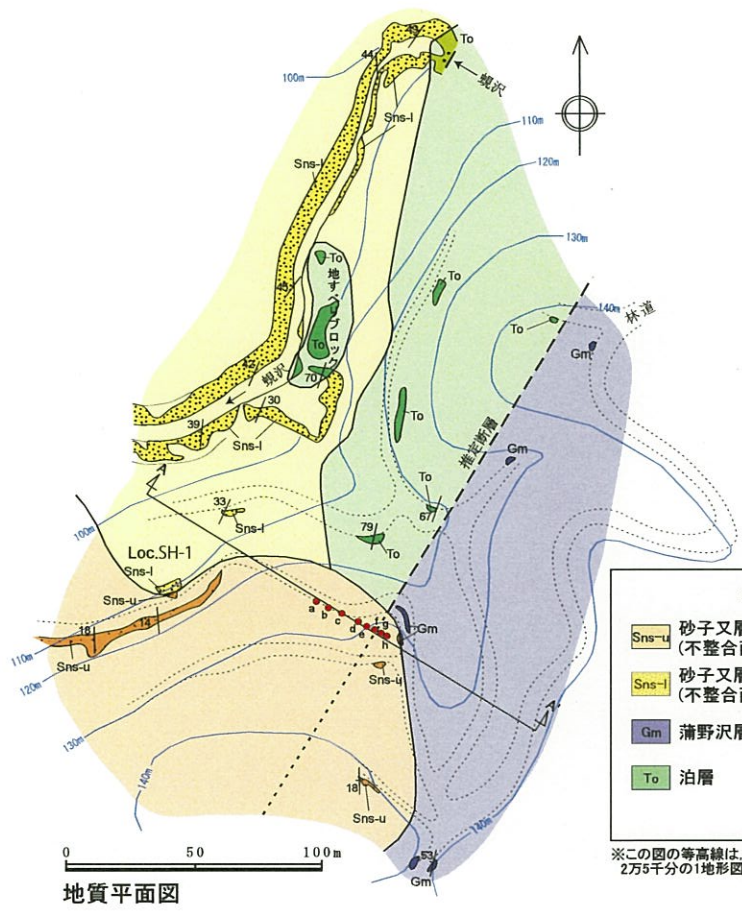


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。  
 測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。  
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

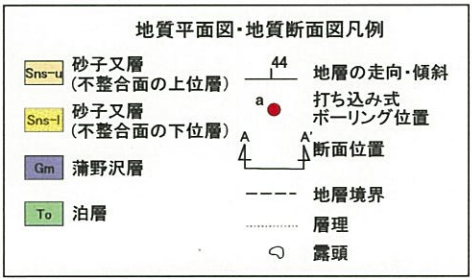
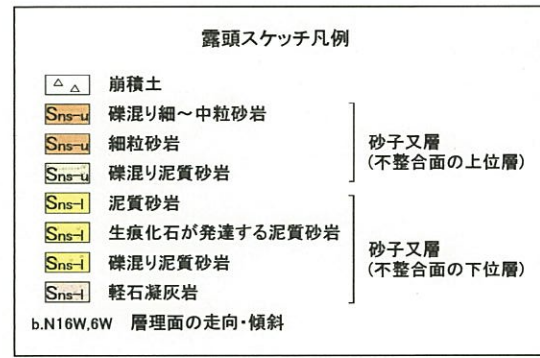


| 凡 例      |       |       |             |
|----------|-------|-------|-------------|
| 砂子又層 Sns | 砂岩    | 8     | 地層の走向・傾斜    |
| 蒲野沢層 Gms | 砂岩    | —     | 地層境界線・岩相境界線 |
| Gmt      | 凝灰岩   | - - - | 推定断層線       |
| 泊層 Tol   | 安山岩溶岩 | ↕     | 背斜軸         |
| Tob      | 凝灰角礫岩 | ↗     | 向斜軸         |
|          |       | ⋯     | 層理          |
|          |       | a a'  | 断面位置        |
|          |       | ▲     | 露頭位置        |

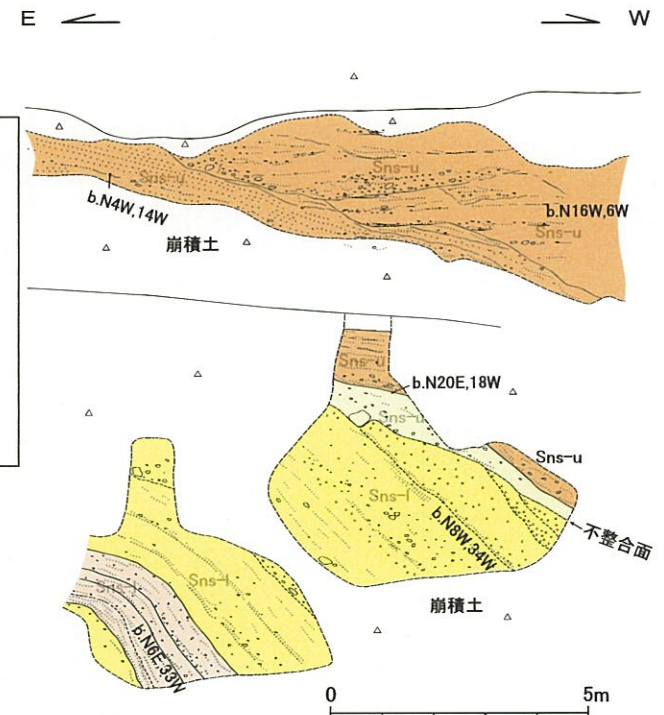




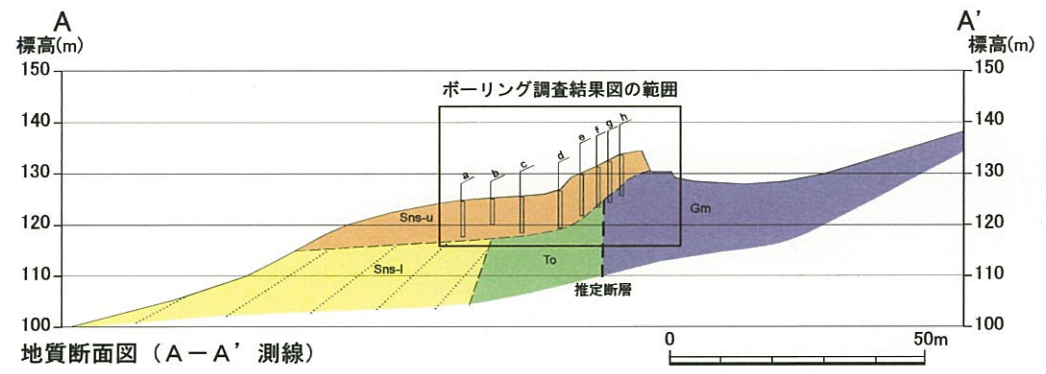
地質平面図



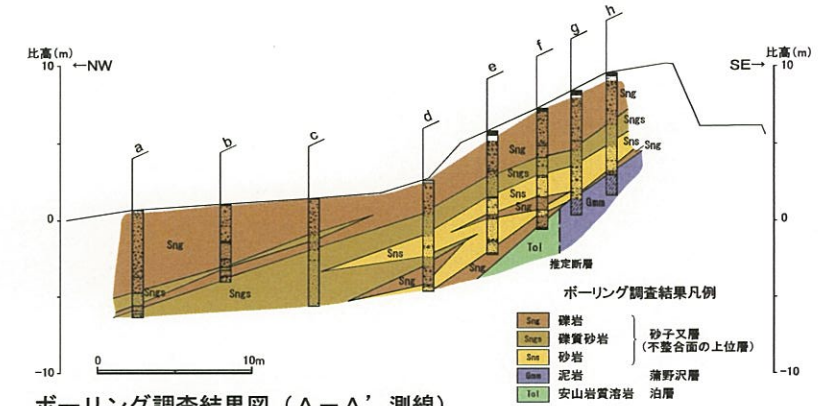
※この図の等高線は、簡易測量の結果に基づいて、国土地理院発行の2万5千分の1地形図の等高線を修正したものである。



SH-1露頭スケッチ図



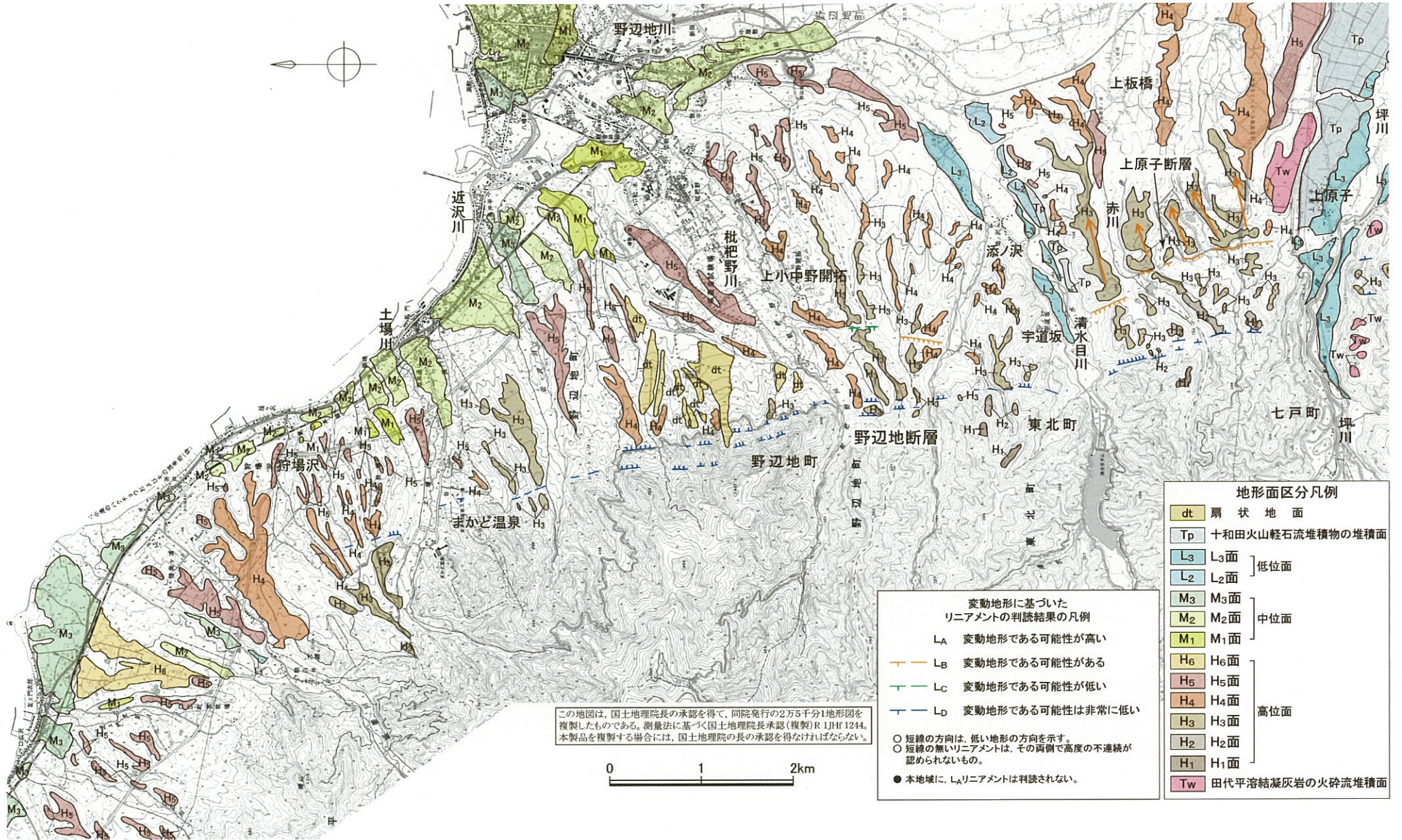
地質断面図 (A-A' 測線)



ボーリング調査結果図 (A-A' 測線)

第3.2-28図 むつ市蜷沢中流付近のルートマップ (SH-1ルート)





第3.2-29図 野辺地断層周辺の空中写真判読図  
3-3-245

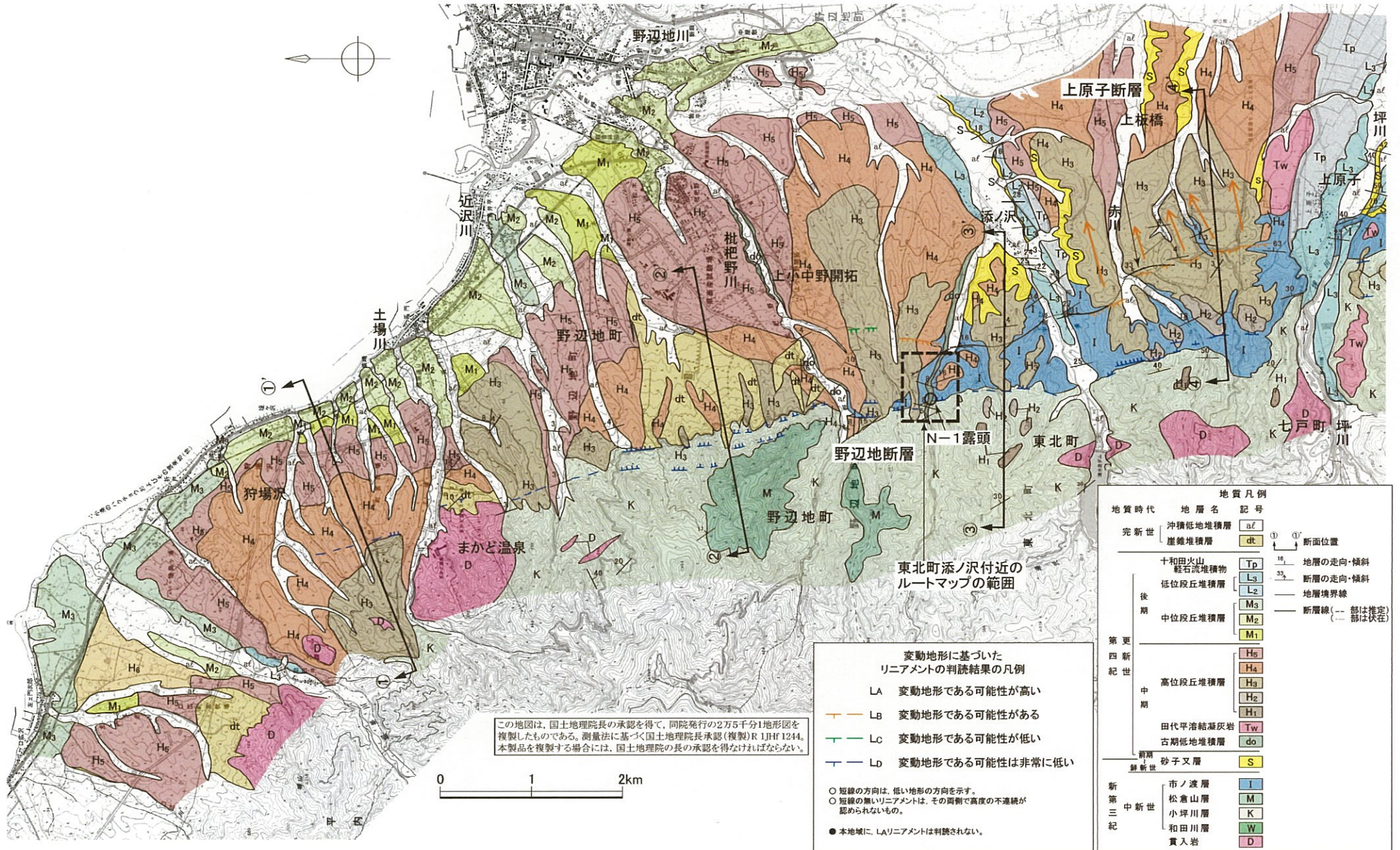






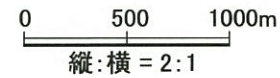
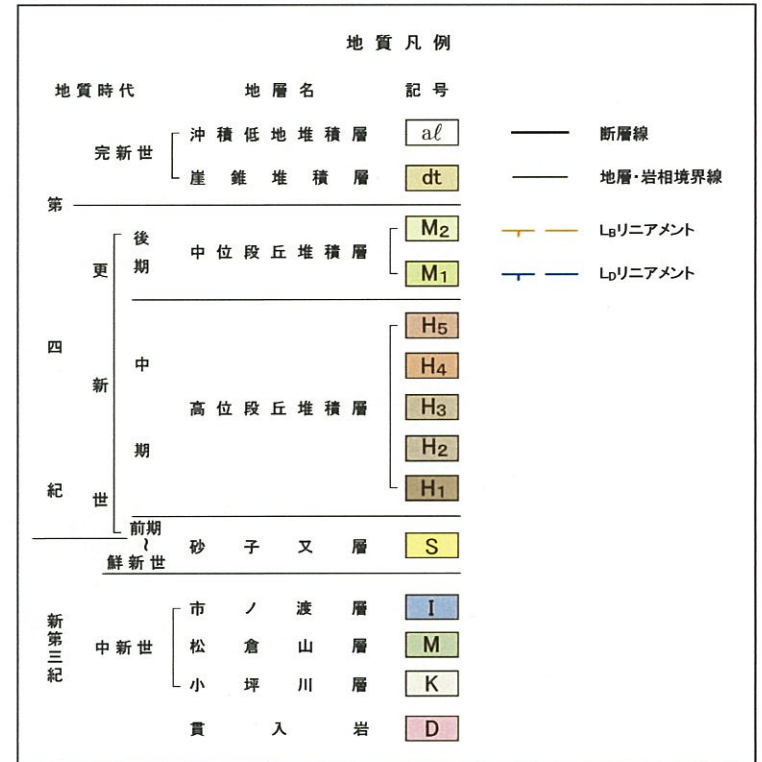
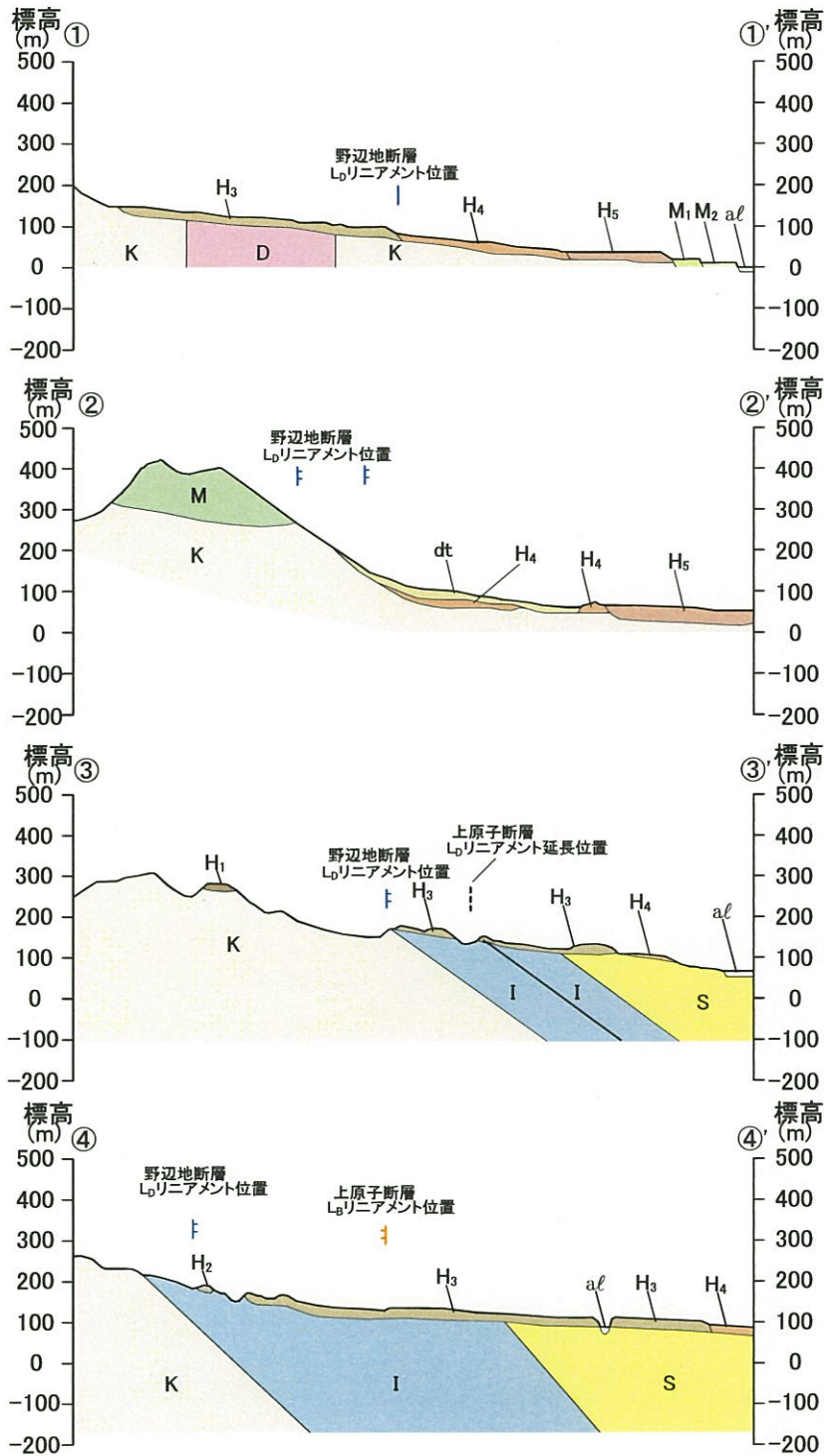




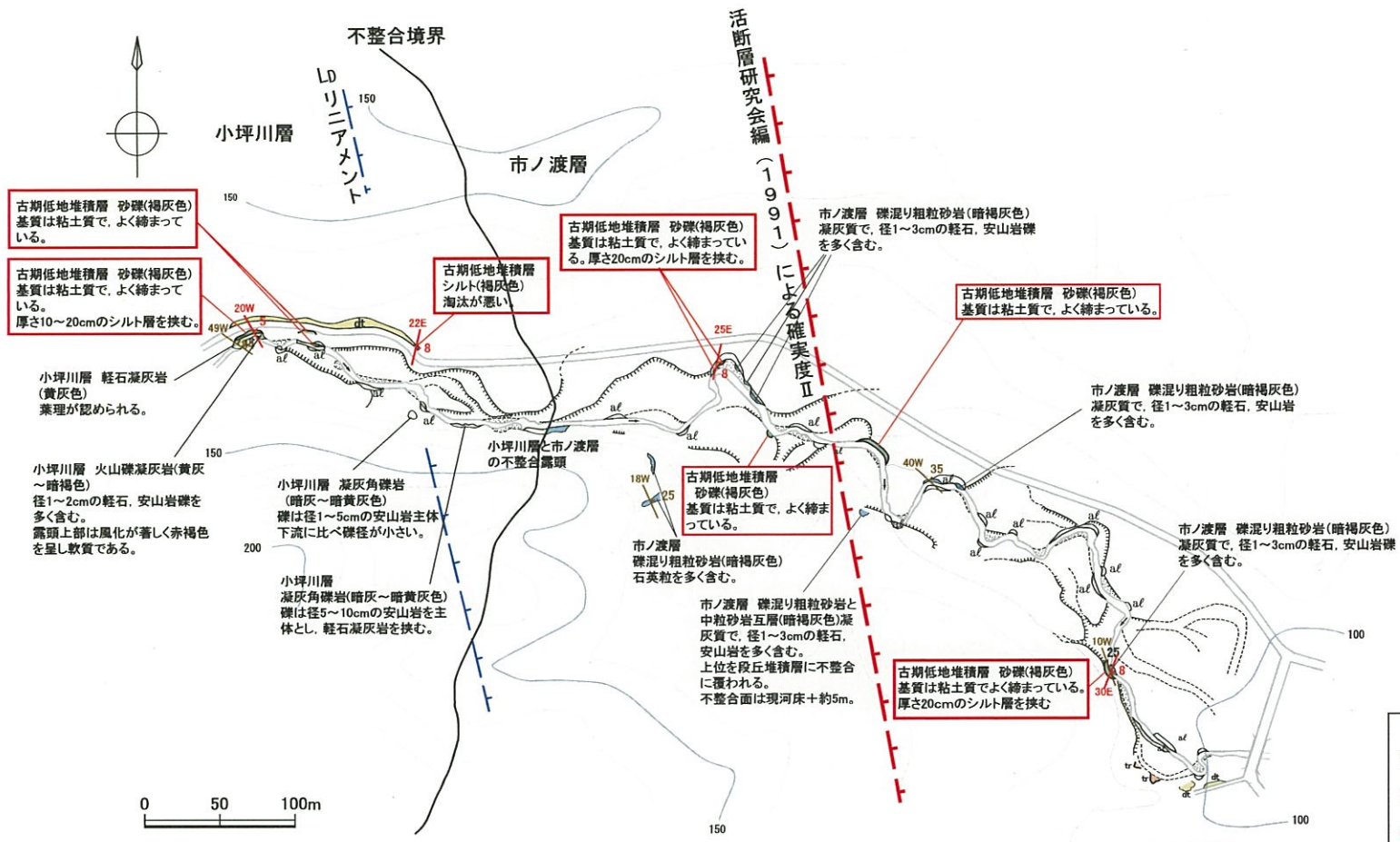


第3.2-32図 野辺地断層周辺の地質平面図



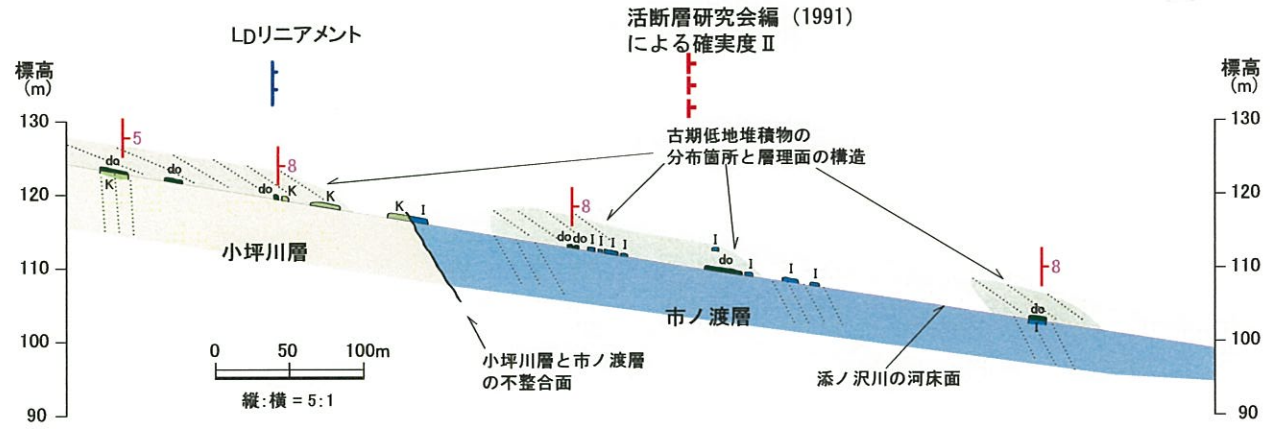


第3.2-33図 野辺地断層周辺の地質断面図  
3-3-249



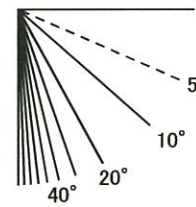
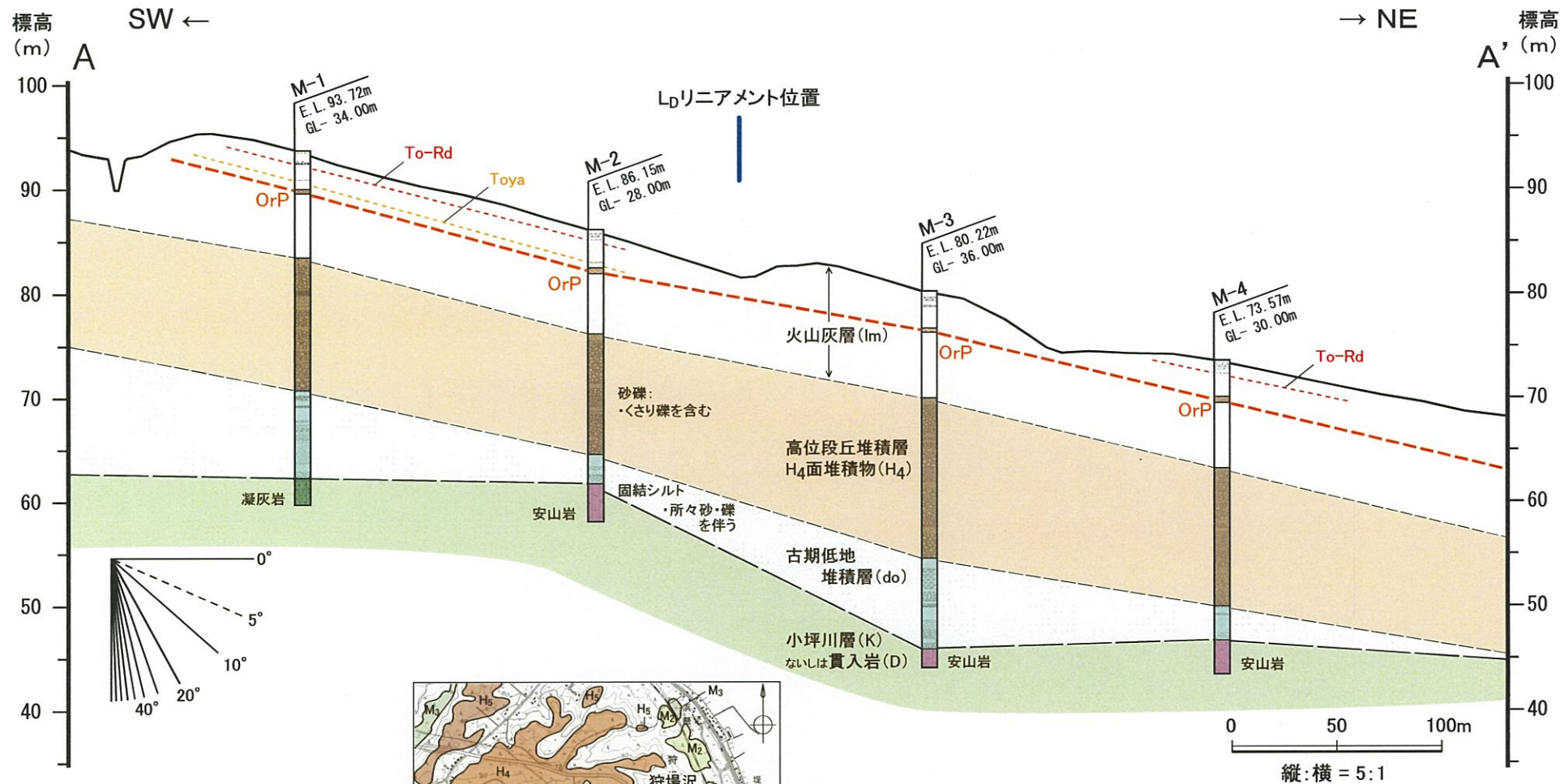
凡例

|      |                  |                         |
|------|------------------|-------------------------|
| (al) | 沖積低地堆積層          | LDリニアメント                |
| dt   | 崖錐堆積層            | 文献に示される野辺地断層            |
| tr   | 段丘堆積層            | 川沿いに見られる平坦地の崖(比高は約1~2m) |
| do   | 古期低地堆積層          | 流路                      |
| I    | 市ノ渡層             | 旧流路                     |
| K    | 小坪川層             | 現河床堆積物(主に砂礫)            |
| 20W  | 古期低地堆積層の走向・傾斜    |                         |
| 20W  | 小坪川層及び市ノ渡層の走向・傾斜 |                         |
|      | 層理               |                         |



第3.2-34図 東北町添ノ沢付近のルートマップ  
3-3-250



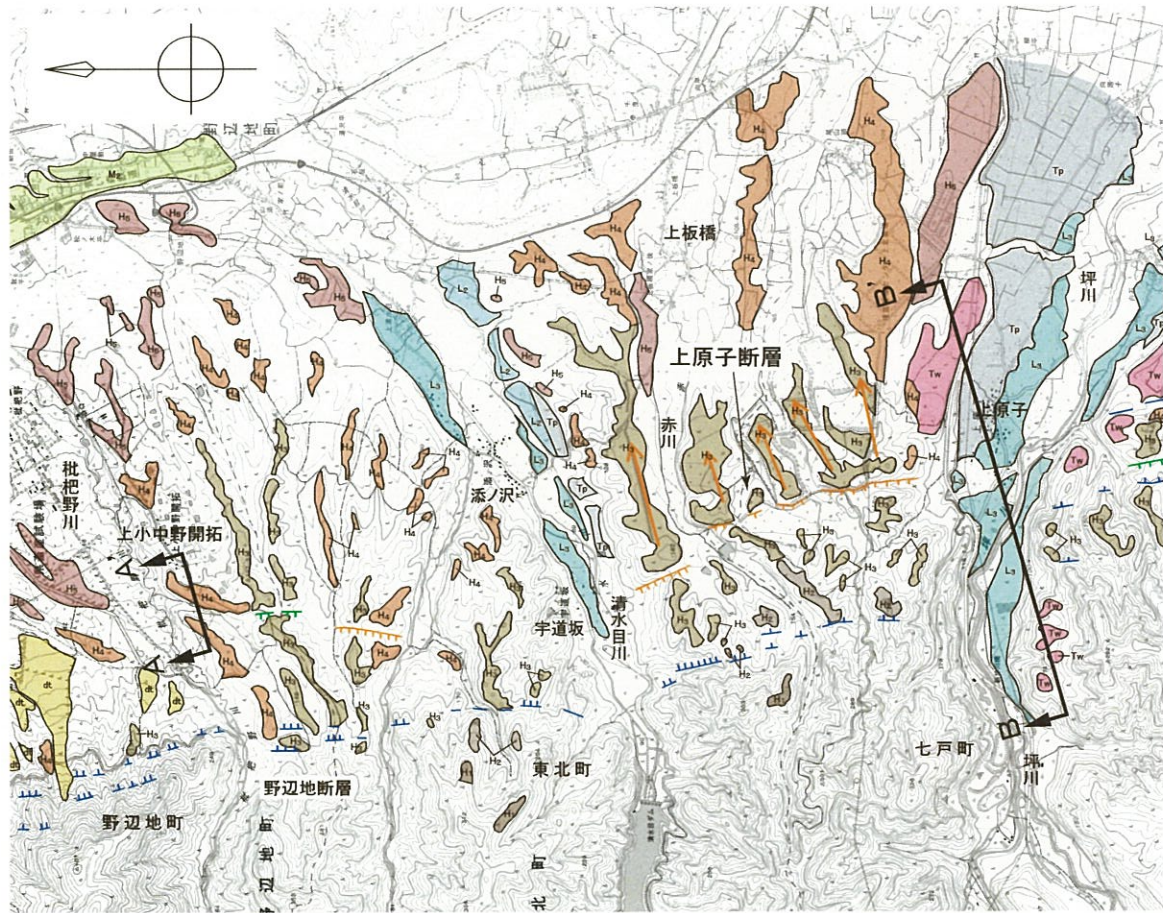


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHf 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

| 凡 例   |                |                 |
|-------|----------------|-----------------|
| 上部更新統 | 火山灰層 lm        | ローム             |
| 第四系   | OrP            | 十和田レッド火山灰       |
|       | Toya           | 洞爺火山灰           |
|       | To-Rd          | オレンジ軽石          |
| 中部更新統 | H <sub>4</sub> | 砂礫:ぐさり礫を含む      |
| 新第三系  | do             | 固結シルト:所々砂・礫を伴う  |
|       | K              | 凝灰岩・安山岩         |
|       |                | * 安山岩は貫入岩の可能性あり |
|       |                | A ← A' 断面位置     |

第3.2-35図 野辺地断層北方のボーリング調査結果図  
3-3-251





この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1244。本製品を複製する場合は、国土地理院の長の承認を得なければならない。

| 地形面区分凡例 |                 |
|---------|-----------------|
| dt      | 扇状地面            |
| Tp      | 十和田火山軽石流堆積物の堆積面 |
| L3      | 低位面             |
| L2      |                 |
| M2      | 中位面             |
| H5      | 高位面             |
| H4      |                 |
| H3      |                 |
| H2      |                 |
| H1      |                 |
| Tw      | 田代平溶結凝灰岩の火砕流堆積面 |
| 断面位置    |                 |

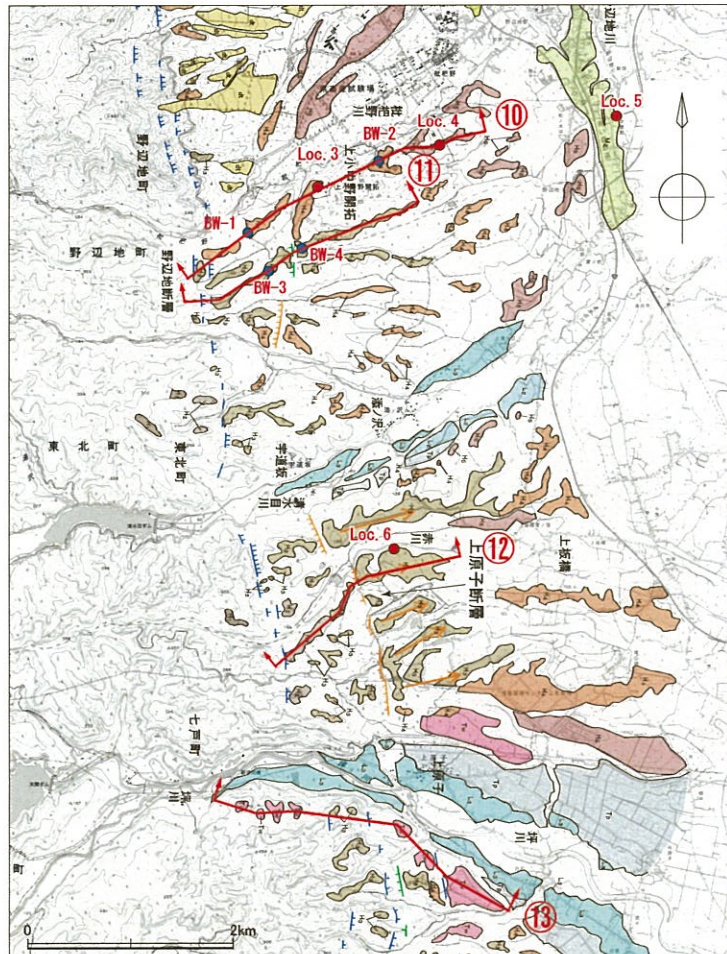
  

| 変動地形に基づいた<br>リアメントの判読結果の凡例 |                  |
|----------------------------|------------------|
| LA                         | 変動地形である可能性が高い    |
| LB                         | 変動地形である可能性がある    |
| LC                         | 変動地形である可能性が低い    |
| LD                         | 変動地形である可能性は非常に低い |

○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
 ○ 短線の無いリアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
 ● 本地域に、LAリアメントは判読されない。

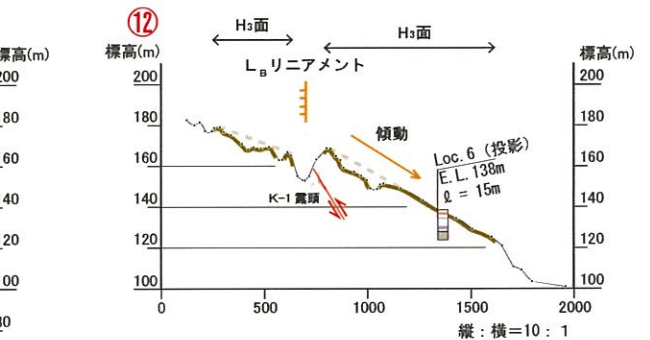
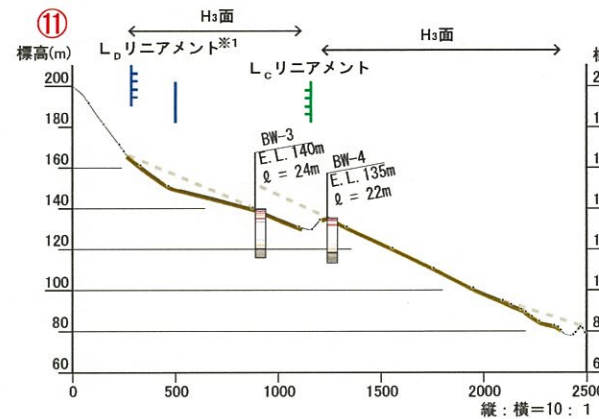
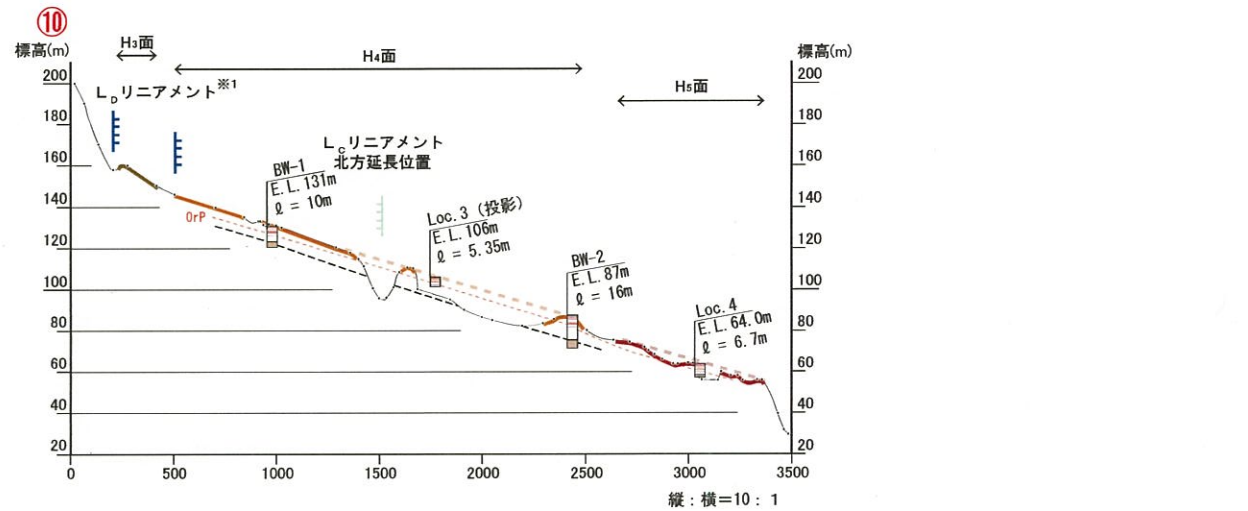
第3.2-36図 上原子断層周辺の空中写真判読図  
3-3-252





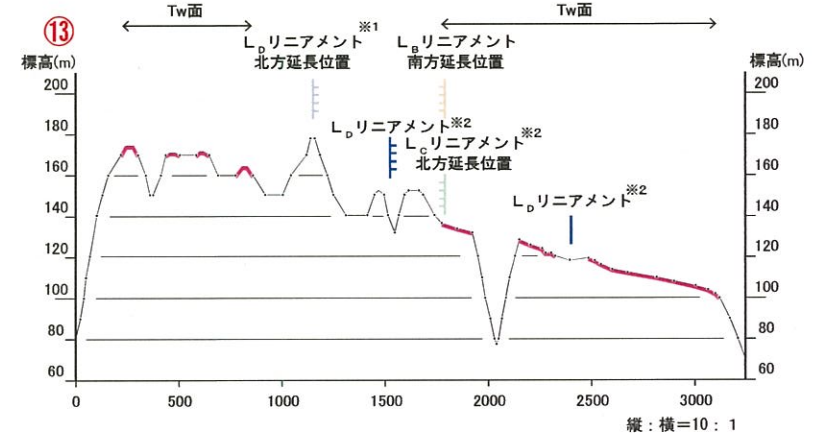
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHf1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

| 地形面区分凡例 |                 | 変動地形に基づいたリニアメントの判別結果の凡例 |                                     |
|---------|-----------------|-------------------------|-------------------------------------|
| dt      | 扇状地面            | LA                      | 変動地形である可能性が高い                       |
| Tp      | 十和田火山軽石流堆積物の堆積面 | LB                      | 変動地形である可能性がある                       |
| La3     | 低位面             | LC                      | 変動地形である可能性が低い                       |
| L2      |                 | LD                      | 変動地形である可能性は非常に低い                    |
| M2      | 中位面             | ○                       | 短線は、低い方向を示す。                        |
| H5      | 高位面             | ○                       | 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続性が認められないもの。 |
| H4      |                 | ●                       | 本地域に、LAリニアメントは判別されない。               |
| H3      |                 | 調査位置凡例                  |                                     |
| H2      |                 | 断面位置                    | ※1-①断面及びLoc.1~2は野辺地断層北方の地形断面図に示す。   |
| H1      |                 | 霧頭調査位置                  |                                     |
| Tw      | 田代平溶結凝灰岩の火砕流堆積面 | ●                       | ボーリング調査位置                           |



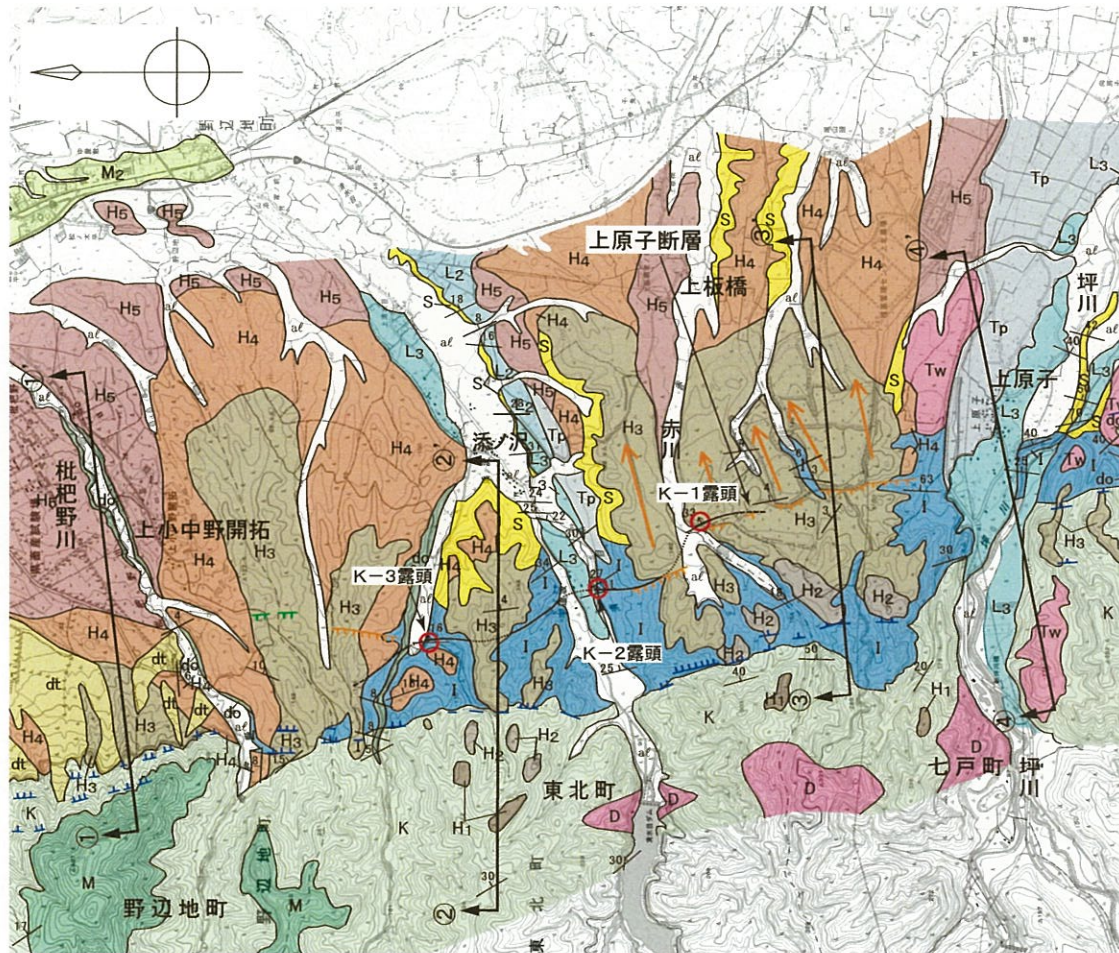
| 柱状図凡例 |         | 火山灰層  |           |
|-------|---------|-------|-----------|
| □     | クロボク    | To-H  | 十和田八戸火山灰  |
| □     | ローム     | To-Of | 十和田大不動火山灰 |
| □     | To-H    | To-Rd | 十和田レッド火山灰 |
| □     | To-O    | Toya  | 洞爺火山灰     |
| □     | To-P    | OrP   | オレンジ軽石    |
| □     | KP      | KP    | 平地軽石      |
| □     | KP下位の軽石 | □     | H5面堆積物    |
| □     |         | □     | H4面堆積物    |
| □     |         | □     | H3面堆積物    |
| □     |         | □     | 高位段丘堆積物   |

※1:野辺地断層に対応するリニアメント・変動地形  
 ※2:七戸西方断層に対応するリニアメント・変動地形



第3.2-37図 上原子断層周辺の地形面高度検討図





この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

| 地質凡例 |            |    |
|------|------------|----|
| 地質時代 | 地層名        | 記号 |
| 完新世  | 沖積低地堆積層    | aL |
|      | 崖堆積層       | dt |
| 第4新世 | 十和田火山軽石堆積物 | Tp |
|      | 低位段丘堆積層    | L3 |
|      | 中位段丘堆積層    | L2 |
|      | 高位段丘堆積層    | M2 |
|      | 田代平溶結凝灰岩   | Tw |
| 前期   | 古期低地堆積層    | do |
|      | 砂子又層       | S  |
| 新第三紀 | 市ノ渡層       | I  |
|      | 松倉山層       | M  |
|      | 小坪川層       | K  |
|      | 貫入岩        | D  |

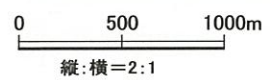
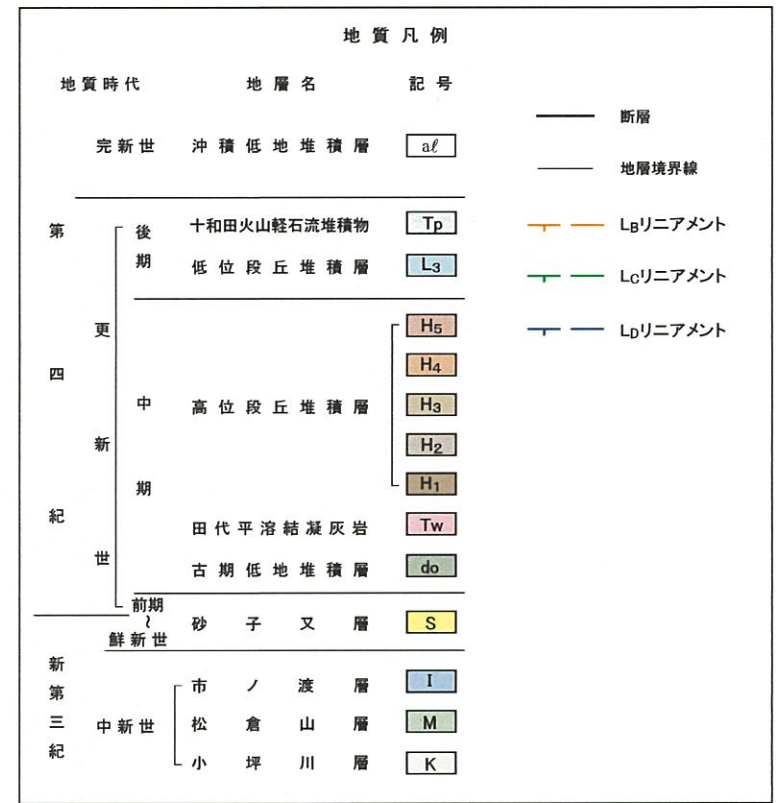
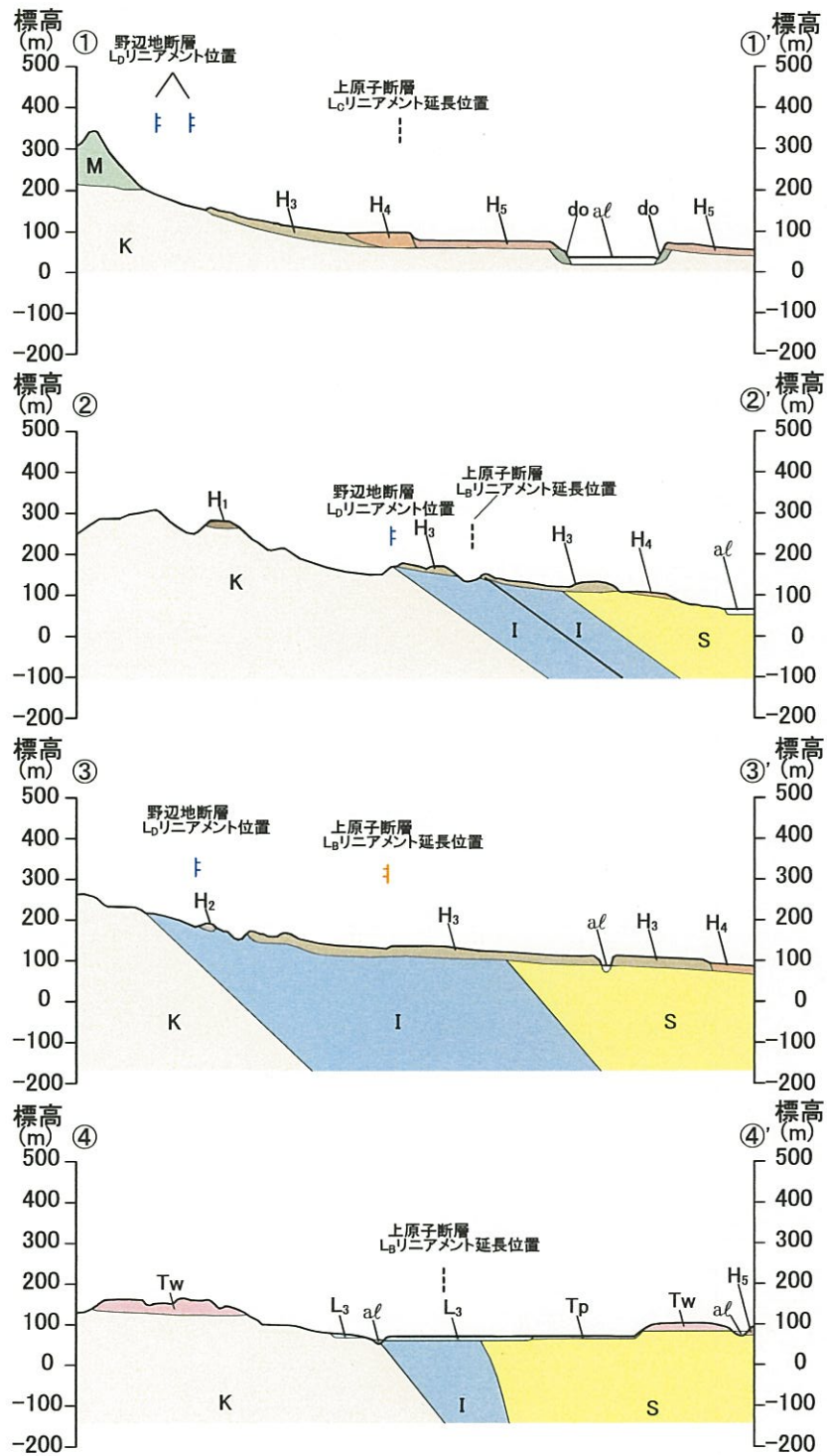
| 変動地形に基づいたリニアメントの判読結果の凡例 |                  |
|-------------------------|------------------|
| LA                      | 変動地形である可能性が高い    |
| LB                      | 変動地形である可能性がある    |
| LC                      | 変動地形である可能性が低い    |
| LD                      | 変動地形である可能性は非常に低い |

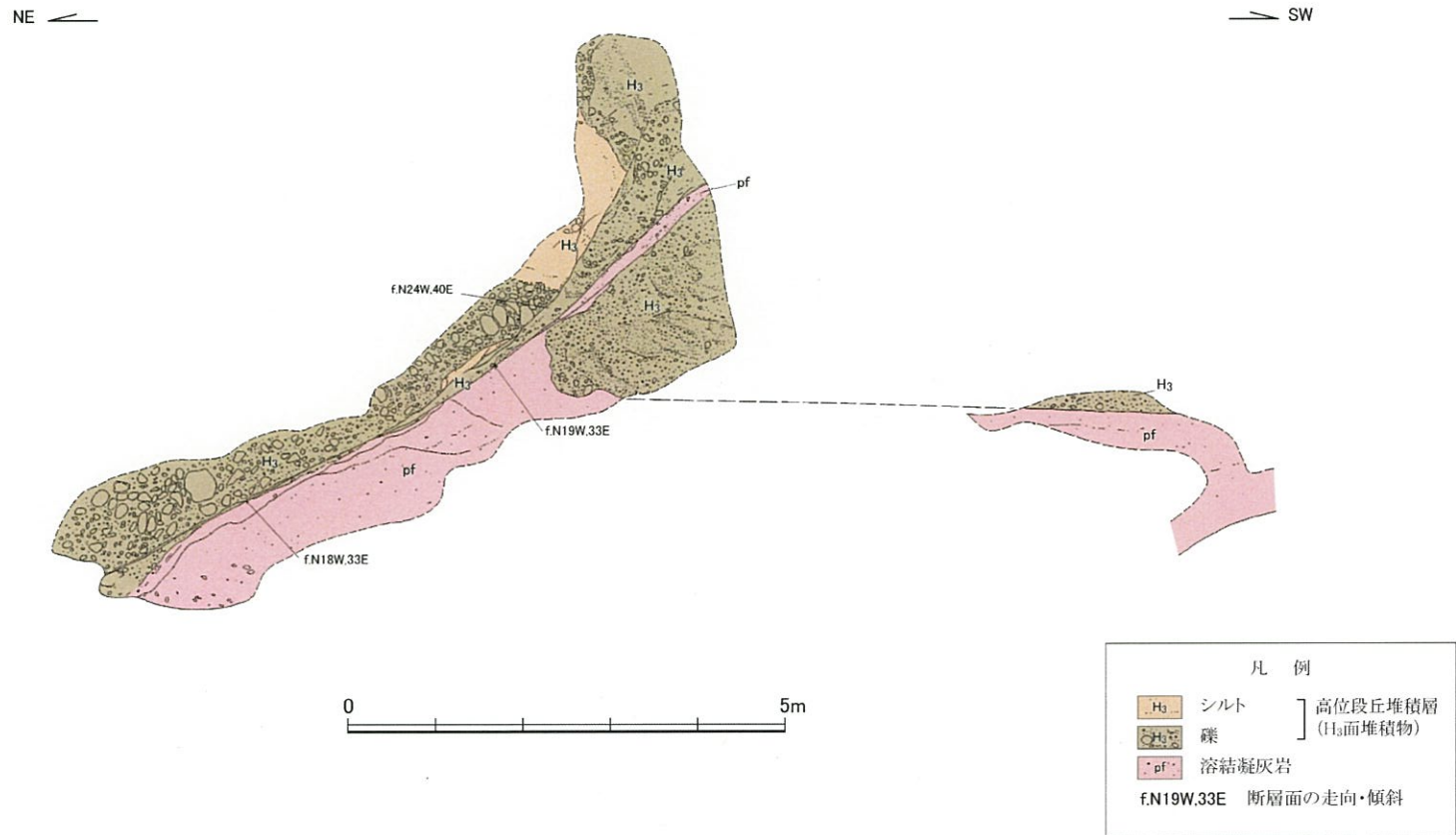
|   |                                    |
|---|------------------------------------|
| ○ | 短線の方向は、低い地形の方向を示す。                 |
| ○ | 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。 |
| ● | 本地域に、LAリニアメントは判読されない。              |

第3.2-38図 上原子断層周辺の地質平面図  
3-3-254





第3.2-39図 上原子断層周辺の地質断面図  
3-3-255



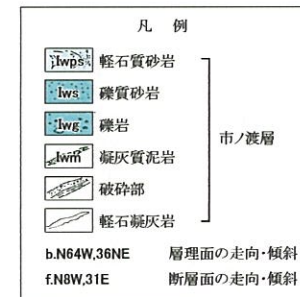
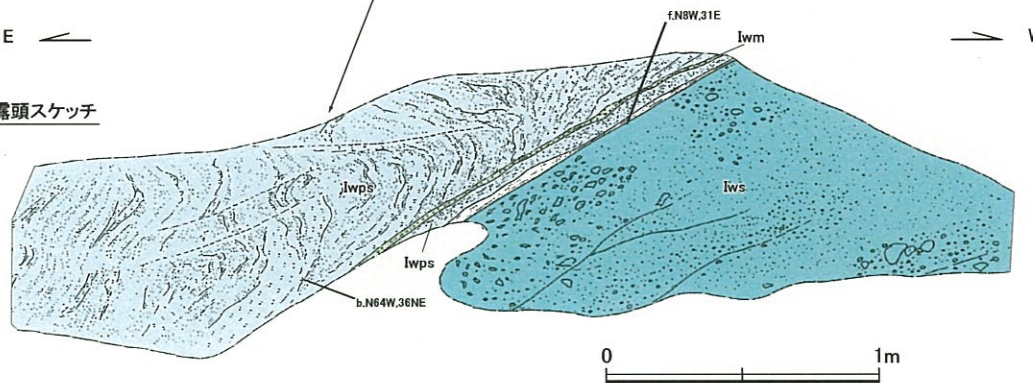
第3.2-40図 東北町赤川右岸の断層露頭スケッチ図 (K-1露頭)



清水目川右岸のルート露頭スケッチ

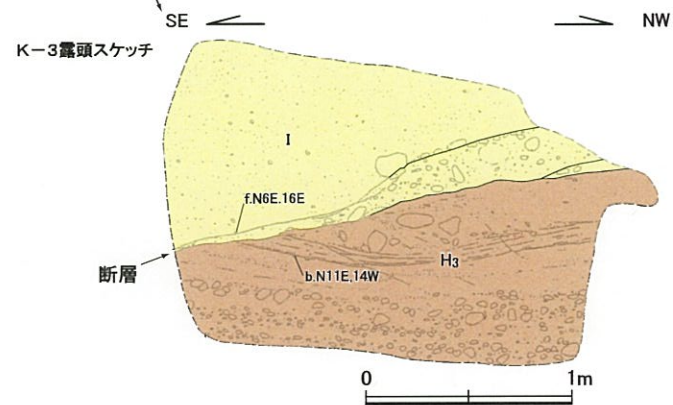
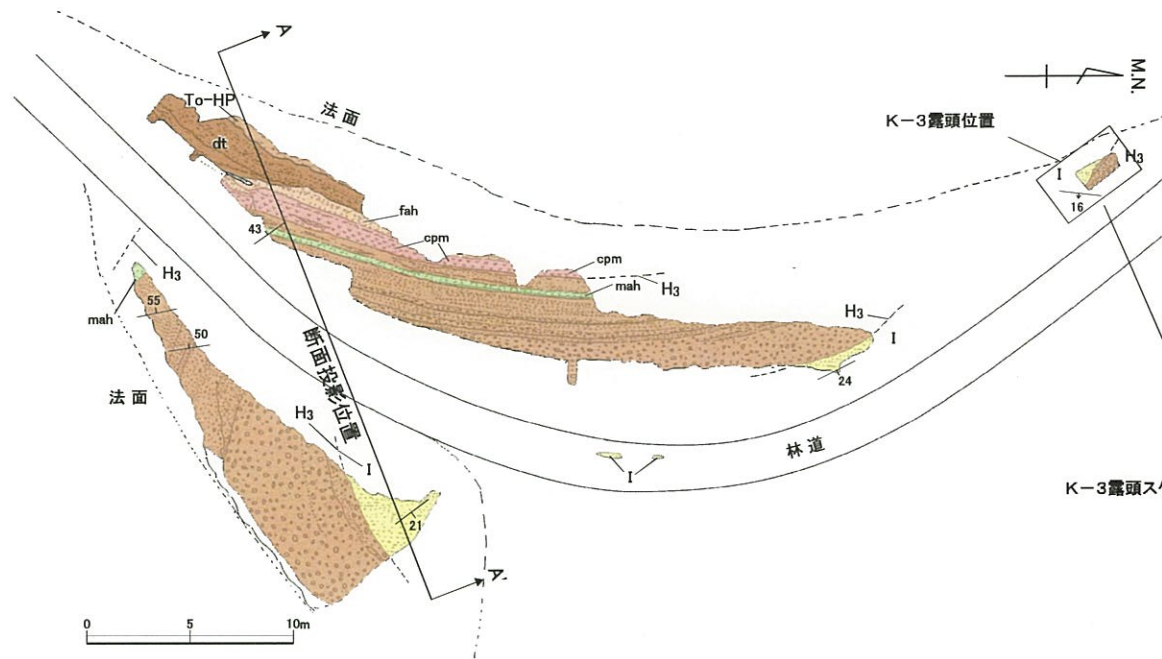


断層露頭スケッチ

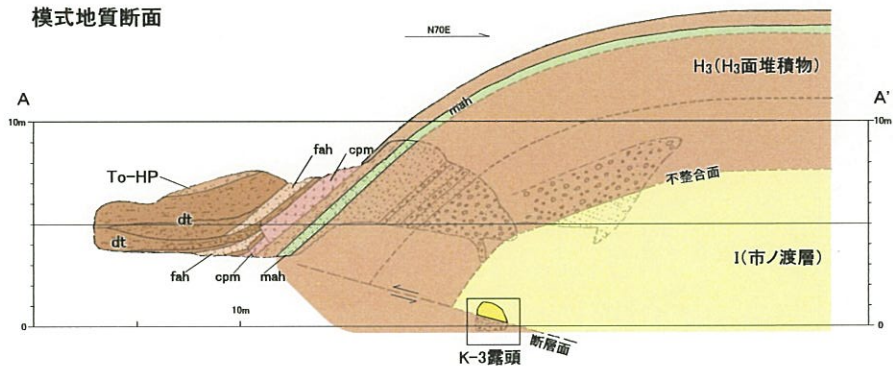


第3.2-41図 東北町清水目川右岸の断層露頭スケッチ図 (K-2露頭)  
3-3-257

ルートマップ



模式地質断面

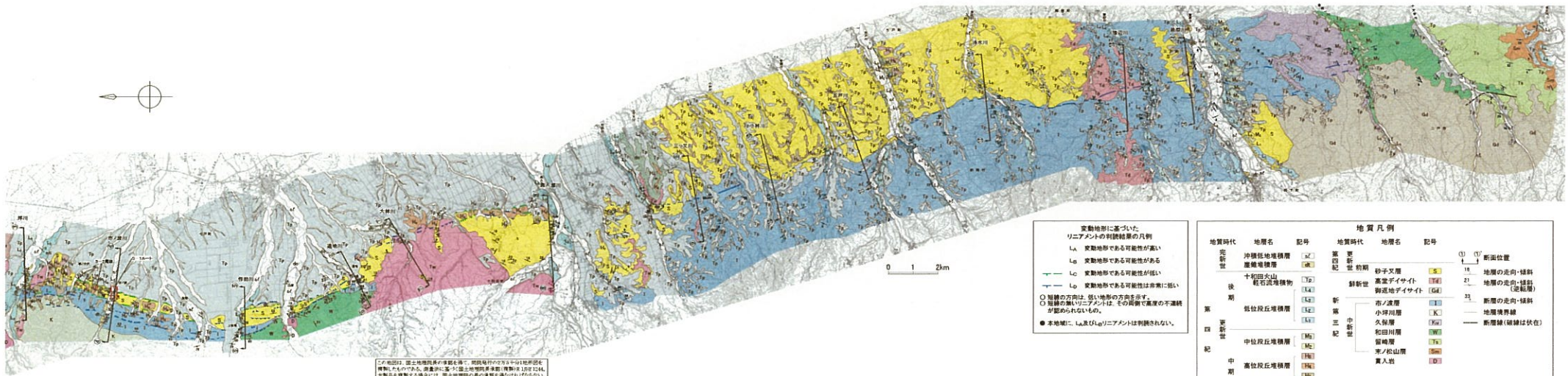


| 凡 例        |                    |
|------------|--------------------|
|            | 十和田八戸火山灰 (To-HP)   |
|            | 古期の崖堆積層            |
|            | 細粒火山灰              |
|            | 粗粒火山灰 火山灰層         |
|            | 中粒火山灰              |
|            | 砂 高位段丘堆積層 (H3面堆積物) |
|            | 礫                  |
|            | 砂岩 市ノ渡層            |
| b.N11E,14W | 層理面の走向・傾斜          |
| f.N6E.16E  | 断層面の走向・傾斜          |

第3.2-42図 東北町添ノ沢東方の断層露頭スケッチ図 (K-3露頭)







この地図は、国土地理院の地形図等、関係機関のデータ等から作成されたものであり、調査に基いた地質的解釈(図例)とは異なる場合があります。また、調査に基いた地質的解釈(図例)とは異なる場合があります。

変動地形に基づいたリニアメントの判別結果の凡例

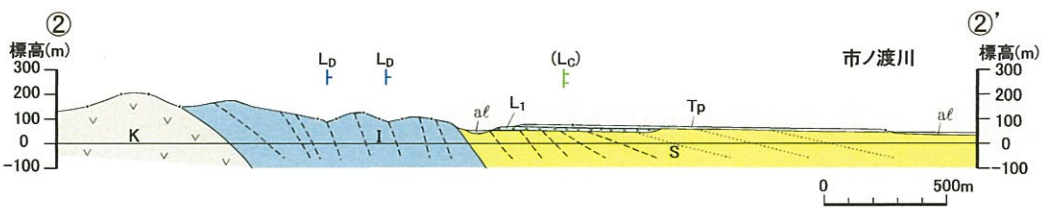
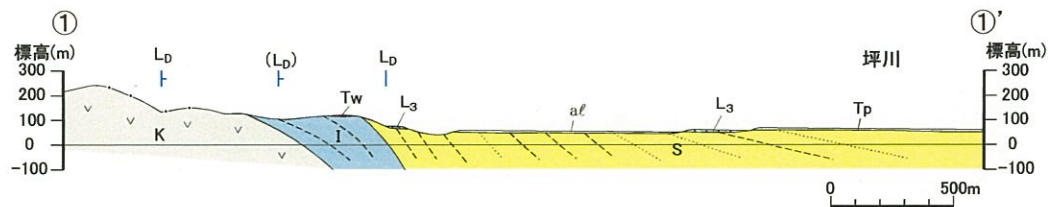
- LA 変動地形である可能性が高い
- Lb 変動地形である可能性がある
- Lc 変動地形である可能性が低い
- Ld 変動地形である可能性は非常に低い

○ 傾斜の方向は、強い地形の方向を示す。  
 ○ 傾斜の弱いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
 ● 本地図に、L<sub>a</sub>及びL<sub>d</sub>リニアメントは判別されない。

| 地質時代 |     | 地層名     | 記号   | 地質時代 | 地層名 | 記号     |
|------|-----|---------|------|------|-----|--------|
| 新第三紀 | 更新世 | 沖積低地堆積層 | [L2] | 新第三紀 | 要   | [S1]   |
|      |     | 崖線堆積層   | [L3] |      | 要   | [S2]   |
| 第四紀  | 更新世 | 十和田火山   | [T2] | 第四紀  | 要   | [S3]   |
|      |     | 軽石状堆積物  | [L4] |      | 要   | [S4]   |
| 第四紀  | 更新世 | 低位段丘堆積層 | [L5] | 第四紀  | 要   | [S5]   |
|      |     | 高位段丘堆積層 | [L6] |      | 要   | [S6]   |
| 第四紀  | 更新世 | 中位段丘堆積層 | [M2] | 第四紀  | 要   | [S7]   |
|      |     | 高位段丘堆積層 | [M3] |      | 要   | [S8]   |
| 第四紀  | 更新世 | 田代平流砂礫層 | [P2] | 第四紀  | 要   | [S9]   |
|      |     | 古期低地堆積層 | [P3] |      | 要   | [S10]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S11]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S12]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S13]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S14]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S15]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S16]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S17]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S18]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S19]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S20]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S21]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S22]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S23]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S24]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S25]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S26]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S27]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S28]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S29]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S30]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S31]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S32]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S33]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S34]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S35]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S36]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S37]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S38]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S39]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S40]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S41]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S42]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S43]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S44]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S45]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S46]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S47]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S48]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S49]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S50]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S51]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S52]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S53]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S54]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S55]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S56]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S57]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S58]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S59]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S60]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S61]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S62]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S63]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S64]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S65]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S66]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S67]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S68]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S69]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S70]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S71]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S72]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S73]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S74]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S75]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S76]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S77]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S78]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S79]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S80]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S81]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S82]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S83]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S84]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S85]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S86]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S87]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S88]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S89]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S90]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S91]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S92]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S93]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S94]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S95]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S96]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S97]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S98]  |
| 第四紀  | 更新世 |         |      | 第四紀  | 要   | [S99]  |
|      |     |         |      |      | 要   | [S100] |

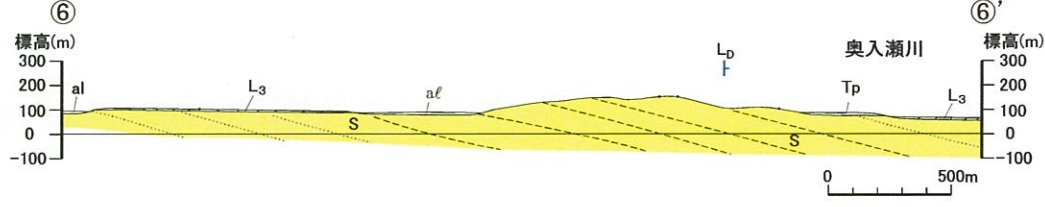
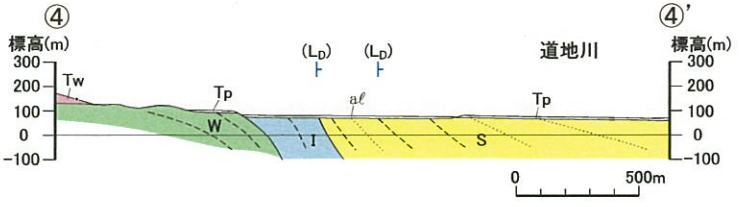
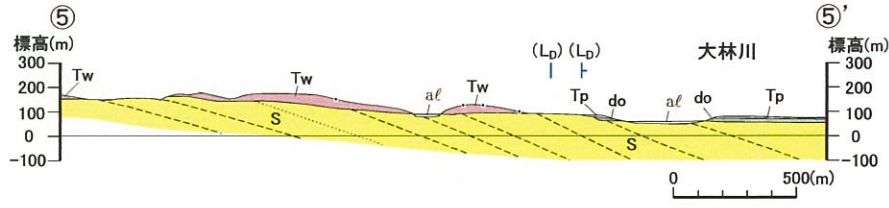
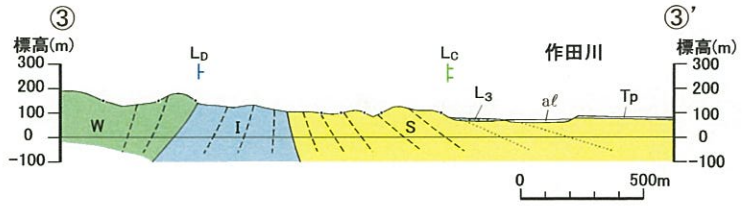
第3-2-44図 七戸西方断層周辺の地質平面図 3-3-260



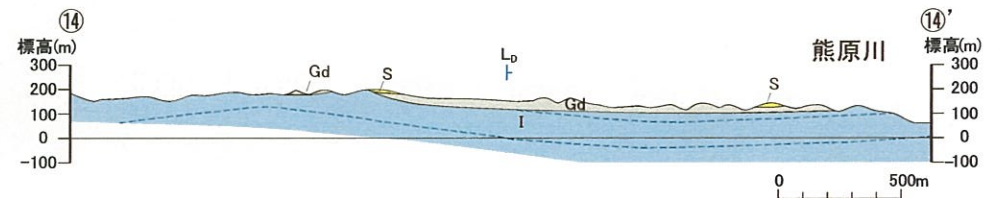
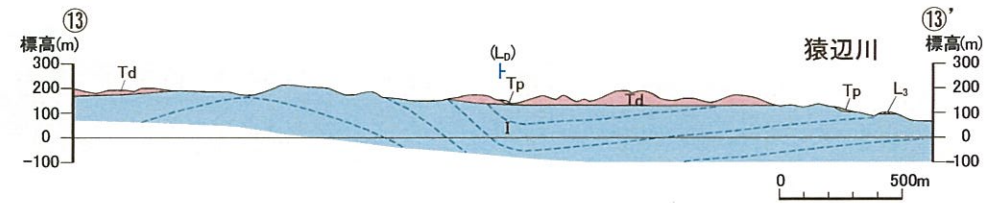
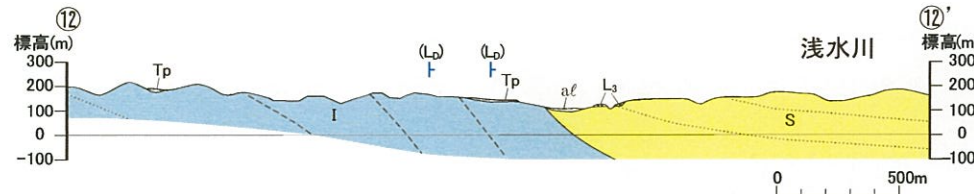
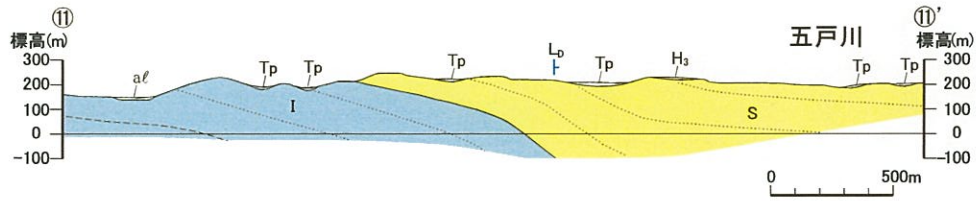
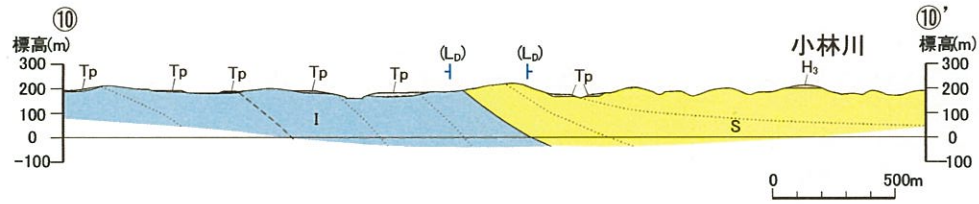
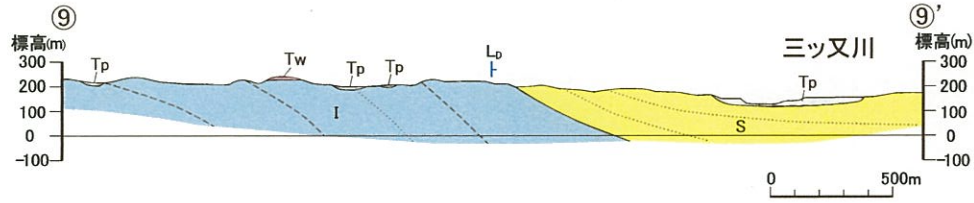


| 地質凡例 |      |                |        |                                                                                           |   |
|------|------|----------------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 地質時代 | 地層名  | 記号             |        |                                                                                           |   |
| 第四紀  | 更新世  | 完新世 沖積低地堆積層    | al     | — 地層・岩相境界線<br>— 断層線<br>..... 層理<br>— Lcリニアメント<br>— Lpリニアメント<br>(Lc), (Lp) はリニアメント通過位置を示す。 |   |
|      |      | 後期 十和田火山軽石流堆積物 | Tp     |                                                                                           |   |
|      |      | 低位段丘堆積層        | L3, L1 |                                                                                           |   |
|      | 中期   | 田代平溶結凝灰岩       | Tw     |                                                                                           |   |
|      |      | 古期低地堆積層        | do     |                                                                                           |   |
|      | 前期   | 砂子又層           | S      |                                                                                           |   |
|      | 新第三紀 | 鮮新世            | 市ノ渡層   |                                                                                           | I |
|      |      |                | 小坪川層   |                                                                                           | K |
|      |      |                | 和田川層   |                                                                                           | W |

①①' 及び②②' の断面位置は野辺地断層周辺の地質平面図を参照。



第3.2-45図(1) 七戸西方断層周辺の地質断面図  
3-3-261



| 地質凡例       |                       |          |    |
|------------|-----------------------|----------|----|
| 地質時代       | 地層名                   | 記号       |    |
| 完新世        | 沖積低地堆積層               | al       |    |
| 第四紀<br>更新世 | 後期<br>十和田火山<br>軽石流堆積物 | Tp       |    |
|            | 低位段丘堆積層               | L3       |    |
|            | 中期<br>高位段丘堆積層         | H3       |    |
|            | 田代平溶結凝灰岩              | Tw       |    |
| 新第三紀       | 前期<br>砂子又層            | S        |    |
|            | 鮮新世                   | 高堂デイサイト  | Td |
|            |                       | 御返地デイサイト | Gd |
| 中新世        | 市ノ渡層                  | I        |    |

|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| —     | 地層境界線                               |
| - - - | 内部構造(実測)                            |
| ⋯⋯⋯   | 内部構造(推定)                            |
| └─┬─┘ | Lpリニアメント<br>(Lp)はリニアメント<br>通過位置を示す。 |

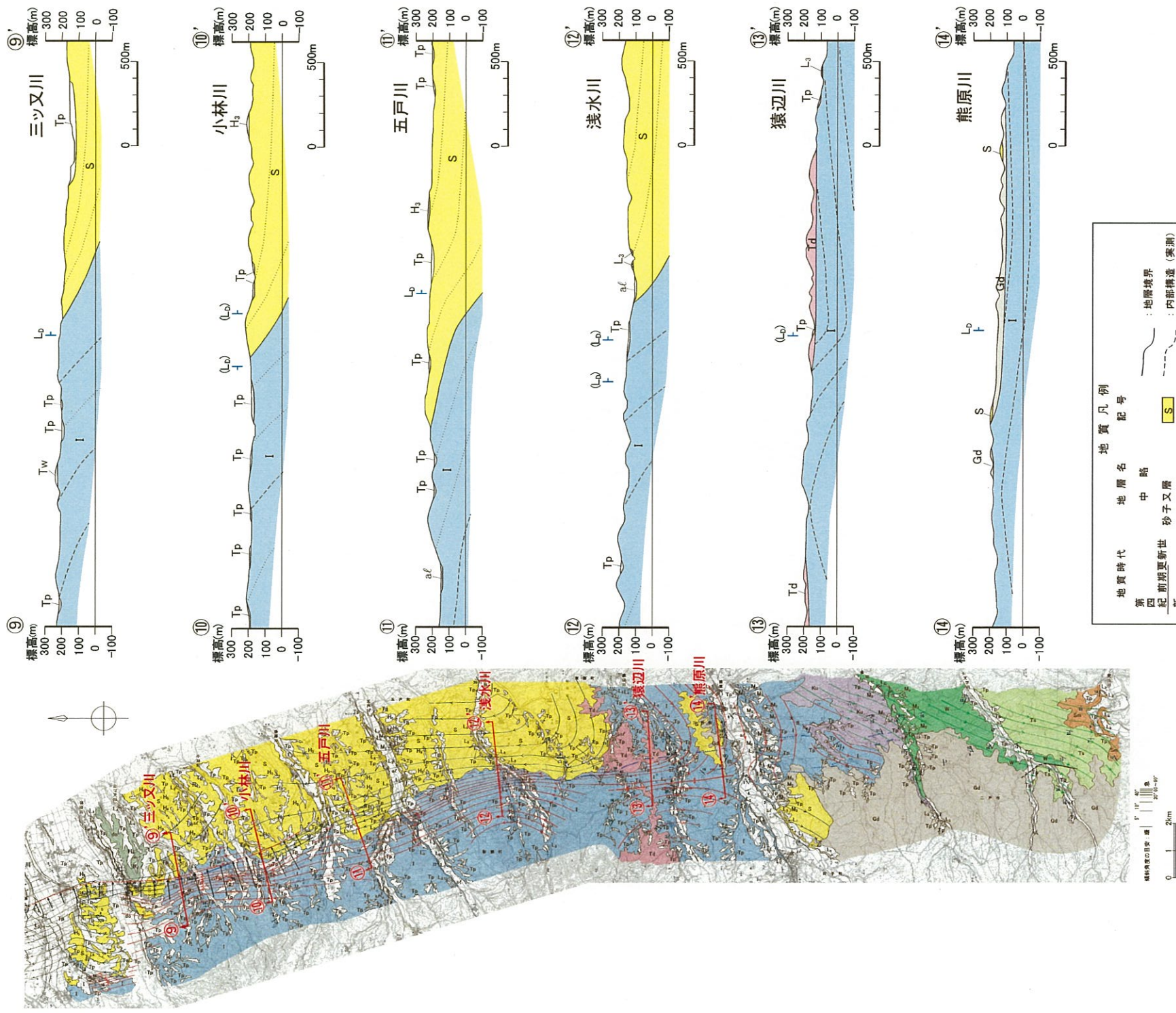
第3.2-45図(2) 七戸西方断層周辺の地質断面図  
3-3-262



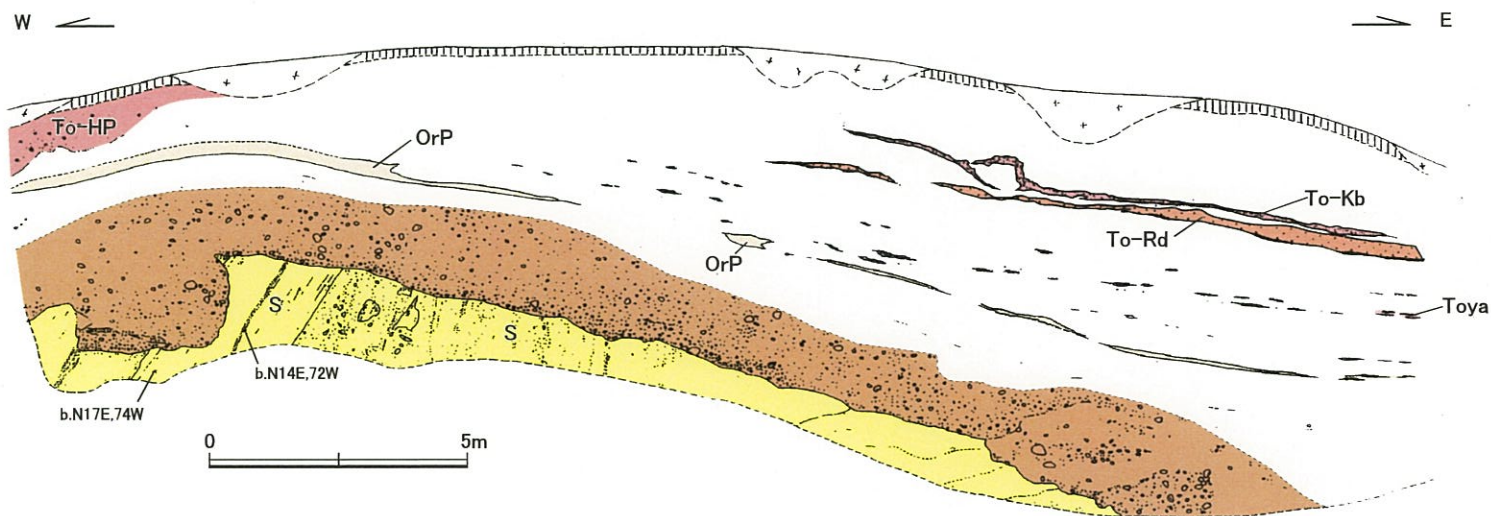








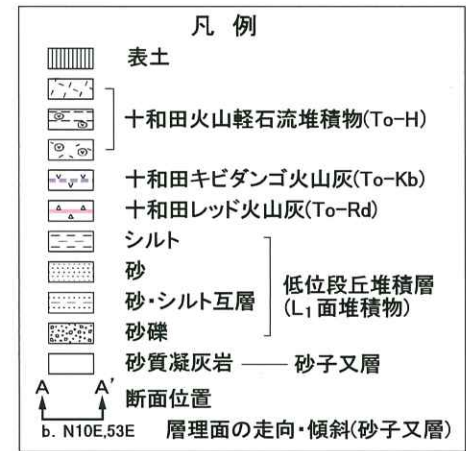
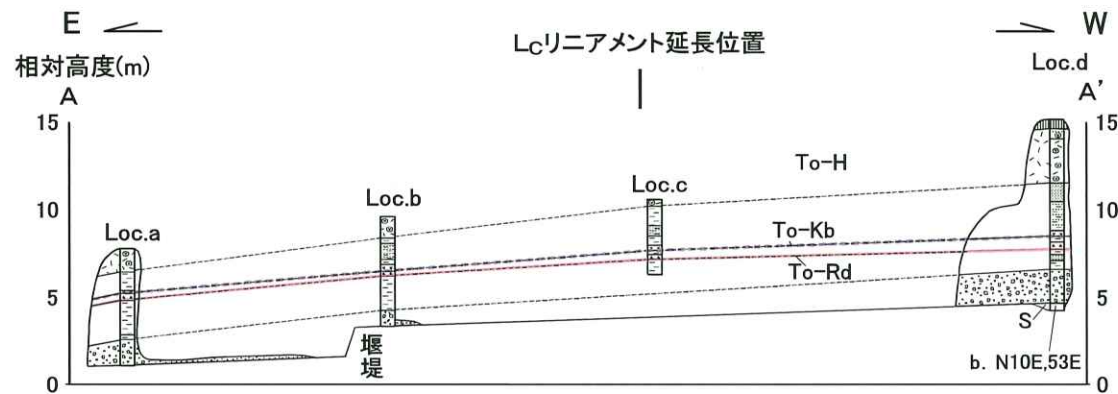
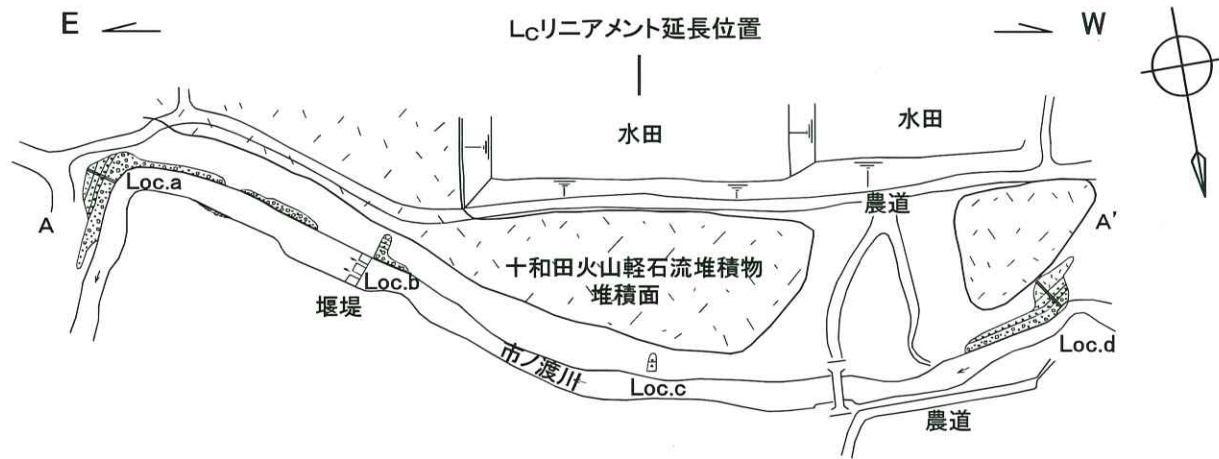
第3.2-47図(2) 野辺地断層から七戸西方断層にかけての地質構造詳細図



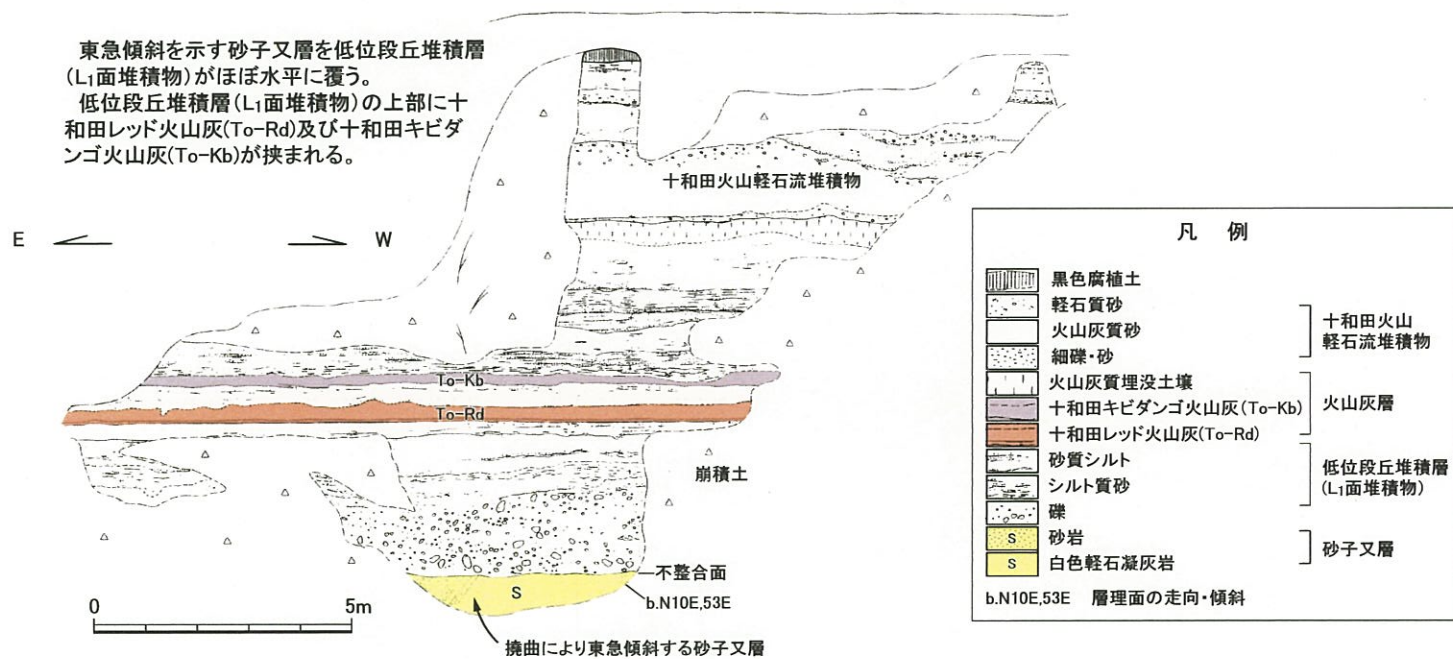
| 凡例         |                          |
|------------|--------------------------|
| [Symbol]   | 黒褐色土壌                    |
| [Symbol]   | 十和田八戸火山灰 (To-HP)         |
| [Symbol]   | 火山灰                      |
| [Symbol]   | 十和田キビダング火山灰 (To-Kb)      |
| [Symbol]   | 十和田レッド火山灰 (To-Rd)        |
| [Symbol]   | 橙色軽石                     |
| [Symbol]   | 洞爺火山灰 (Toya)             |
| [Symbol]   | 黄色スコリア                   |
| [Symbol]   | オレンジ軽石 (OrP)             |
| [Symbol]   | くさり礫層 - 高位段丘堆積層 (H4面堆積物) |
| [Symbol]   | シルト質凝灰岩                  |
| [Symbol]   | 礫岩・凝灰質砂岩                 |
| b.N17E.74W | 層理面の走向・傾斜                |

急傾斜する砂子又層を不整合に覆って高位段丘堆積層(H4面堆積物)の砂礫層が分布する。  
この砂礫層は、東に15°程度傾斜する。



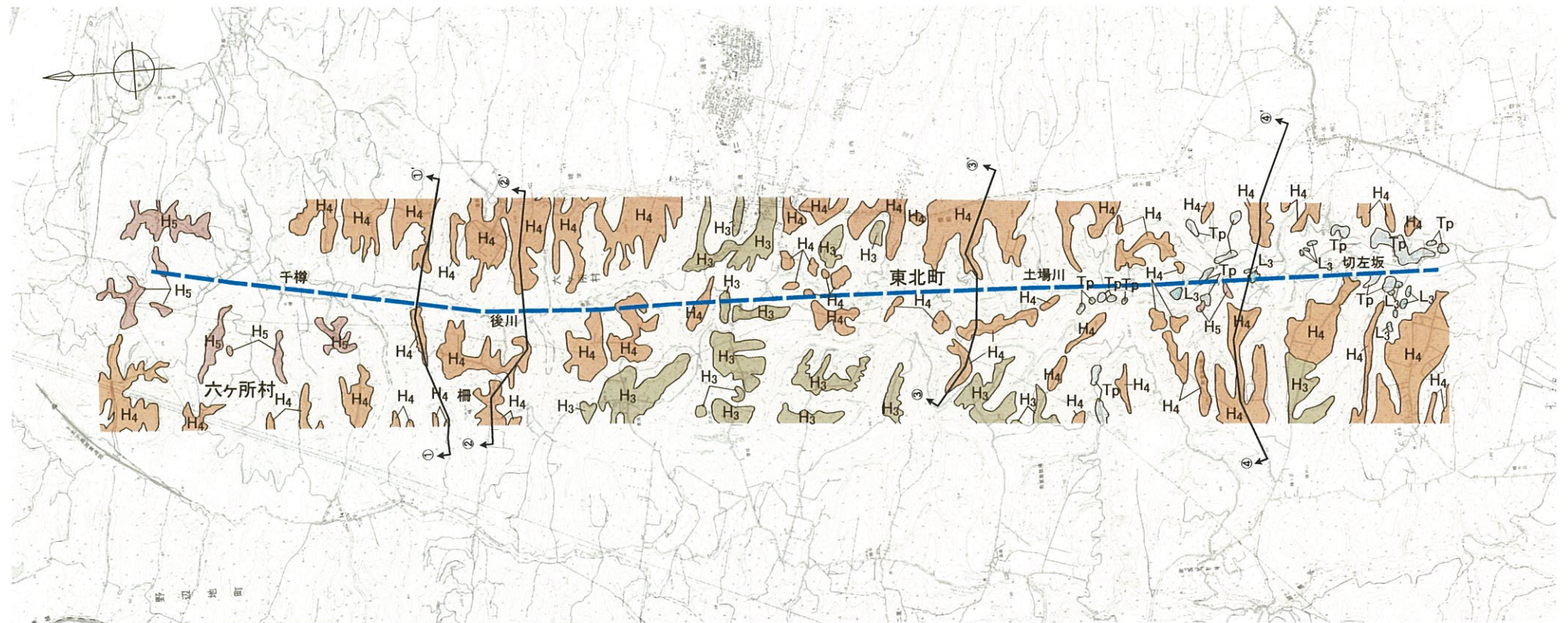


第3.2-49図(1) 七戸町市ノ渡川右岸の柱状対比図 (S-1ルート)  
3-3-267



第3.2-49図(2) 七戸町市ノ渡川右岸の露頭スケッチ図 (S-1ルート: Loc. d)





この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

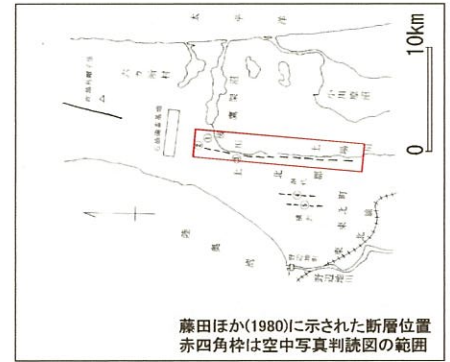


文献断層の凡例  
 --- 藤田ほか(1980)による後川・土場川断層

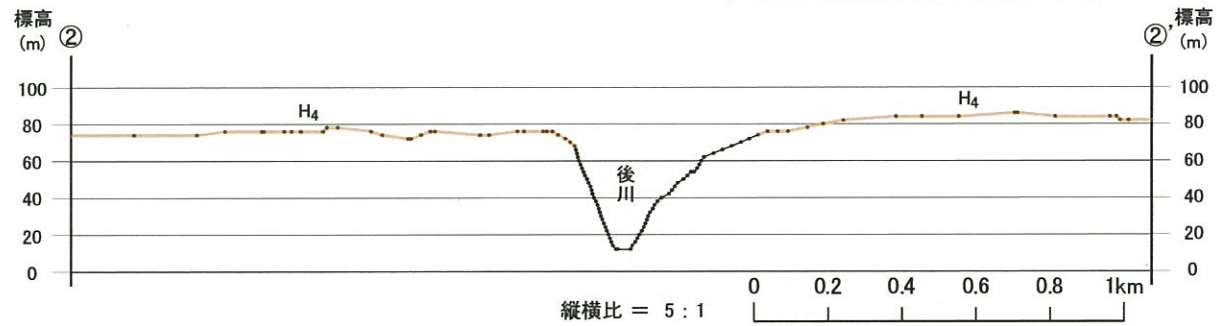
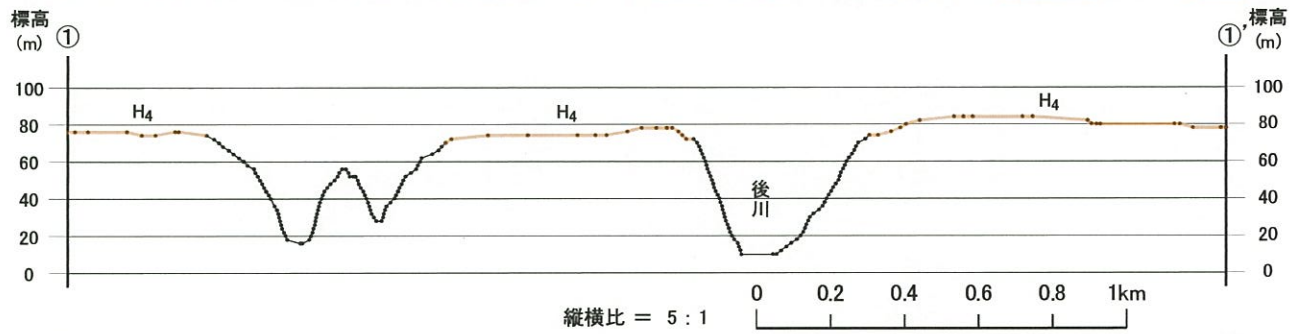
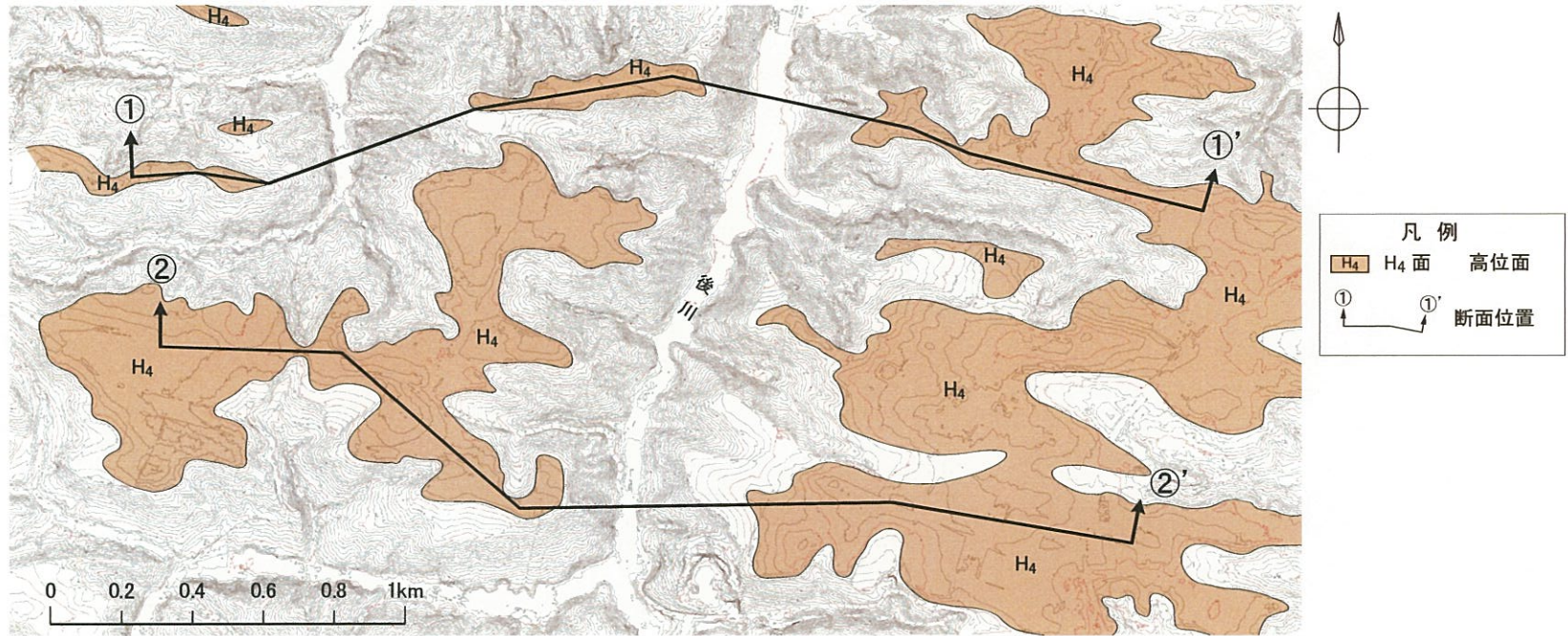
地形面区分凡例

|    |                 |
|----|-----------------|
| Tp | 十和田火山軽石流堆積物の堆積面 |
| L3 | L3面 低位面         |
| H5 | 高位面             |
| H4 |                 |
| H3 |                 |
| ①  | 断面位置            |

● 本地域に、リニアメント・変動地形は判読されない。

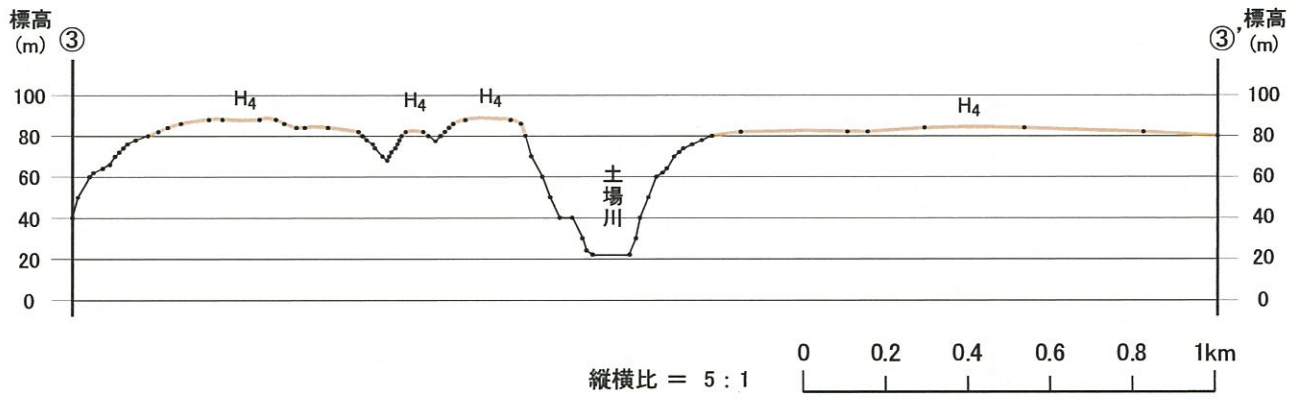
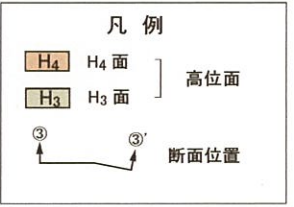
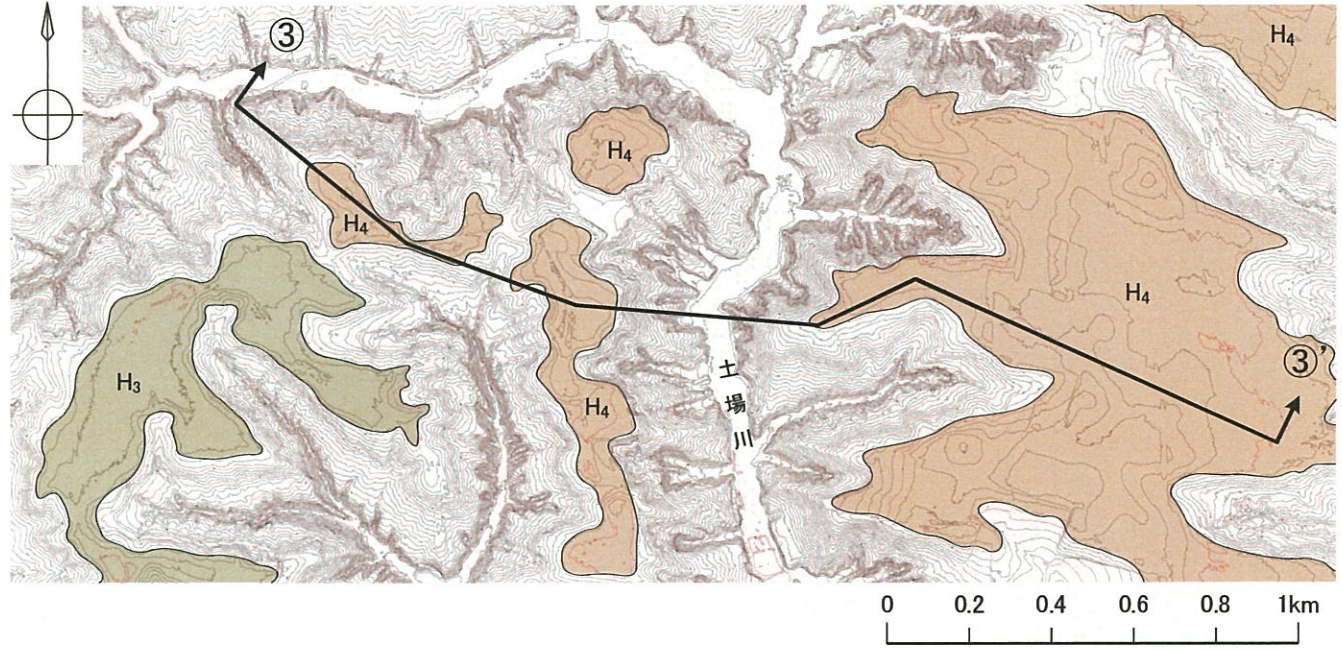






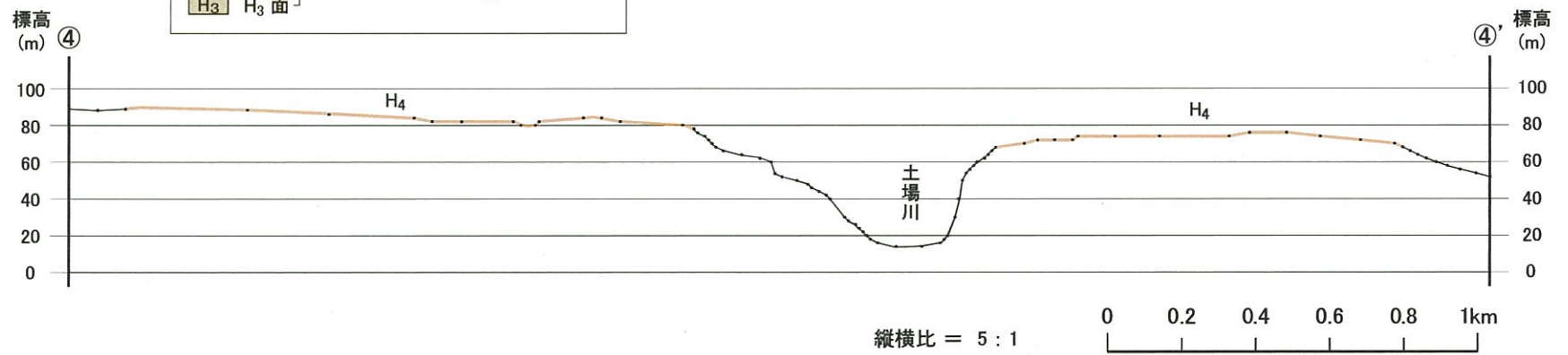
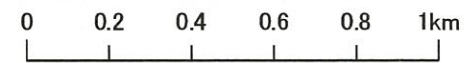
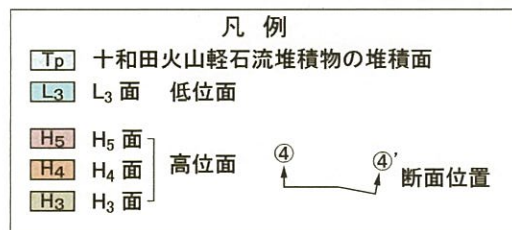
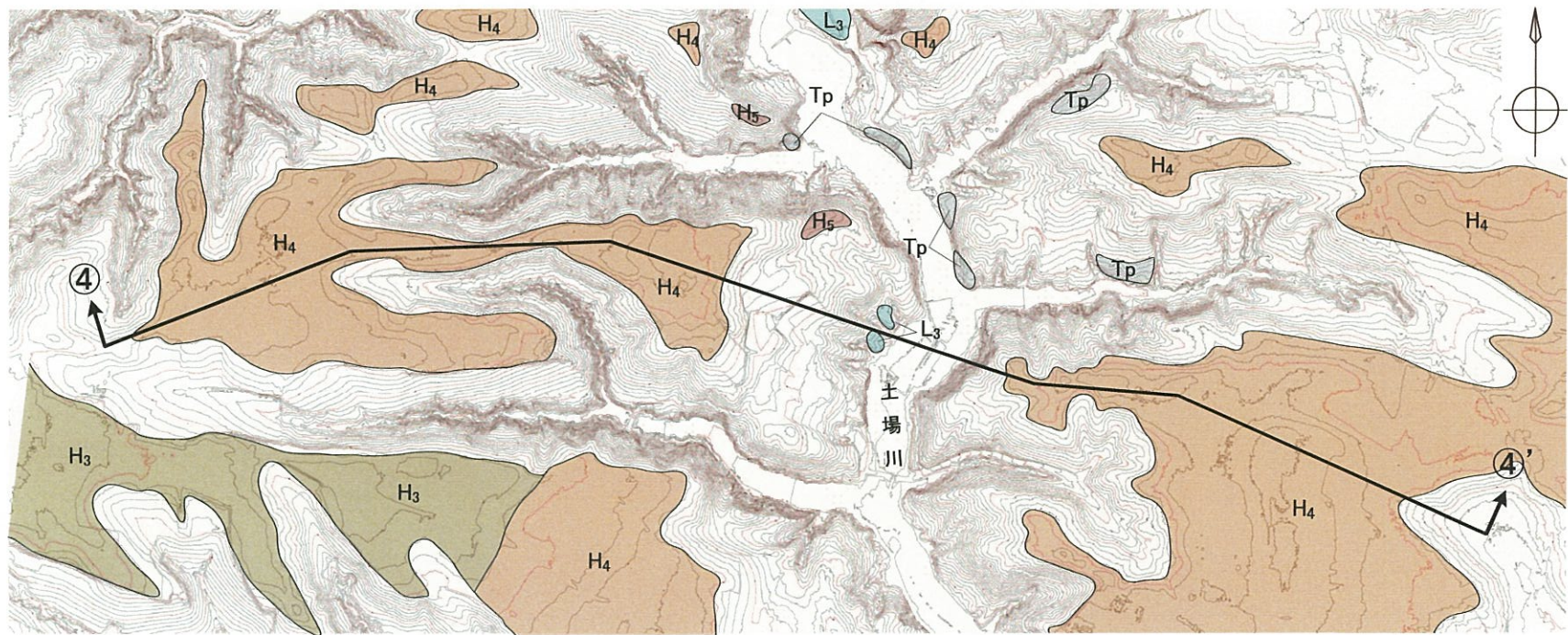
第3.2-51図(1) 後川-土場川断層周辺の地形断面図 (①・②測線)





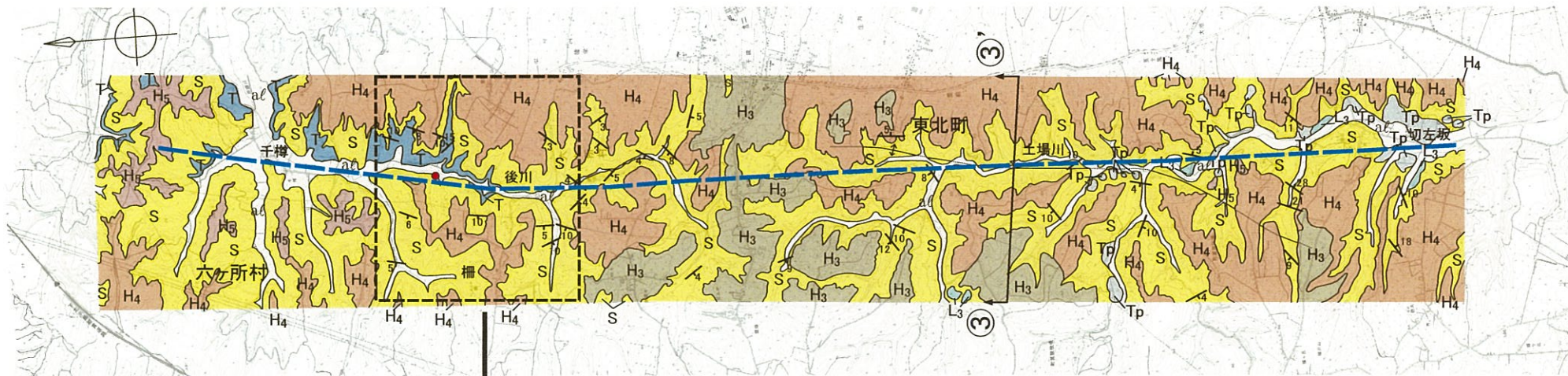
第3.2-51図(2) 後川-土場川断層周辺の地形断面図 (③測線)  
3-3-271





第3.2-51図(3) 後川-土場川断層周辺の地形断面図 (④測線)  
3-3-272





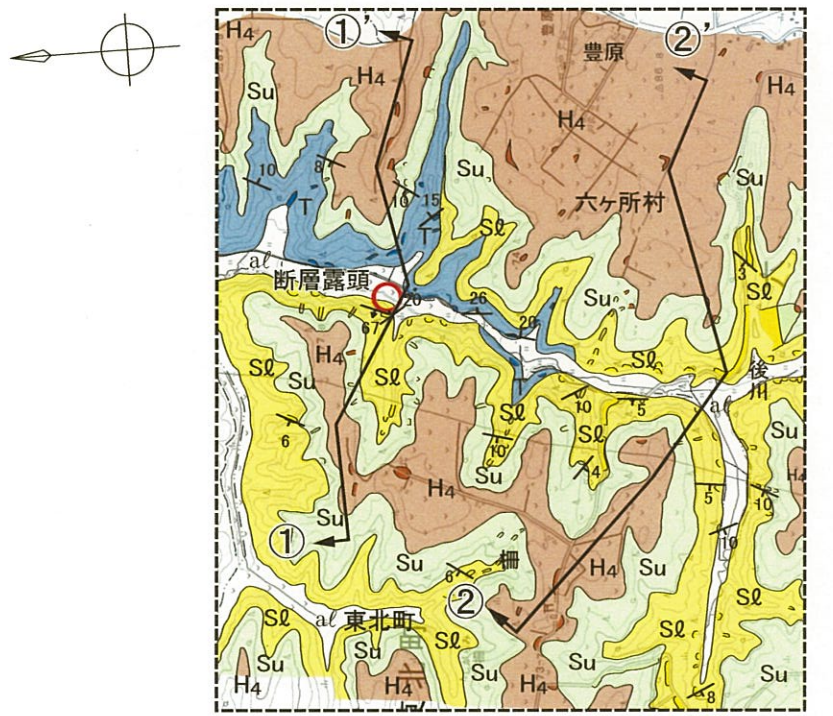
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JH1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



| 地質凡例       |                 |    |    |
|------------|-----------------|----|----|
| 地質時代       | 地層名             | 記号 |    |
| 第四紀<br>更新世 | 沖積低地堆積層         | al |    |
|            | 十和田火山<br>軽石流堆積物 | Tp |    |
|            | 後期<br>低位段丘堆積層   | L3 |    |
|            | 中期<br>高位段丘堆積層   |    | H5 |
|            |                 |    | H4 |
| 前期<br>砂子又層 |                 | S  |    |
| 新第三紀       | 鮮新世<br>鷹架層      | T  |    |

- ① ①' 断面位置
- 10 地層の走向・傾斜
- 地層境界線
- ⊥ 背斜軸 (…部は伏在)
- 露頭位置

文献断層の凡例  
 - - - 藤田ほか(1980)による後川・土場川断層

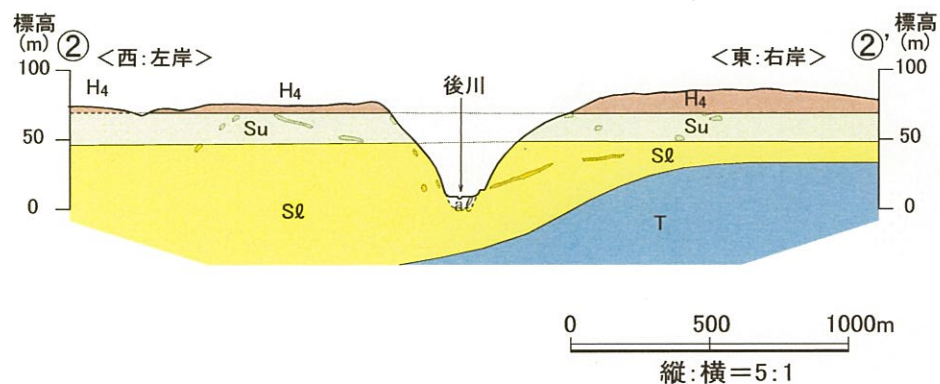
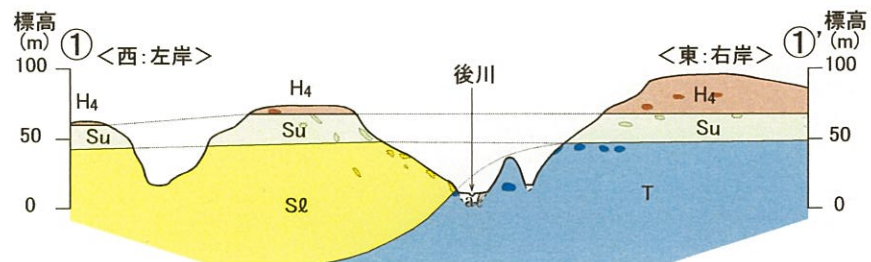


柵付近の詳細図 0 500m

| 地質凡例       |               |         |
|------------|---------------|---------|
| 地質時代       | 地層名           | 記号      |
| 完新世        | 沖積低地堆積層       | al      |
| 第四紀<br>更新世 | 中期<br>高位段丘堆積層 | H4      |
|            | 前期<br>砂子又層 上部 | Su      |
|            |               | 砂子又層 下部 |
| 新第三紀       | 鷹架層           | T       |

第3.2-52図 後川-土場川断層周辺の地質平面図  
 3-3-273

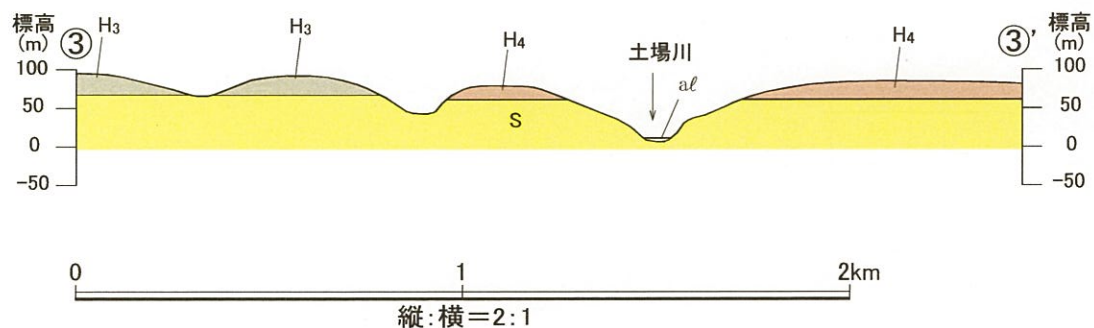




**地質凡例 (①-①' 断面, ②-②' 断面)**

| 地質時代 | 地層名 | 記号      |    |
|------|-----|---------|----|
| 第四紀  | 完新世 | 沖積低地堆積層 | al |
| 更新世  | 中期  | 高位段丘堆積層 | H4 |
|      | 前期  | 砂子又層 上部 | Su |
|      |     | 砂子又層 下部 | Sl |
| 新第三紀 | 鮮新世 | 砂子又層 下部 | Sl |
| 中新世  | 鷹架層 | T       | T  |

— 地層境界線  
 ( ) 露頭



**地質凡例 (③-③' 断面)**

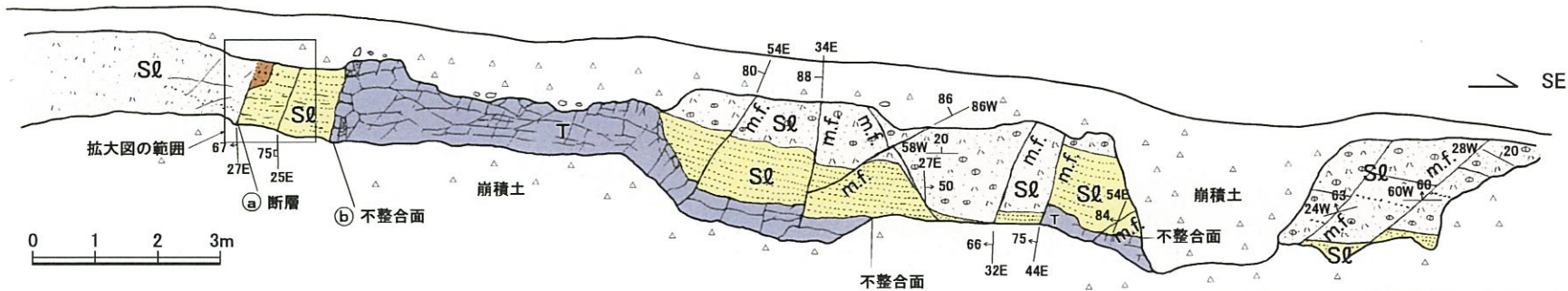
| 地質時代 | 地層名 | 記号      |    |
|------|-----|---------|----|
| 第四紀  | 完新世 | 沖積低地堆積層 | al |
| 更新世  | 中期  | 高位段丘堆積層 | H4 |
|      |     |         | H3 |
|      | 前期  | 砂子又層    | S  |
| 新第三紀 | 鮮新世 | 砂子又層    | S  |
| 中新世  | 鷹架層 | T       | T  |

— 地層境界線

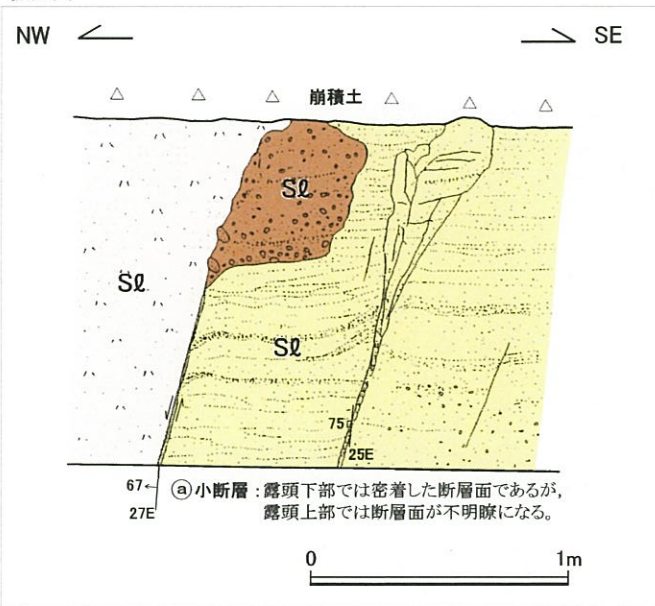
第3.2-53図 後川-土場川断層周辺の地質断面図  
 3-3-274



NW ↙



拡大図



①小断層：露頭下部では密着した断層面であるが、露頭上部では断層面が不明瞭になる。

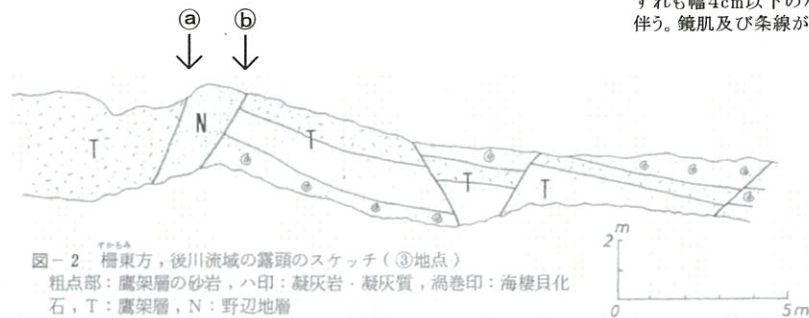
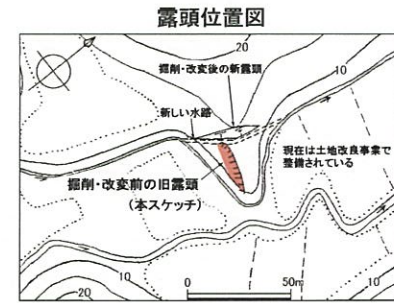


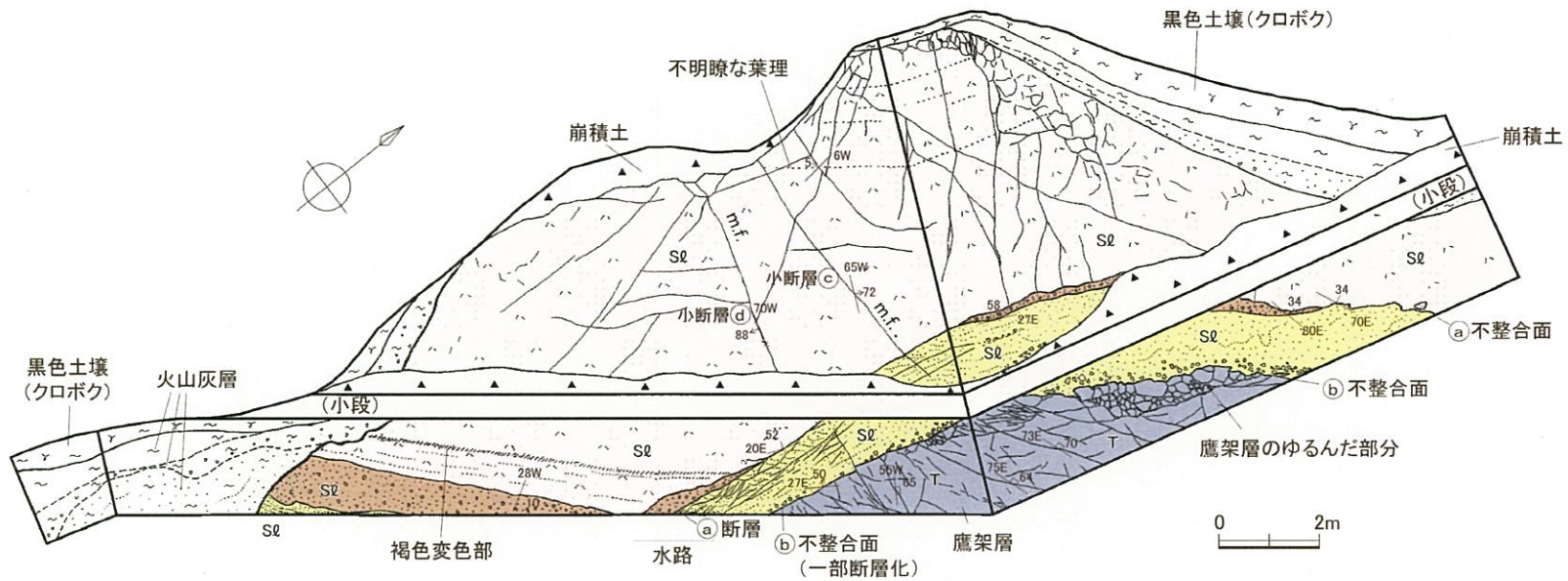
図-2 柵東方、後川流域の露頭のスケッチ (③地点)  
粗点部：鷹架層の砂岩、ハ印：凝灰岩・凝灰質、渦巻印：海棲貝化石、T：鷹架層、N：野辺地層

藤田ほか(1980)による露頭スケッチ

- ④ 露頭下部では断層面は明瞭で幅1cmの固結した褐鉄鉱が付着しているのに対し、露頭上部では、断層面は密着して不明瞭となっており、断層面に鏡肌及び条線が認められない。  
上盤は、砂子又層下部の砂質凝灰岩であり、下盤は同・細粒砂岩である。
- ⑤ 鷹架層と砂子又層下部を境する不整合面。
- ※ ④のほかにも露頭には9条の断層が認められるが、いずれも幅4cm以下の小断層であり、固結した褐鉄鉱を伴う。鏡肌及び条線が認められない。

| 凡例        |                              |
|-----------|------------------------------|
| <b>S1</b> | 砂質凝灰岩                        |
| <b>S2</b> | 軽石質凝灰岩～軽石質粗粒砂岩               |
| <b>S3</b> | 細粒砂岩                         |
| <b>T</b>  | 凝灰質シルト岩～細粒砂岩                 |
|           | 鷹架層                          |
|           | m.f. 小断層                     |
| 20        | 地層の走向・傾斜                     |
| 67        | 断層の走向・傾斜                     |
| 75        | 節理の走向・傾斜                     |
| 27E       | (砂子又層中の黒褐色変色部<br>固結した褐鉄鉱を伴う) |





- a) 露頭の南部では、砂子又層下部の細粒砂岩と砂質凝灰岩を境する断層。断層面が明瞭であるのに対し、露頭の北部では、軽微な不整合境界となり、断層面は認められない。
- b) 鷹架層と砂子又層下部の不整合面。砂子又層下部の細粒砂岩には、堆積時又は堆積直後の重力すべりによる考えられるせん断面が確認される。
- c) 幅0.1cmの密着した小断層。鏡肌・条線は認められない。
- d) 幅0.1cmの密着した小断層。鏡肌・条線は認められない。鷹架層の上を約15cm変位させている。

| 凡例           |                 |
|--------------|-----------------|
| 粗粒砂質凝灰岩      | 58W 20 地層の走向・傾斜 |
| 礫混り粗粒砂岩      | 27E 67 断層の走向・傾斜 |
| 細粒砂岩         | 27E 75 節理の走向・傾斜 |
| 凝灰質シルト岩～細粒砂岩 | m.f. 小断層        |

